SHARP®

取扱説明書

HDD・DVD・ビデオ
一体型レコーダー

形名 DV-HRW30
（ディー ブイ エイチ アール ダブル）

1. 接続・準備編

はじめにお読みください。
本書は、アンテナ線の接続、テレビとの接続、AV機器との接続と基本的な録画と再生について記載しています。

操作については別冊の取扱説明書
2. 操作編 をご覧ください。

G-CODE®
Gコードはジェムスター社の登録商標です。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用の前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。（6ページ）
- この取扱説明書および別冊の取扱説明書 2. 操作編 は、保証書とともにいつでも見ることができる所に必ず保存してください。
- 保証書は、必ず購入店名・購入日などの記入を確かめてお受け取りください。
- 製造番号は、品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

最初にお読みください

■ 取扱説明書は２冊あります。

- 取扱説明書に記載しております［1. 接続・準備編］は本書を指します。
- 取扱説明書に記載しております［2. 操作編］は別冊の取扱説明書（2. 操作編）を指します。

■ 最初に本書［1. 接続・準備編］をお読みになってから［2. 操作編］をお読みください。

［1. 接続・準備編］では、本機の接続方法と、最初に必要な設定を説明しています。

1 箱に入っているものを確認する

- 付属品を確認する

3 ページ

2 接続する

- アンテナ、テレビ、ビデオ機器、オーディオ機器、CATVボックス、BSデコーダー、BS/CSチューナーなどと接続する

12～33 ページ

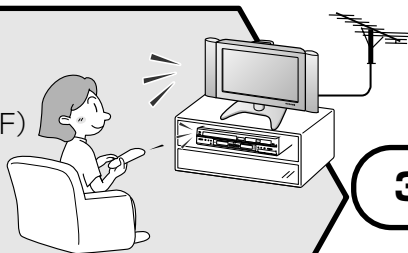
3 コンセントに電源プラグを差し込む・電源を入れる

▼

リモコンに乾電池を入れる

34ページ

4 設定を行う

- リモコンと本体の時計を合わせる
- 本体のチャンネル設定をする（VHF/UHF）
- リモコンのチャンネル設定をする（Gコード予約、チャンネルスキップ）
- BSの設定をする
- 本体時計の時刻自動修正機能を設定する（ジャストクロック）
- リモコンのテレビ操作の設定をする
- リモコンコードの設定をする

35～56 ページ

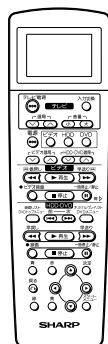
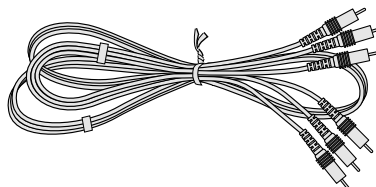
5 すぐに使う（基本的な録画と再生）

- ハードディスク(HDD)またはDVDにテレビ番組を録画する。
- ハードディスク(HDD)またはDVDに録画した番組を再生する。
- 市販のDVDビデオまたはCDを再生する。
- テープにテレビ番組を録画する。
- テープを再生する。

57～62 ページ

付属品

■ 箱を開けて、本機とつぎの付属品が揃っているか確認してください。

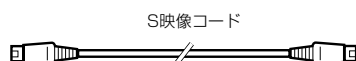
リモコン×1個、単3形乾電池×2個

映像・音声コード(約1m20cm)×1本

取扱説明書「1. 接続・準備編」(本書)
取扱説明書「2. 操作編」(別冊)

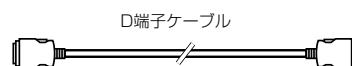
アンテナケーブル(約1m20cm)×1本

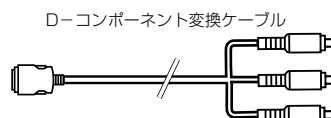
保証書

● 本機の保証書は、本機の梱包箱に貼り付けています。

● S 映像入力端子付きテレビと接続するときは、市販の S 映像コードをお使いください。

S映像コード

● D 映像入力端子付きテレビと本体後面の HDD/DVD 出力端子部にある D 映像出力端子を接続するときは、市販の D 端子ケーブルをお使いください。

D端子ケーブル

● コンポーネント映像入力端子付きテレビと本体後面の HDD/DVD 出力端子部にある D 映像出力端子を接続するときは、市販の D −コンポーネント変換ケーブルをお使いください。

D−コンポーネント変換ケーブル

おしらせ

この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。
補償金は、著作権法で権利保護のため権利者に支払われることが定められています。

私的録画補償金の問い合わせ先
〒107-0052　東京都港区赤坂5丁目3番6号
赤坂メディアビル
社団法人　私的録画補償金管理協会
TEL　03-3560-3107（代）
FAX　03-5570-2560

なお、あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

もくじ

はじめに……2

■ 本機をご使用の前に、必ず読んで理解していただきたい内容や、付属品の説明をしています。

接続・準備……12

■ ご自分で接続するときの接続方法とリモコンの準備について説明をしています。

設定……35

■ 本機をお使いになるために必要な、時計合わせやチャンネルの設定などについて説明をしています。お使いになる前に、これらの設定を行ってください。

すぐに使う（基本的な録画と再生）……57

■ 基本的な再生と録画方法を、おもに本体のボタンを使って説明しています。

- 別冊の取扱説明書「2. 操作編」では、ハードディスク（HDD）、DVDやビデオの再生／録画／編集など本機の使いかたを詳しく説明しています。
- また、本機のお手入れをするときや、故障かな？と思ったときなども別冊の取扱説明書「2.操作編」をご覧ください。

本機の取り扱いに関するご注意とおしらせ

重要　必ずお読みください

■ 大切な録画の場合は……… 事前に試し録りをするなど、機器が正常に働くことを確認してから行ってください。大切な映像はハードディスク(HDD)に録画したままではなく、DVD-RW/Rやビデオテープにダビング保存しておくことをおすすめします。

■ 録画(録音)内容の補償はできません………… 万一何らかの原因で本機が故障し、データが消失した場合、または不具合により録画・録音されなかった場合の録画・録音内容の補償については、ご容赦ください。

■ 著作権について……………… あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、著作権保護のための信号が記録されている放送番組の録画・録音はできません。

■ 録画防止機能について….. 本機は、複製防止機能(コピーガード)を搭載しており、著作権などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフト及び放送番組は録画することができません。

■ 保証について……………….. 本機を分解しますと、保証が無効になります。

ご 注 意

• お客さままたは第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

※ 取扱説明書では、「HDD・DVD・ビデオ一体型レコーダー　DV-HRW30」を「本機」と表現しています。
※ 取扱説明書に掲載している画面表示は説明用のものであり、実際の表示とは多少異なります。

● 移動などで電源プラグを抜く場合は、電源を切った状態で行ってください。
● 電源を入れると冷却のためファンが回転します。
● 電源プラグをコンセントに差し込んだ直後や、停電からの復帰後は、電源を「入」にしても、システム調整のため数十秒は動作しない場合があります。

設置時のお願い

● 本体後面にあるファンや通風孔をふさがないでください。ファンや通風孔をふさぐと放熱の妨げとなり、故障の原因となります。

使用時のお知らせ

● 本機をご使用中、使用環境によっては本体やキャビネットの温度が若干高くなりますが故障ではありません。安心してお使いください。
● BSアンテナ電源を「入」に設定している場合は、本機の電源を切っても本体やキャビネットが多少温かくなります。

初期設定について

● 接続（**12**～**33**ページ）とリモコンの準備（**34**ページ）が終わったら、必ず「設定」（**35**～**56**ページ）を行ってください。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

● **デジタル放送への移行スケジュール**
地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

● **アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには**
別売りのデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画いただけます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

安全にお使いいただくために

■「安全にお使いいただくために」は使う前に必ず読み、正しく安全にご使用ください。
■ この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

⚠ 記号は、気をつける必要があることを表しています。

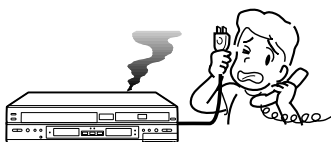
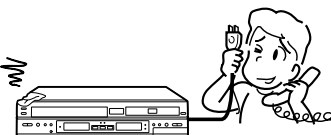
⊘ 記号は、してはいけないことを表しています。

❗ 記号は、しなければならないことを表しています。

⚠警告

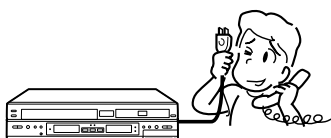
煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のときは電源プラグを抜く

異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

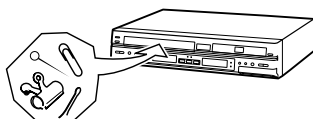
電源プラグ
を抜く

本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源プラグ
を抜く

内部に物や水などを入れない

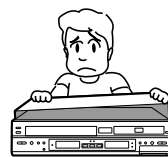
異物や水が本機の内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

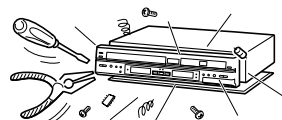
電源プラグ
を抜く

異物を入れない

本機の開口部（通風孔、ディスクトレイ開閉口やビデオテープ挿入口など）から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子さまのいるご家庭ではご注意ください。

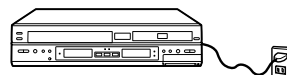
禁止

キャビネットは絶対に開けない

感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

分解禁止

本機を分解したり改造したりしないでください。発熱・発火・感電・けがの原因となります。またレーザー光が目に当たると視力障害を起こす原因となります。

分解禁止

表示された電源電圧で使用する

表示された電源電圧（交流100ボルト）以外で使用すると、火災・感電の原因となります。

100V使用

電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は乾いた布で取り除く

そのままで使用すると火災・感電の原因となります。

ほこりを取る

雷が鳴り出したらアンテナ線や電源プラグには触れない

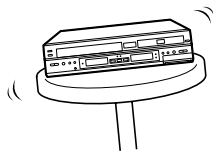
感電の原因となります。

接触禁止

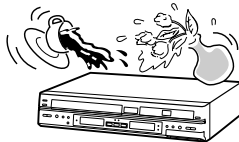
⚠警告

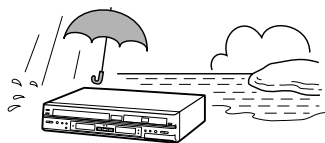
不安定な場所に置かない

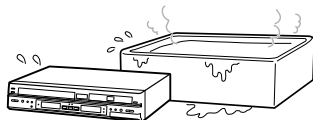
ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

禁止

本機の上には花びん、水などの入った容器を置かない

水がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

水ぬれ禁止

水を入れたり、ぬらしたりしないでください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

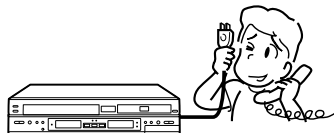
水ぬれ禁止

風呂、シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

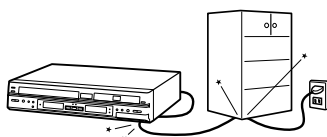
風呂、シャワー室での使用禁止

電源コードを破損するようなことはしない

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。電源コードが破損して火災・感電の原因となります。

禁止

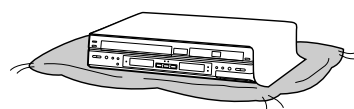
電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

交換を依頼する

電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重いものをのせてしまうことがあります。

禁止

⚠注意

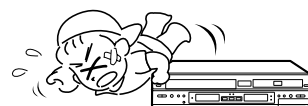
本機の通風孔をふさがない

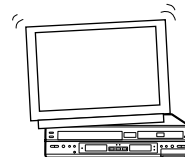
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。

禁止

- 本機を押し入れや、専用のラック以外の本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置く。

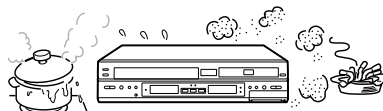
重いものを置かない

本機に乗らないでください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。特に、小さなお子さまのいるご家庭ではご注意ください。

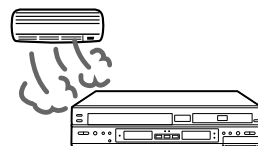
禁止

本機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

禁止

油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多い場所に置かない

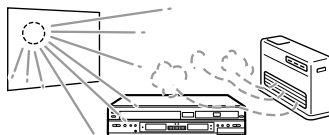
調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

禁止

冷気が直接吹き付ける所や極端に寒い所には置かない

つゆがつき、漏電、焼損、故障や事故の原因となることがあります。

注意

直接日光の当たる場所や温度の高い場所に置かない

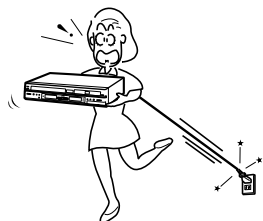
内部の温度が上がり、火災・感電の原因となることがあります。

禁止

⚠注意

移動させるときは必ず接続コードを外す

移動させる場合は電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線や機器間の接続コードなど外部の接続コードを外したことを確認の上、行ってください。接続したまま持ち運ぶとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
またディスクやテープは取り出しておいてください。

電源プラグを抜く

禁止

移動させるときは、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。けがや故障の原因となることがあります。

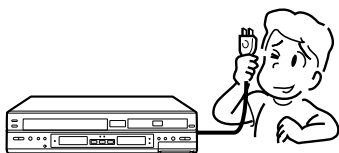
電源コードを熱器具に近づけない

コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

禁止

テレビ、オーディオ機器などに接続するときは、本機の電源プラグを電源コンセントから抜く

電源を入れたまま接続すると、感電やけがの原因となることがあります。

電源プラグを抜く

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ず電源プラグを持って抜いてください。

禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全なときは、発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、刃にふれると感電の原因となることがあります。

確実に差し込む

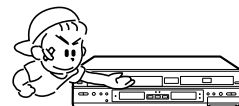
電源プラグを根元まで差し込んでもゆるみがあるときはコンセントに接続しない

発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

禁止

ディスクトレイ開閉口やビデオテープ挿入口に手を入れない

小さなお子さまがディスクトレイ開閉口やビデオテープ挿入口から、手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。

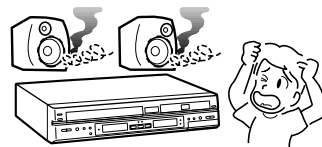
指のケガに注意

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない

飛び散ってけがの原因となることがあります。

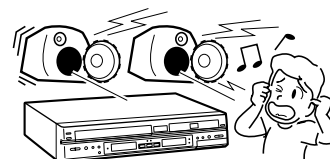
禁止

長時間、音が歪んだ状態で使わない

スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

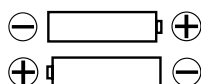
禁止

電源を入れる前にはテレビやアンプの音量を最小にする

突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

音量を小さく

⚠注意

電池を入れるときは極性表示(プラス⊕とマイナス⊖)の向きに注意する

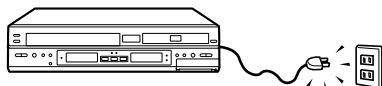
間違えると電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

表示どおりに入れる

指定以外の電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない

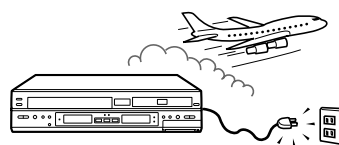
混ぜて使用すると、電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

お手入れのときは電源プラグを抜く

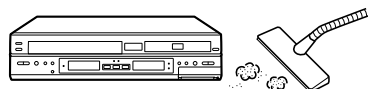
安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。抜かずに行うと、感電の原因となることがあります。

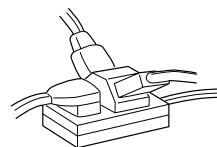
電源プラグを抜く

旅行などで長時間ご使用にならないときは電源プラグを抜く

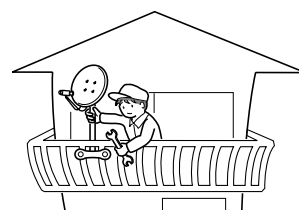
安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

電源プラグを抜く

3年に一度くらいは本機内部の清掃を販売店に依頼する

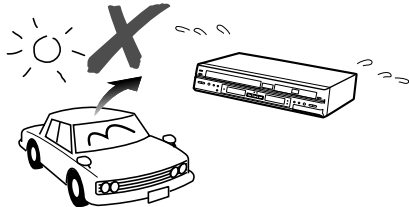
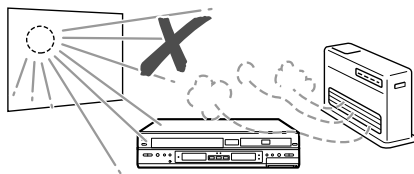
本機の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については、販売店などにご相談ください。

注意

タコ足配線をしない

タコ足配線をすると、感電・火災の原因となることがあります。

アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、電気工事店などにご相談ください

送配電線から離れたところに設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
アンテナは強風の影響を受けやすいので、堅固に取り付け設置してください。

使用上のご注意

高温の場所で使用しないでください

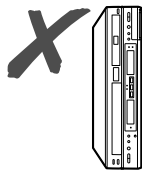
- 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。本機およびディスクの周囲が高温状態にならないよう十分ご注意ください。

- 発熱する機器の上には本機を置かないでください。
- 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

本体後面のファンや通風孔をふさがないでください

- 本体を設置する際は、本体後面のファンや通風孔をふさがないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。特にテレビ台やAVラック等に収納して設置するときはご注意ください。
- 毛足の長い敷物やベッド、ソファーの上などで使用したり本機を布などでくるんで使用しないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。

ほこりや煙を避けてください

- 不安定な場所、振動の多い場所、ほこり・タバコの煙の多い場所には置かないでください。故障や事故の原因になります。

設置するときは水平に置いてください

- 立てて置いたり、逆さまにするなどしたときは故障の原因となります。

雨天・降雪中でのご使用の場合は

- 雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機を濡らさないようにご注意ください。

結露（つゆつき）について

- 本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。そのままご使用になると故障の原因になります。

本機の上には物を乗せないでください

- 本機の上に物を置かないでください。
- 本機の上のスペースが十分とれる場所に設置してください。
- 本機の上に、テレビなど重いものを置かないでください。画面にノイズが出たり、キャビネットが変形するなど故障の原因となります。

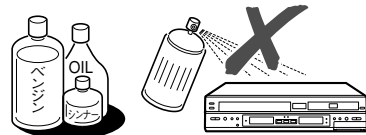
取扱いはていねいに

- 落下させたり、強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因となります。持ち運びや移動の際にもご注意ください。

引っ越しや輸送のときは

- ディスクを取り出してから梱包してください。
  また、ふだんご使用にならないときも、ディスクを取り出してから、電源を切ってください。

キャビネットのお手入れについて

- キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどでふいたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。

- キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品・合成皮革などを長時間接触させたままにしないでください。塗料がはげるなどの原因となります。
- ステッカーやテープなどを貼らないでください。キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。
- キャビネットや操作パネル部分の汚れはネルなど柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。
  強力な洗剤を使用した場合、変色、変質、塗料がはげる場合があります。目立たない場所で試してから、お手入れすることをおすすめします。

電磁波妨害について

- 本機の近くで、携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより、再生時や録画時に映像が乱れたり、雑音が発生することがあります。

アンテナについて

- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。
  万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。
- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、電気工事店などにご相談ください。

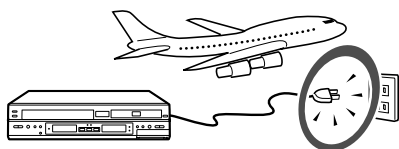
ハードディスク（HDD）について

- 本機は、ハードディスク（HDD）に番組を記録します。ハードディスク（HDD）には衝撃や振動、ほこりからデータを守るための安全機構が組み込まれていますが、記録したデータを失ってしまうことのないよう、つぎの点に特にご注意ください。
  - 衝撃を与えないでください。
  - 振動する場所や不安定な場所では使用しないでください。
  - 電源を入れたまま本機を動かさないでください。
  - 録画中や再生中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。電源を「切」にしてから電源プラグをコンセントから抜き差ししてください。
  - 急激な温度変化（毎時10℃以上の変化）のある場所では使用しないでください。
  - 寒い場所（5℃以下）や極端に暑い場所（35℃以上）での使用は、故障の原因となります。
  - 寒いところから暖かい部屋に持ちこんで使用する場合は、しばらく放置してからお使いください。
  - 極端に寒い場所で本機を使用するときは、ハードディスク保護のため（暖機のため）にハードディスクの準備が必要です。電源を入れてから使用できるまで、しばらく時間がかかります。ハードディスク保護のため、使用温度範囲内でのご使用をお願いいたします。
- 万が一何らかの原因でハードディスク（HDD）が故障した場合、ご自分で交換することはできません。本機を分解しますと、保証が無効になります。お早めにお買い上げの販売店、またはもよりのシャープ修理相談センター（2. 操作編 146ページ）にご連絡ください。なお、データが消失した場合、または録画・録音されなかった場合のデータ内容の補償については、ご容赦ください。
- 「ハードディスク（HDD）について」（2. 操作編 7ページ）もあわせてご覧ください。

接続機器について

- 本機に接続して使用する機器の取扱説明書に記載されている「使用上のご注意」もよくご覧ください。

節電について

- 使い終わった後は電源を切り、節電に心掛けましょう。また旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。

長期間ご使用にならないとき

- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

国外では使用できません

- 本機が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

This product is designed for use
in Japan only and cannot be used
in any other country.

著作権について

- あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 本機には、マクロヴィジョンコーポレーションおよび他の権利保有者が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロヴィジョンコーポレーションの許可が必要であり、同社の許可がない限りは一般家庭及び、それに類似する限定した場所での視聴に制限されています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。
- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- Dolby、ドルビーおよびダブルD（DD）記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTS、DTSデジタルサラウンドは、デジタルシアターシステムズ社の登録商標です。
- DVD VIDEO/RW/R は商標です。

接続・準備

■ ご自分で接続するときの接続方法とリモコンの準備について説明しています。

接続の予備知識

■ 本機と他の接続機器との接続に役立つワンポイント情報です。接続をはじめる前に、お読みください。

入力端子と出力端子

接続端子には、入力用と出力用の２種類があります。それぞれ、入力端子、出力端子と呼ばれます。
本機と他の接続機器の端子をつなぐときは、必ず同じ種類の信号の入力端子と出力端子をつないでください。
本機から見た場合、それぞれの端子は次の役割を持ちます。

入力端子

- 他の接続機器から信号を受け取り、本機に信号を入れる入口です。

出力端子

- 本機から信号を出し、他の接続機器に信号を渡す出口です。

信号の受け渡し

本機でテレビ番組を録画する場合、録画するための映像や音声の信号を外から受け取る必要があります。
録画するための信号は、アンテナから受け取る場合と他の接続機器から受け取る場合があります。

アンテナから受け取る場合

- アンテナ線と本機のアンテナ入力端子をつなぎます。接続には、アンテナ線やアンテナケーブルを使います。

外部のチューナーなど他の接続機器から受け取る場合

- 他の接続機器の映像出力端子を本機の映像入力端子につなぎます。同じく、音声出力端子を本機の音声入力端子につなぎます。接続には映像コードや音声コードを使います。

映像端子の種類

本機で使える映像端子には、３つの種類があります。

- 映像端子：黄色の端子。
- Ｓ映像端子：映像端子よりもきれいな映像を扱えます。
- Ｄ映像端子：Ｓ映像端子よりもきれいで高解像度の映像を扱えます。HDD/DVDの映像をよりきれいに見たいときに使います。

端子から見たテレビの種類

- 映像端子による接続は基本的な接続となりますので、本機の映像出力端子とテレビの映像入力端子は必ず接続してください。
- Ｓ映像入力端子の付いているテレビの場合、本機のＳ映像出力端子※と接続することで、映像端子でつなげるよりもきれいな映像を楽しめます。
- D映像入力端子※の付いているテレビの場合、本機のD映像出力端子と接続することで、Ｓ映像入力端子よりもきれいな映像を楽しめます。

※　本機のＳ映像出力端子およびＤ映像出力端子はハードディスク（HDD）/DVD 出力用の端子です。ビデオ出力は HDD/DVD/ビデオ共通出力の映像端子からの出力でお楽しみください。

接続する手順

■ 次のステップに沿って、お使いの接続機器に該当するページの接続図を参照しながら必要な接続をしてください。
■「各入出力端子とおもな接続機器」については、14ページをご覧ください。

step1 アンテナを接続する　（アンテナ端子の名前と接続例は 16 ページ）

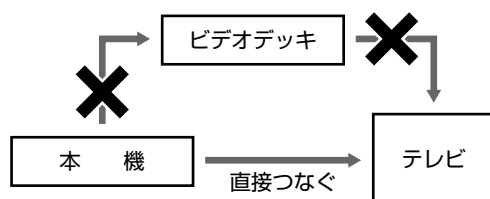
step2 テレビを接続する　（映像端子／音声端子の名前と接続例は 21 ページ）

step3 ビデオ・オーディオ機器を接続する

step4 外部デコーダー／チューナーを接続する

接続が終わったら、「電源プラグを接続する・リモコンの準備をする（34 ページ）」をご覧ください。

ご注意

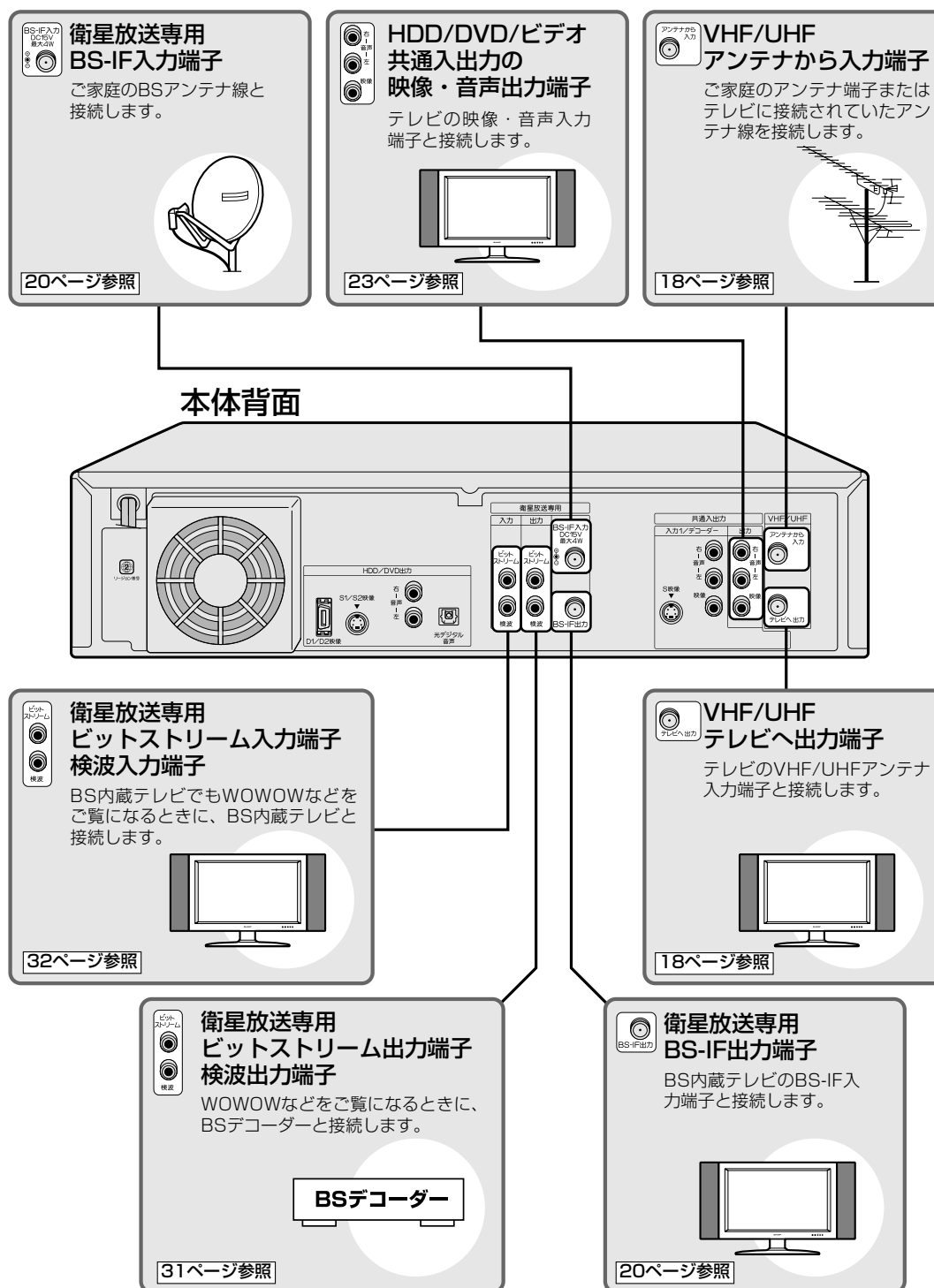
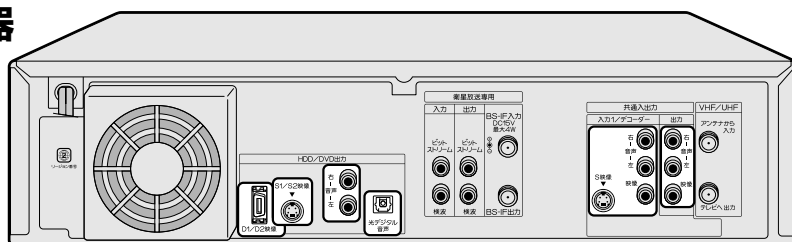
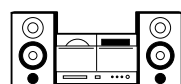
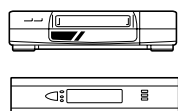
- **接続作業を行うときは、必ず本機および接続機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。**
- 本機とテレビを接続しているコード類をアンテナ線と一緒に束ねないでください。テレビ放送を見るときに画面にノイズが出るなど、電波妨害の原因となることがあります。
- 本機とテレビは直接接続してください。ビデオデッキを経由して本機の映像をテレビに映した場合、コピー防止機能の働きにより映像が乱れることがあります。

- 機器間の相互干渉による映像の乱れや雑音などを避けるため、電源コードや他の接続コード類をアンテナ線からできる限り離してご使用ください。

各入出力端子とおもな接続機器

■ 各入出力端子にケーブルなどを接続するときは、ケーブルなどの接続端子を各入出力端子の奥までしっかり差し込んでください。

HDD/DVD/ビデオ共通出力とHDD/DVD出力について

- 本機の後面には、HDD/DVD/ビデオ共通の「共通出力」端子と、HDD/DVD用の「HDD/DVD出力」端子があります。
- 共通出力端子は、HDD、DVD、ビデオの映像・音声出力を切り換えてお楽しみいただけます。（ビデオを楽しむときは、共通出力端子とテレビを必ず接続してください。）
- HDD/DVD出力端子は、HDDとDVDのみの映像・音声をお楽しみいただけます。（HDD/DVD出力端子からはビデオの映像・音声は出力できません。）

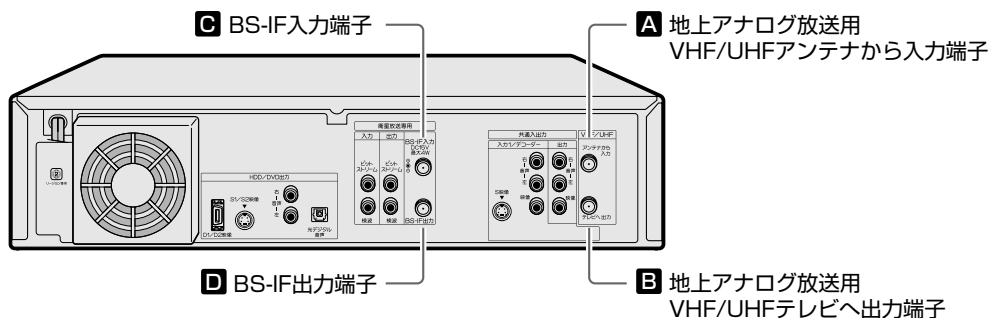
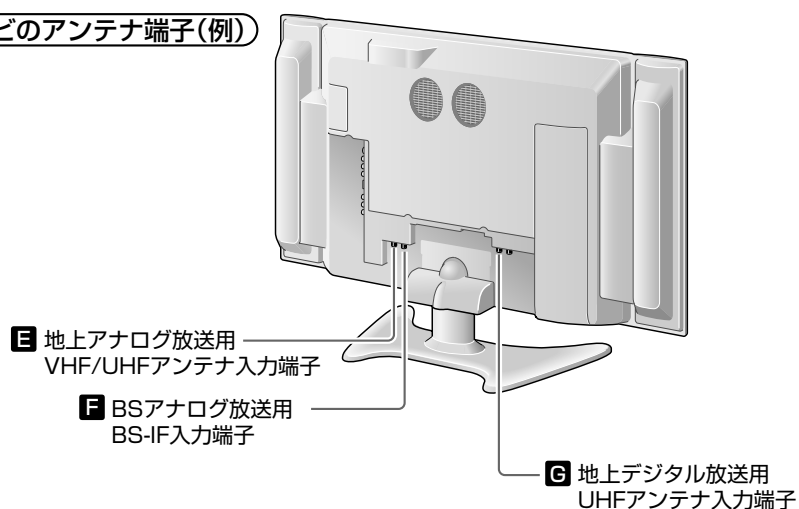
放送視聴に使用する端子と接続機器

本機の映像・音声端子と接続機器

テレビ	接続に使うケーブル・コード	本機の接続端子	
D 端子付きテレビ	D 端子ケーブル（市販品） 音声コード（市販品）	HDD/DVD 出力の D1/D2 映像出力端子と音声出力端子 ☞25 ページ	HDD/DVD側のみの映像・音声が出力されます。
コンポーネント端子付きテレビ	D－コンポーネント変換ケーブル（市販品） 音声コード（市販品）	HDD/DVD 出力の D1/D2 映像出力端子と音声出力端子 ☞26 ページ	
S 端子付きテレビ	S 映像コード（市販品） 音声コード（市販品）	HDD/DVD 出力の S1/S2 映像出力端子と音声出力端子 ☞24 ページ	
映像端子付きテレビ（必ず接続してください。）	映像・音声コード（付属品）	HDD/DVD/ ビデオ共通入出力の映像・音声出力端子 ☞23 ページ	

オーディオ機器	接続に使うケーブル・コード	本機の接続端子
光デジタル音声端子付きオーディオ機器	光デジタル音声ケーブル（市販品）	HDD/DVD 出力の光デジタル音声出力端子 ☞29 ページ
アナログ音声端子付きオーディオ機器	音声コード（市販品）	HDD/DVD 出力の音声出力端子 ☞28 ページ

ビデオ／外部チューナー	接続に使うケーブル・コード	本機の接続端子
ビデオデッキ BS/CS チューナー BS デコーダー など	映像・音声コード（市販品）	HDD/DVD/ ビデオ共通入出力の映像・音声入力端子 ☞27,31,32,33 ページ
	S 映像コードと音声コード（市販品）	または HDD/DVD/ ビデオ共通入出力の S 映像入力端子と音声入力端子 ☞27,33 ページ

おしらせ

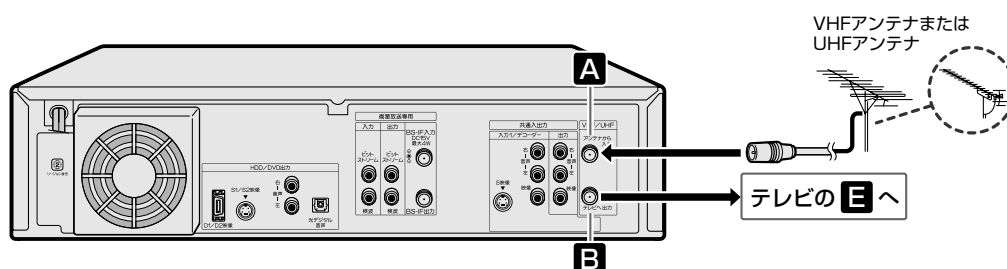
本機の S 映像入力端子について

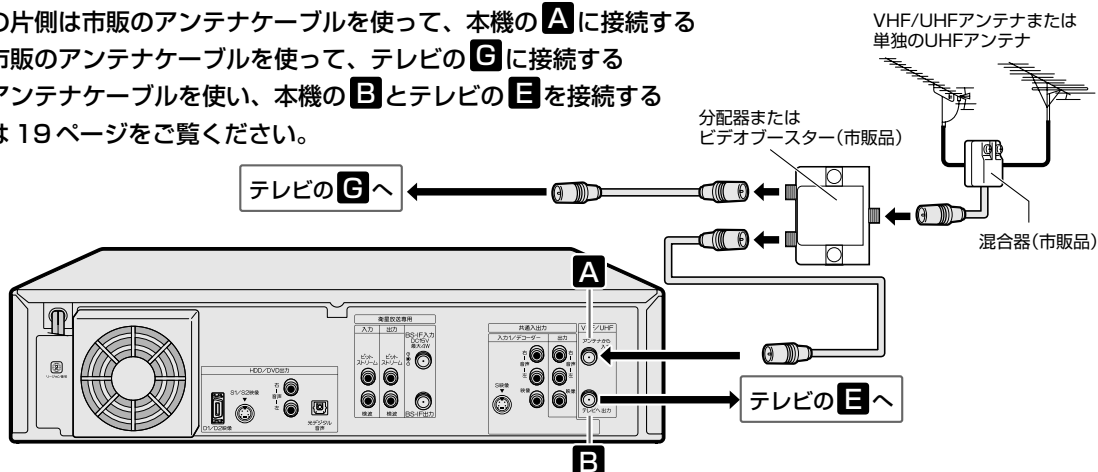
- 本機に内蔵しているビデオは、S-VHS タイプではありません。
  ビデオ使用時、S 映像入力端子に入力された外部機器の S 映像信号は、S-VHS の解像度で録画できません。

アンテナ端子の名前と接続例

本機のアンテナ端子

テレビのアンテナ端子(例)

アンテナ接続例

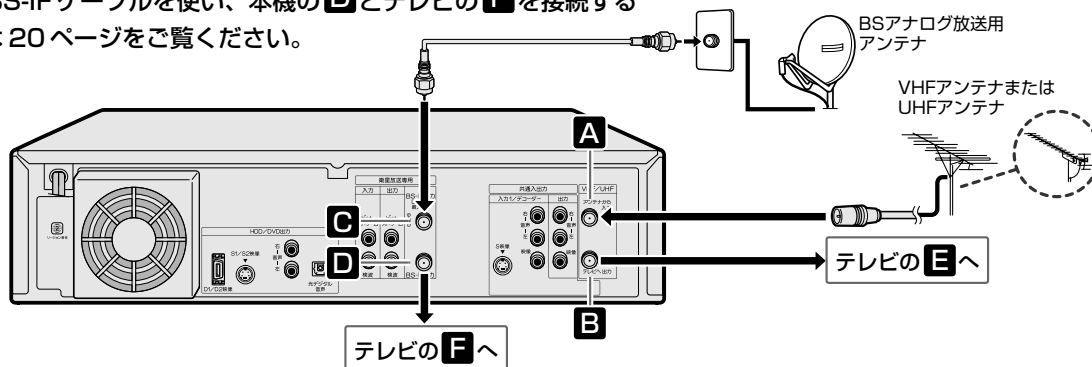
VHF/UHF 放送を楽しむとき

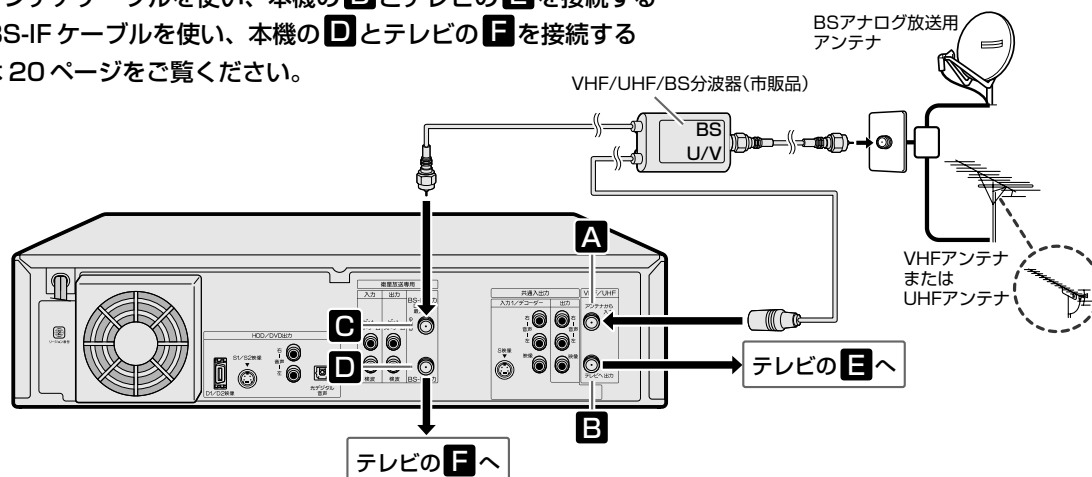
① ご家庭のアンテナ（テレビから外したアンテナ）を A に接続する
② 付属のアンテナケーブルを使い、本機の B とテレビの E を接続する
※ 詳しくは 18 ページをご覧ください。

VHF/UHF 放送を楽しむとき
＋
地上デジタルチューナー内蔵のテレビで 地上デジタル放送を楽しむとき

① アンテナ端子に分配器またはビデオブースターを接続する
② 分配器の片側は市販のアンテナケーブルを使って、本機の A に接続する
③ 片側は市販のアンテナケーブルを使って、テレビの G に接続する
④ 付属のアンテナケーブルを使い、本機の B とテレビの E を接続する
※ 詳しくは 19 ページをご覧ください。

VHF/UHF 放送、BS アナログ放送を楽しむとき

壁側のアンテナ端子が BS 単独の場合

① VHF/UHF アンテナ端子を本機の A に接続する
② 付属のアンテナケーブルを使い、本機の B とテレビの E を接続する
③ 市販の BS-IF ケーブルを使い、BS アナログアンテナ端子を本機の C に接続する
④ 市販の BS-IF ケーブルを使い、本機の D とテレビの F を接続する
※ 詳しくは 20 ページをご覧ください。

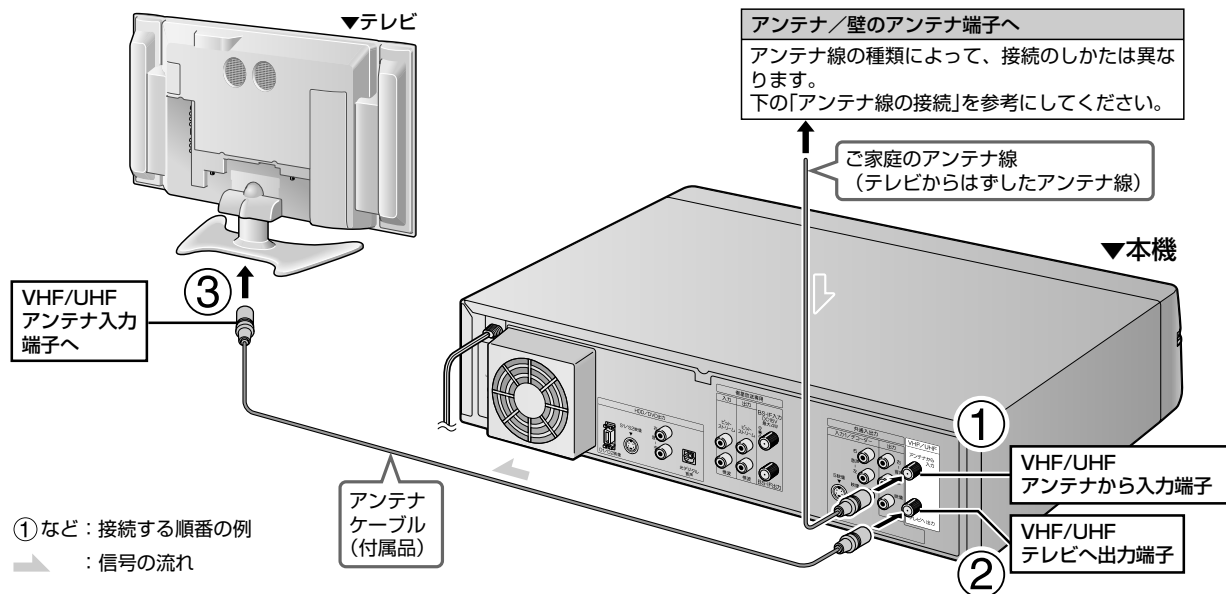
BSアナログ放送用
アンテナ
VHFアンテナまたは
UHFアンテナ
A
C
D
テレビの E へ
B
テレビの F へ

壁側のアンテナ端子が VHF/UHF/BS 混合の場合（マンションなどの共同受信システム）

① アンテナ端子に VHF/UHF/BS 分波器を接続する
② 分波器の VHF/UHF 側は、本機の A に接続する
③ 分波器の BS 側は、本機の C に接続する
④ 付属のアンテナケーブルを使い、本機の B とテレビの E を接続する
⑤ 市販の BS-IF ケーブルを使い、本機の D とテレビの F を接続する
※ 詳しくは 20 ページをご覧ください。

アンテナ線を接続する

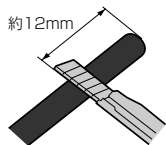
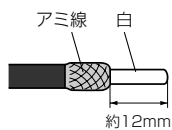
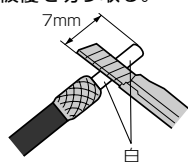
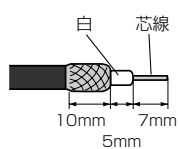
step1 アンテナを接続する → step2 テレビを接続する → step3 ビデオ・オーディオを接続する → step4 チューナーを接続する

こんな方におすすめ → 必ず接続してください！　　必要な接続機器：VHF/UHFアンテナ

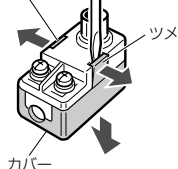
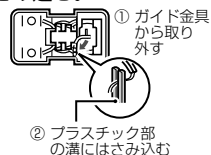
VHF/UHF アンテナを接続する

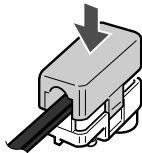
■ 安全のため本機とテレビの電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。
■ アンテナケーブルの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

アンテナケーブルの先端加工のしかた

アミ線や芯線の長さは、取り付ける機器の説明書で確認してください。

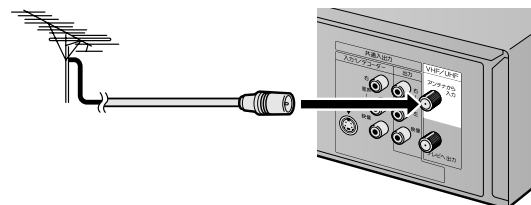
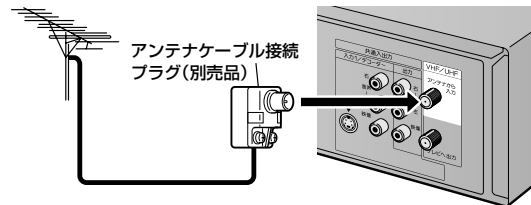
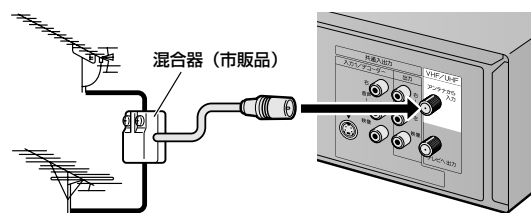
1 黒い被覆にすじを入れ、切り取る。

2 アミ線を折り返す。

3 芯線に傷が付かないように、白い被覆を切り取る。

4 芯線を出す。

アンテナケーブル接続プラグの取り付け例

アンテナケーブル接続プラグ部品番号　：QPLGF0129GEZZ
流通コード　：003 524 0968

1 ツメを外側にひらき、カバーを外す。

2 ケーブルをガイド金具から取り外し、プラスチック部の溝にはさみ込む。

3 アンテナケーブルを差し込み、先端をガイド金具に巻き付ける。

4 カバーをもとどおりにはめ込む。

■ VHF/UHF アンテナ線の接続

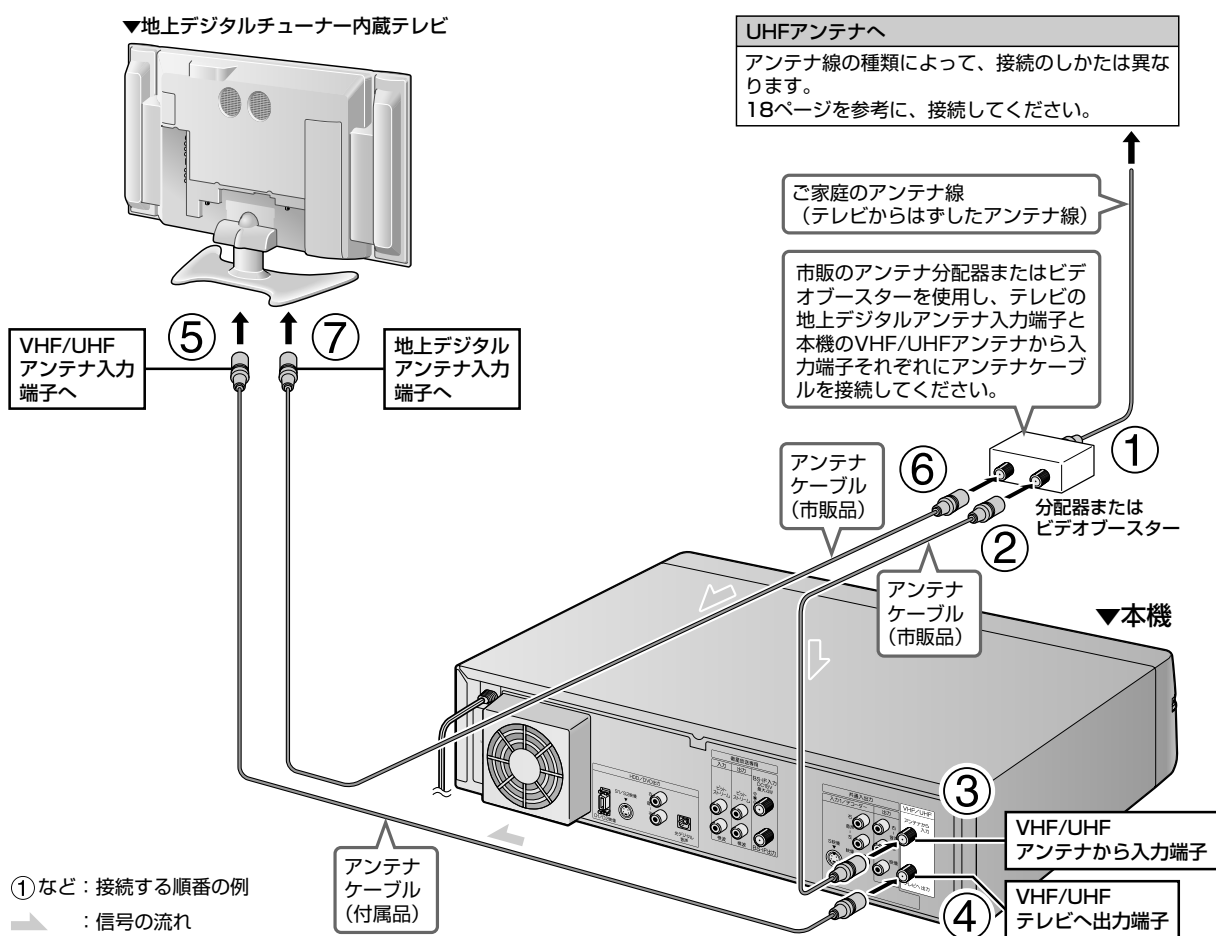
テレビに接続しているアンテナ線、またはお手持ちのビデオデッキなどに接続しているアンテナ線を外し、外したアンテナ線を本機に接続します。
アンテナ線の種類によって、接続のしかたは異なります。

VHF/UHF混合・単独のアンテナ線（F型コネクター付き）

VHF/UHF単独のアンテナ線（F型コネクター無し）

VHF、UHFが別々のアンテナ線

こんな方におすすめ → 地上デジタルチューナー内蔵テレビと一緒に使いたい！　必要な接続機器：地上デジタルチューナー内蔵テレビ

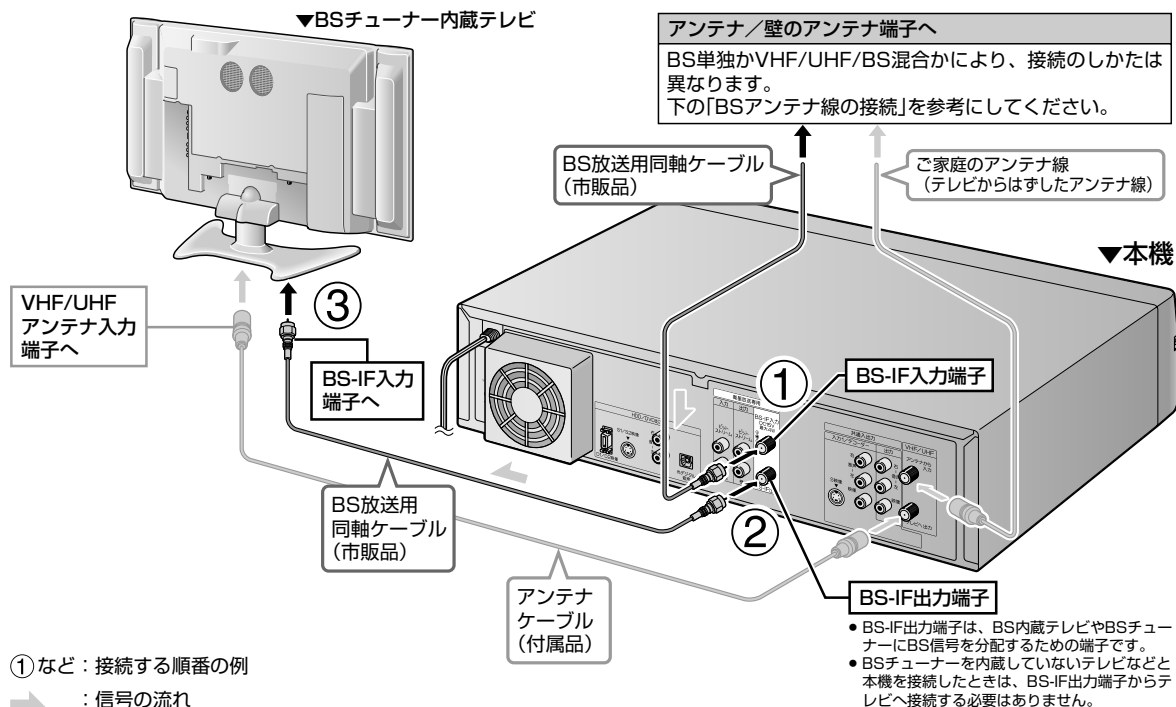
地上デジタルチューナー内蔵テレビと接続するとき

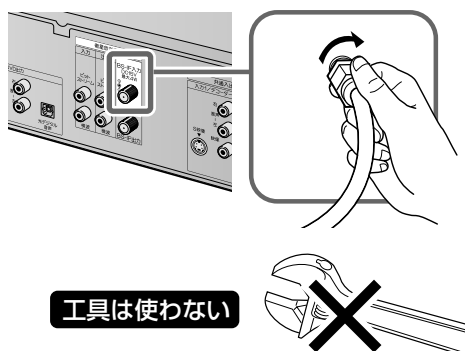
■ 安全のため本機とテレビの電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。
■ アンテナケーブルの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

ご注意

- 本機では、地上デジタル放送は受信できません。

こんな方におすすめ → BS放送（アナログ）を楽しみたい！　　必要な接続機器：BSアンテナ（アナログ）

BS アンテナを接続する

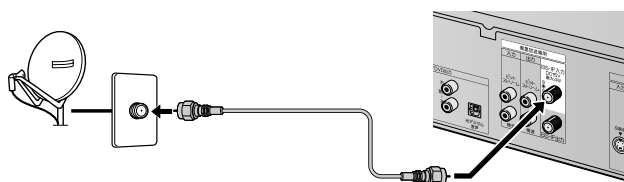
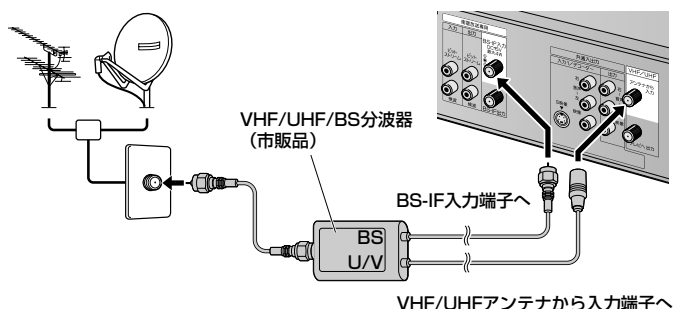
■ 安全のため本機とテレビの電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。
■ BS 放送用同軸ケーブルの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

F接栓の取り付けについて

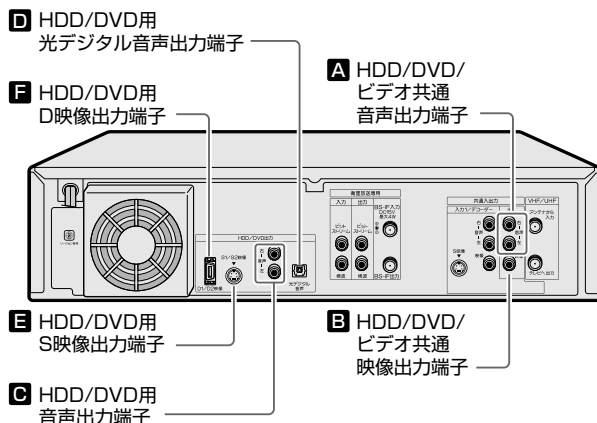
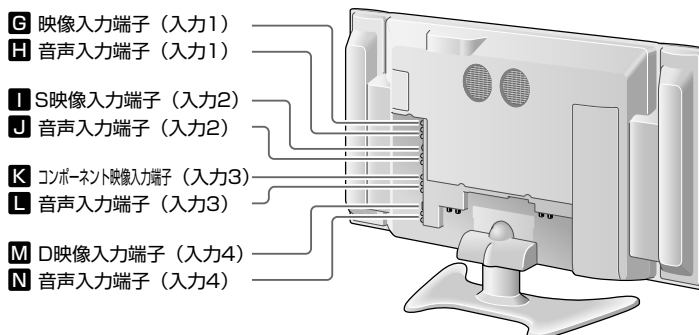
F接栓を取り付けるときは、工具で強く締めつけないでください。内部の結線が切れ、故障する場合があります。

BS アンテナの電源について

- 本機のBS-IF入力端子は、BSアンテナに電源を供給する働きをもっています。
  BS-IF入力端子には、必ずBS放送用の同軸ケーブルをお使いください。
- BSアンテナ電源設定（**51**～**52**ページ）が「入」になっているとき、本機からBSアンテナに電源が供給されます。
- BSアンテナを接続するときは、必ずBSアンテナ電源を「切」にしてください。工場出荷時は「切」に設定されています。

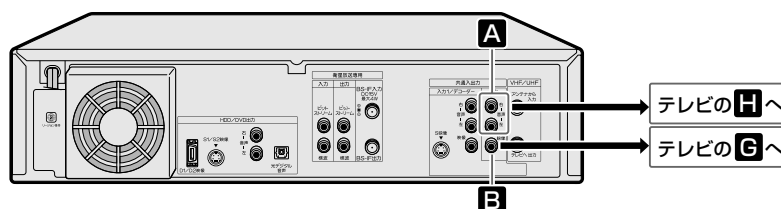
■ BS アンテナ線の接続

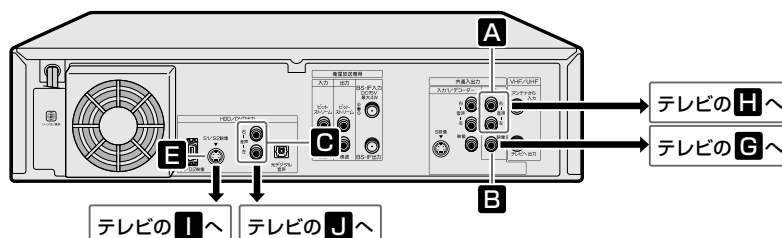
市販のBS放送用同軸ケーブルで、BSアンテナ端子と本機を接続します。
アンテナ線がBS単独かVHF/UHF/BS混合かによって、接続のしかたは異なります。

壁側のアンテナ端子が BS 単独の場合

壁側のアンテナ端子が VHF/UHF/BS 混合の場合
（マンションなどの共同受信システム）

映像端子／音声端子の名前と接続例

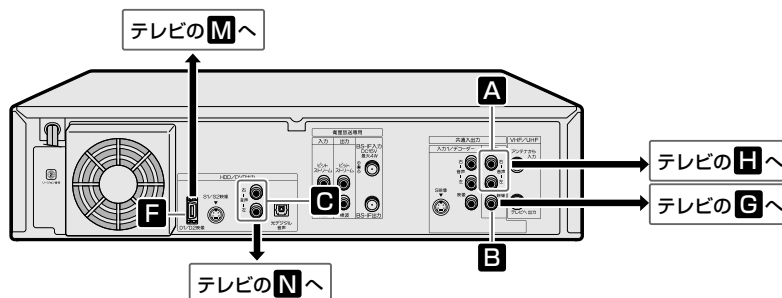
（本機の映像／音声端子）

（テレビの映像／音声端子（例））

テレビとの接続例

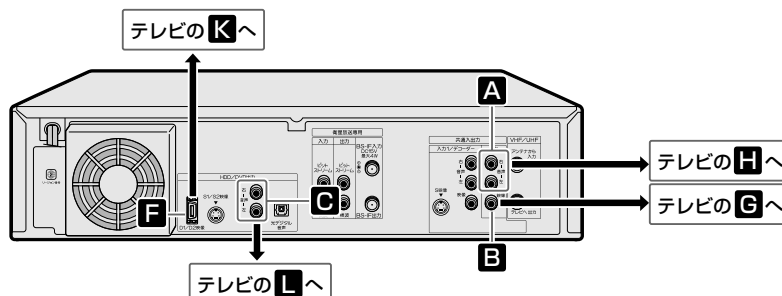
映像・音声入力端子付きテレビとの接続

① 付属の映像・音声コードを使い、
本機のAをテレビのHに接続する
② 付属の映像・音声コードを使い、
本機のBをテレビのGに接続する
※ 詳しくは23ページをご覧ください。

S映像入力端子付きテレビとの接続

① 付属の映像・音声コードを使い、
本機のAをテレビのHに接続する
② 付属の映像・音声コードを使い、
本機のBをテレビのGに接続する
③ 市販のS映像コードを使い、
本機のEをテレビのIに接続する
④ 市販の音声コードを使い、
本機のCをテレビのJに接続する
※ 詳しくは24ページをご覧ください。

D映像入力端子付きテレビとの接続

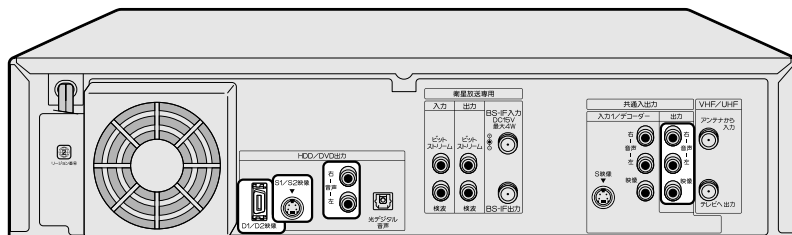
① 付属の映像・音声コードを使い、
本機のAをテレビのHに接続する
② 付属の映像・音声コードを使い、
本機のBをテレビのGに接続する
③ 市販のD端子ケーブルを使い、
本機のFをテレビのMに接続する
④ 市販の音声コードを使い、
本機のCをテレビのNに接続する
※ 詳しくは25ページをご覧ください。

テレビのMへ
A
テレビのHへ
テレビのGへ
F
C
B
テレビのNへ

コンポーネント映像入力端子付きテレビとの接続

① 付属の映像・音声コードを使い、
本機のAをテレビのHに接続する
② 付属の映像・音声コードを使い、
本機のBをテレビのGに接続する
③ 市販のD－コンポーネント変換ケーブルを使い、
本機のFをテレビのKに接続する
④ 市販の音声コードを使い、
本機のCをテレビのLに接続する
※ 詳しくは26ページをご覧ください。

本機とテレビを接続する

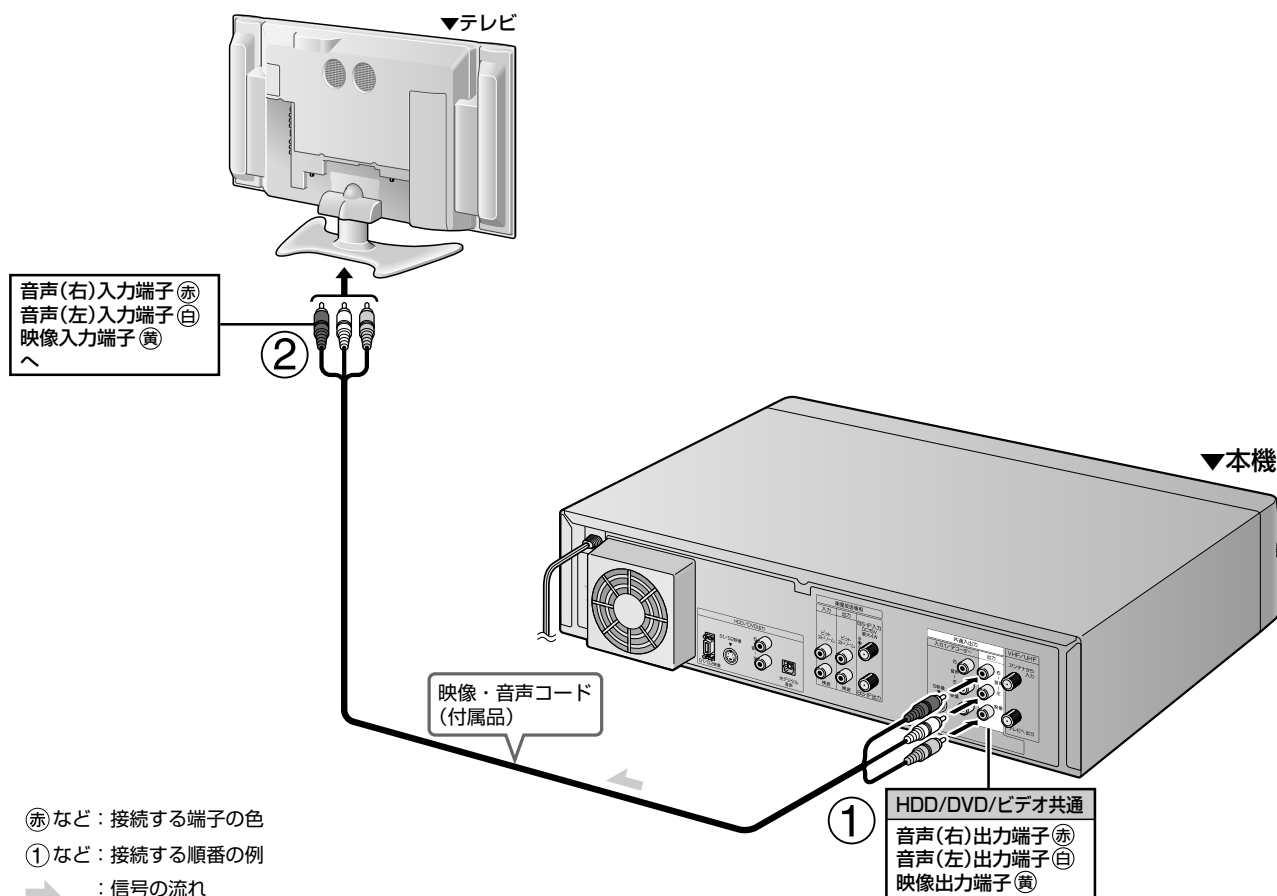
■ テレビの接続端子の種類に合わせて、付属の映像・音声コードや市販のケーブル・コードを使い、本機とテレビを接続してください。テレビ側の接続は、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。

HDD/DVD/ ビデオ共通出力と HDD/DVD 出力について

- 本機には、HDD/DVD/ビデオの映像・音声を出力する共通出力端子と、HDD/DVDのみの映像・音声を出力するHDD/DVD用出力端子があります。
  HDD/DVD/ ビデオ共通出力：HDD/DVD やビデオの映像・音声出力を切り換えてお楽しみいただけます。
  HDD/DVD 用出力：HDD/DVD を高画質・高音質でお楽しみいただけます。
- 次の表を参考に接続方法をお選びください。

	テレビ	接続に使うケーブル	本機の接続端子	
	D 端子付きテレビ	D 端子ケーブル（市販品） 音声コード（市販品）	HDD/DVD 出力の D1/D2 映像出力端子と 音声出力端子 ☞25 ページ	HDD/DVD側のみの映像・音声が出力されます。(ビデオの映像は出力されません。)
	コンポーネント端子付きテレビ	D－コンポーネント変換ケーブル（市販品） 音声コード（市販品）	HDD/DVD 出力の D1/D2 映像出力端子と 音声出力端子 ☞26 ページ	
	S 端子付きテレビ	S 映像コード（市販品） 音声コード（市販品）	HDD/DVD 出力の S1/S2 映像出力端子と 音声出力端子 ☞24 ページ	
必ず接続してください。	映像端子付きテレビ	映像・音声コード（付属品）	HDD/DVD/ ビデオ共通入出力の 映像・音声出力端子 ☞23 ページ	

映像・音声入力端子付きテレビと接続する（必ず接続してください）

■ 映像・音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。
■ 映像・音声コード（付属品）で接続します。

接続後「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」で次の項目の設定をしてください。（2. 操作編 132ページ）

設定する項目	接続するテレビの種類と端子	設定内容
画面サイズ	16：9 ワイドテレビ	「ワイド」
	4：3 サイズのテレビ	「ノーマル」
接続端子	映像入力端子	「映像・S 映像入力」

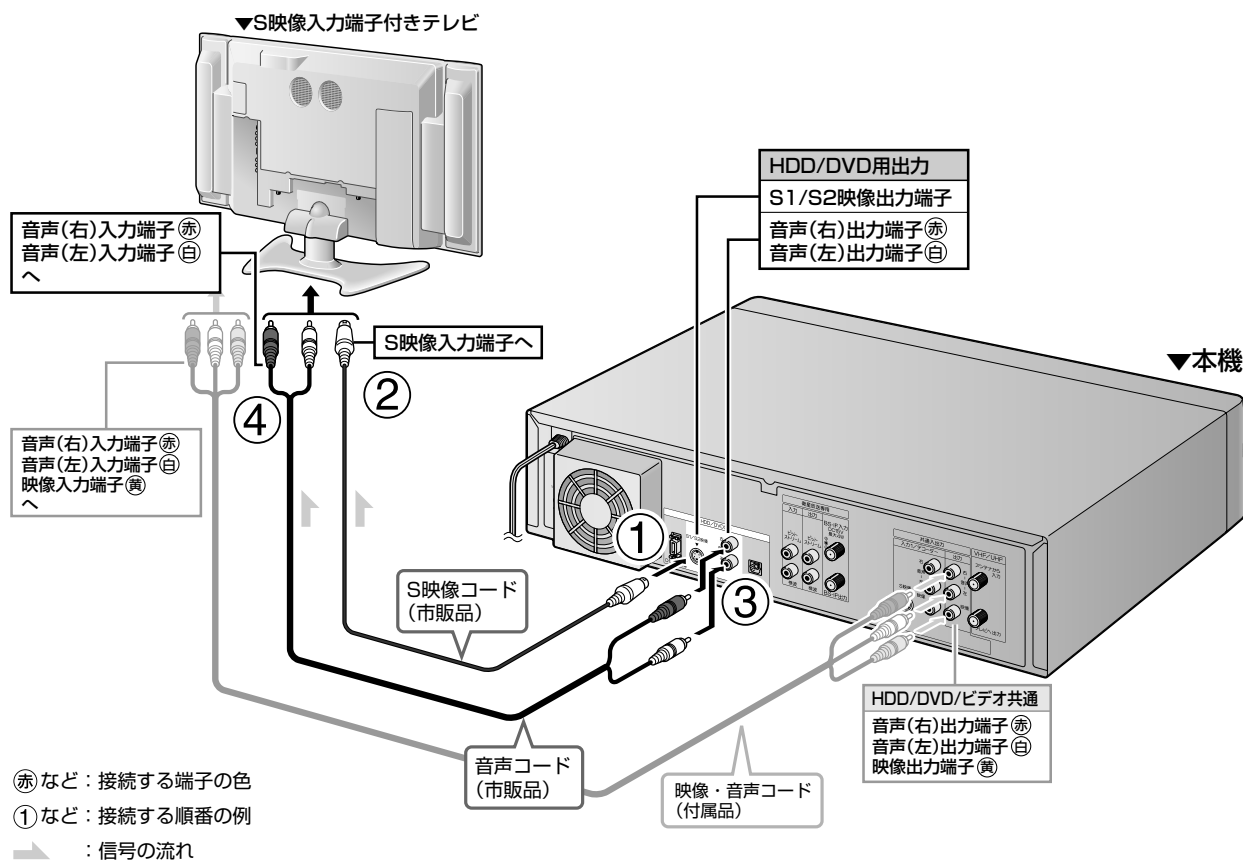
ご注意

● 「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」で「接続端子」の設定を「D2 ～ D4 入力」にしている場合、「プログレッシブ再生」の設定が「プログレッシブ入」になっていると、HDD/DVD の再生映像が出力されません。「プログレッシブ切」に設定してください。（2. 操作編 132 ページ）

step1 アンテナを接続する → step2 テレビを接続する → step3 ビデオ・オーディオを接続する → step4 チューナーを接続する

こんな方におすすめ → HDD/DVDの映像をきれいに楽しみたい！　必要な接続機器：S映像端子付きテレビ

S映像入力端子付きテレビと接続する（よりきれいなHDD/DVD映像が楽しめます）

■ S映像コードや音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。
■ 入力端子が2系統以上でS映像入力端子付きテレビの場合は、映像・音声コードの接続（23ページ）とともに、下記のS映像コード・音声コードを接続してください。よりきれいなHDD/DVD映像がお楽しみいただけます。

接続後「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」で次の項目の設定をしてください。（2. 操作編 132ページ）

設定する項目	接続するテレビの種類と端子	設定内容
画面サイズ	16：9ワイドテレビ	「ワイド」
	4：3サイズのテレビ	「ノーマル」
接続端子	S映像入力端子	「映像・S映像入力」

ご注意

- **上記の「HDD/DVD出力」端子から、ビデオの映像・音声は出力されません。**
- 接続後、「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」で「接続端子」の設定を「D2～D4入力」にしている場合、「プログレッシブ再生」の設定が「プログレッシブ入」になっていると、HDD/DVDの再生映像が出力されません。「プログレッシブ切」に設定してください。（2. 操作編 132ページ）

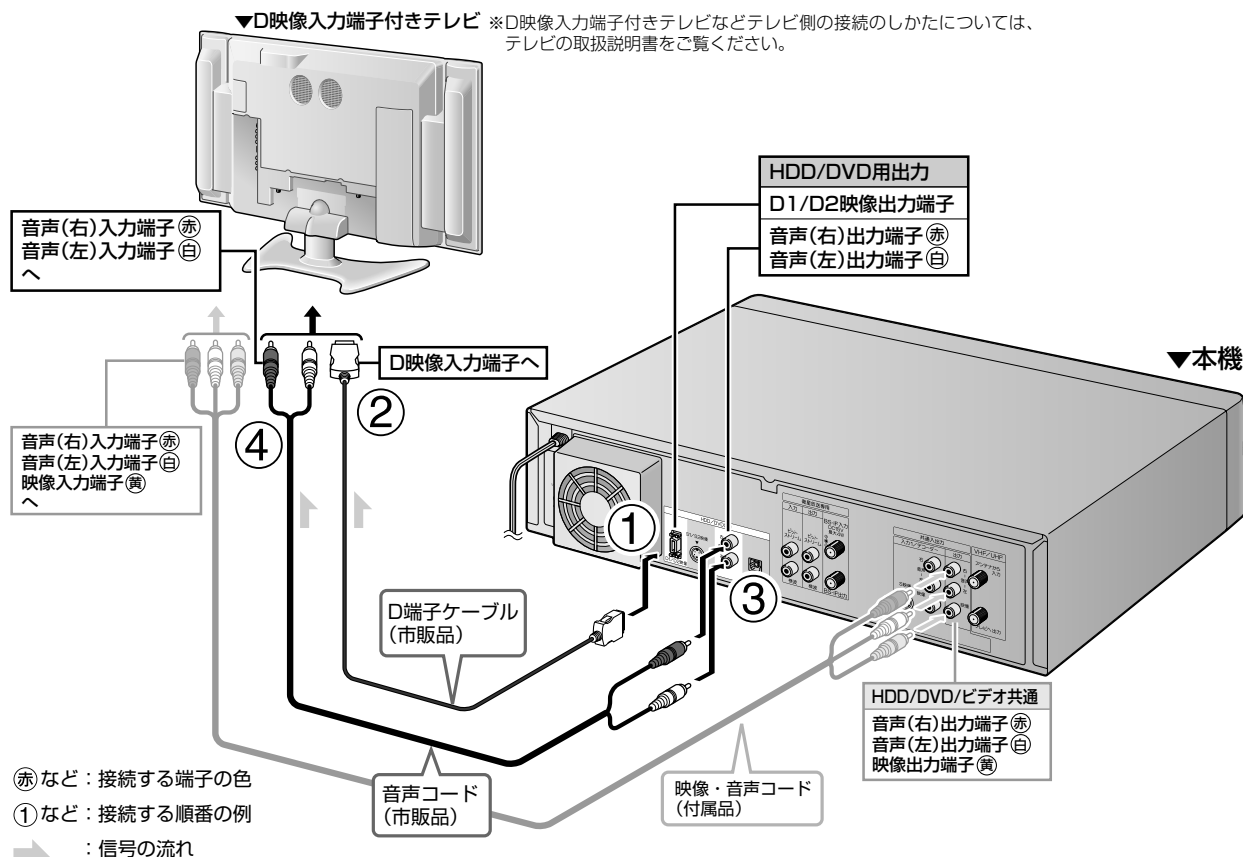
ヒント

- 同じテレビに映像・音声コードの接続（23ページ）と上記S映像コード・音声コードの接続をして、視聴するときにテレビ側で入力するチャンネルを選ぶこともできます。

こんな方におすすめ → HDD/DVDの映像をさらにきれいに楽しみたい！ 必要な接続機器：D映像端子付きテレビ

D映像入力端子付きテレビと接続する（よりきれいなHDD/DVD映像が楽しめます）

■ D端子ケーブルや音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

■ 入力端子が2系統以上でD映像入力端子付きテレビの場合は、映像・音声コードの接続（23ページ）とともに、下記のD端子ケーブル・音声コードを接続してください。よりきれいなHDD/DVD映像がお楽しみいただけます。

接続後「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」で次の項目の設定をしてください。（2. 操作編 132ページ）

設定する項目	接続するテレビの種類と端子	設定内容
画面サイズ	16：9ワイドテレビ	「ワイド」
	4：3サイズのテレビ	「ノーマル」
接続端子	D1端子付きテレビ	「D1入力」
	D2以上の端子が付いているテレビ	「D2～D4入力」

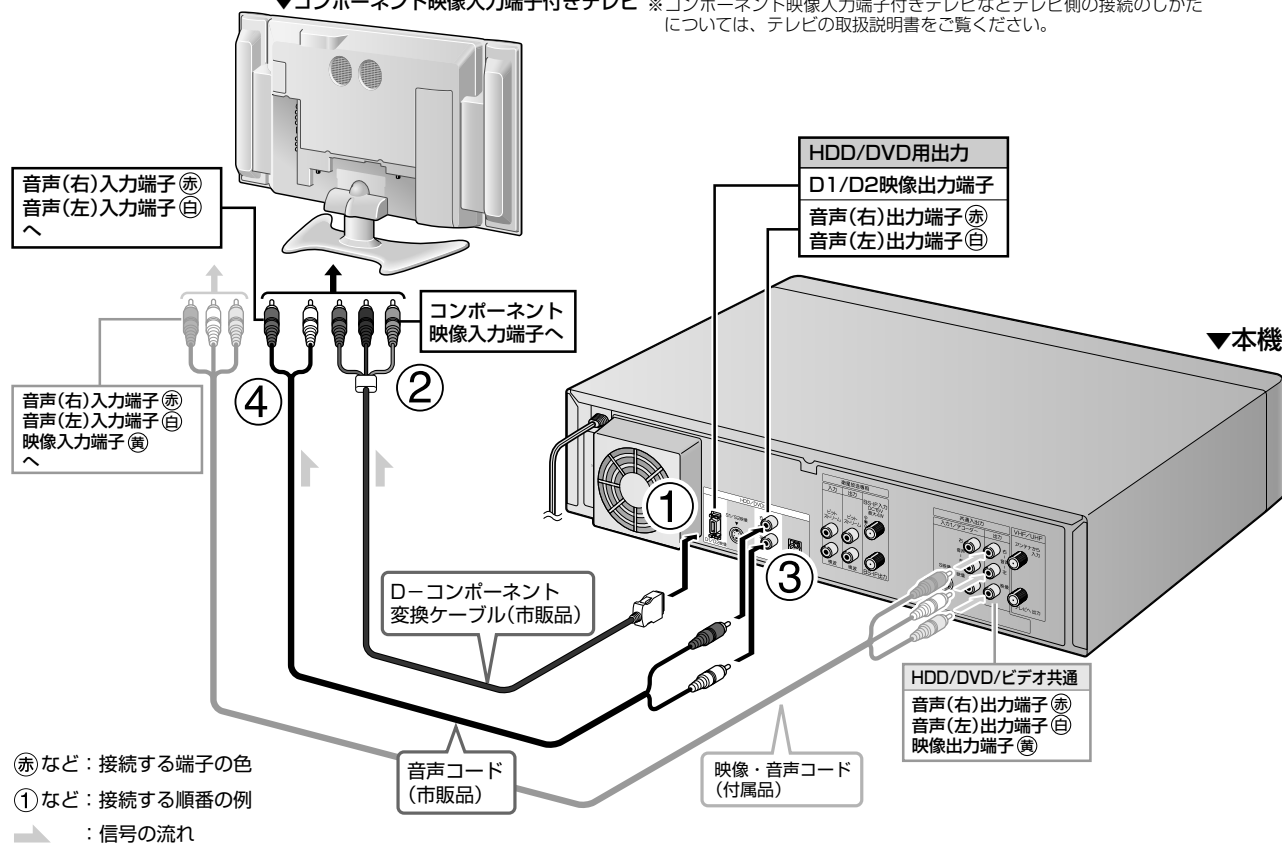
ご注意

- **上記の「HDD/DVD出力」端子から、ビデオの映像・音声は出力されません。**
- プログレッシブ対応テレビと接続したときは、「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」－「プログレッシブ再生」で設定を「プログレッシブ入」に設定することをおすすめします。（2. 操作編 132ページ）
- 「プログレッシブ再生」を「プログレッシブ入」に設定すると、数秒間画面表示が流れて見えたり、ブルーバックが正しく表示されないことがあります。
- プログレッシブ未対応テレビと接続したときは、「プログレッシブ再生」を「プログレッシブ切」に設定してください。「プログレッシブ入」に設定していると、HDD/DVD用出力端子からHDD/DVDの再生映像が出力されません。
- 本機の電源が「入」の状態で、本機にD端子ケーブルを差し込まないでください。必ず本機の電源を「切」にしてからD端子ケーブルを差し込んでください。

ヒント

- 映像・音声コードの接続（23ページ）と上記D端子ケーブル・音声コードの接続をして、ビデオまたはHDD/DVDの映像を視聴する場合は、テレビ側で、それぞれをつないだ入力チャンネルを選んでください。

こんな方におすすめ → HDD/DVDの映像をさらにきれいに楽しみたい！ 必要な接続機器：コンポーネント映像端子付きテレビ

コンポーネント映像入力端子付きテレビと接続する（よりきれいなHDD/DVD映像が楽しめます）

■ D－コンポーネント変換ケーブルや音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

■ 入力端子が2系統以上でコンポーネント映像入力端子付きテレビの場合は、映像・音声コードの接続（23ページ）とともに、下記のD－コンポーネント変換ケーブル・音声コードを接続してください。よりきれいなHDD/DVD映像がお楽しみいただけます。

接続後「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」で次の項目の設定をしてください。（2. 操作編 132ページ）

設定する項目	接続するテレビの種類と端子	設定内容
画面サイズ	16：9ワイドテレビ	「ワイド」
	4：3サイズのテレビ	「ノーマル」
接続端子	プログレッシブに対応していないテレビ	「D1入力」
	プログレッシブ対応テレビ	「D2～D4入力」

ご注意

- **上記の「HDD/DVD出力」端子から、ビデオの映像・音声は出力されません。**
- プログレッシブ対応テレビと接続したときは、「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」－「プログレッシブ再生」で設定を「プログレッシブ入」に設定することをおすすめします。（2. 操作編 132ページ）
- 「プログレッシブ再生」を「プログレッシブ入」に設定すると、数秒間画面表示が流れて見えたり、ブルーバックが正しく表示されないことがあります。
- プログレッシブ未対応テレビと接続したときは、「プログレッシブ再生」を「プログレッシブ切」に設定してください。「プログレッシブ入」に設定していると、HDD/DVD用出力端子からHDD/DVDの再生映像が出力されません。
- 本機の電源が「入」の状態で、本機にD端子ケーブルを差し込まないでください。必ず本機の電源を「切」にしてからD端子ケーブルを差し込んでください。

おしらせ

- DVD入力に対応していないハイビジョン（1125i）専用のコンポーネント映像入力（Y/PB/PR)には接続しないでください。DVD再生が視聴できません。テレビのS映像入力または映像入力端子に接続してお楽しみください。（23,24ページ）
- コンポーネント映像（色差）入力端子に接続したときは、テレビのオートワイド機能は働きません。
- テレビによってはコンポーネント入力端子の切換え（メニュー設定やスイッチの切換えなど）が必要なものがあります。お使いのテレビの取扱説明書にしたがって操作してください。

ヒント

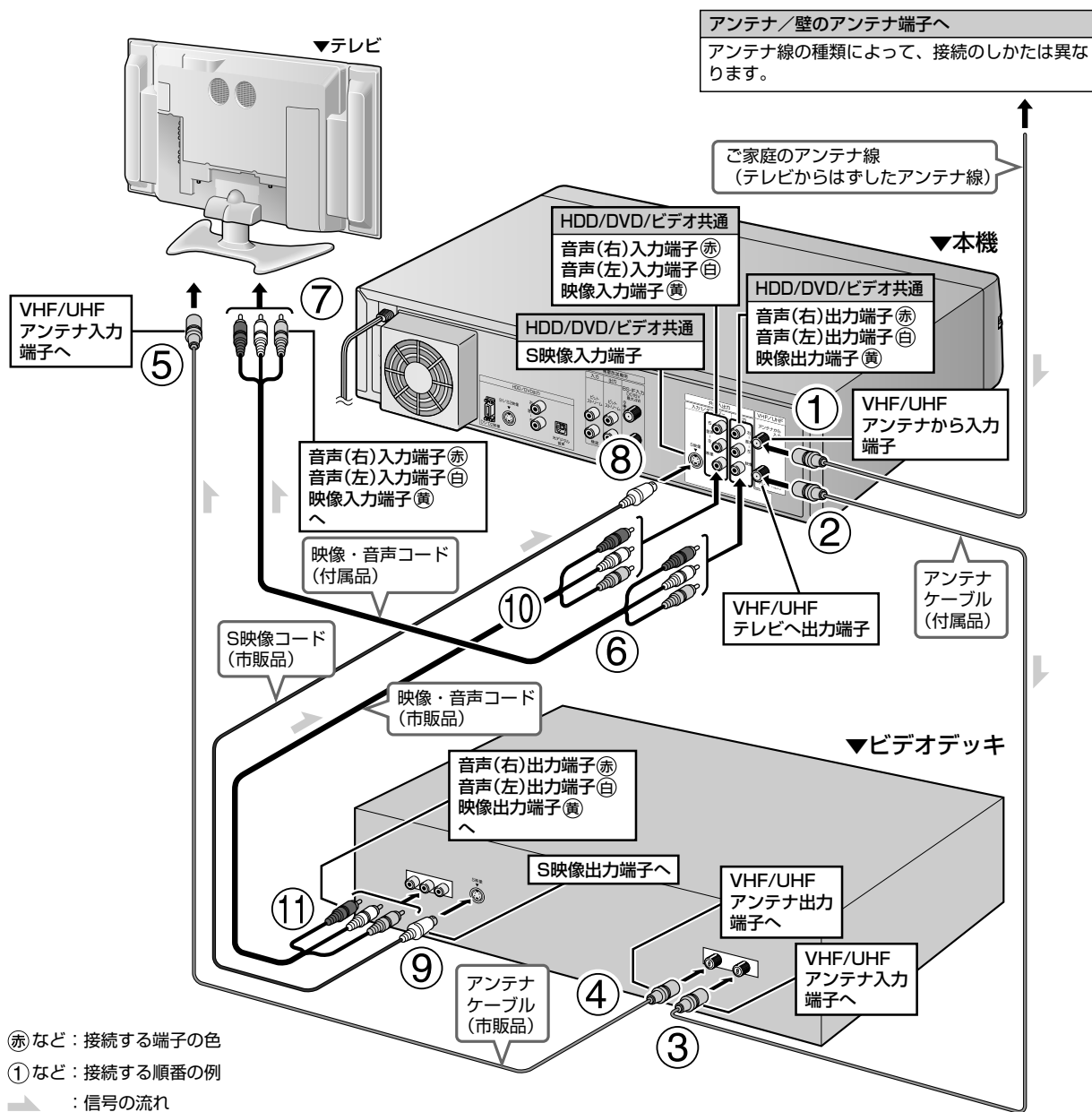
- テレビにD映像入力端子とコンポーネント映像入力端子の両方が付いているときは、D映像入力端子と接続することをおすすめします。
- 映像・音声コードの接続（23ページ）と上記D－コンポーネント変換ケーブル・音声コードの接続をして、ビデオまたはHDD/DVDの映像を視聴する場合は、テレビ側で、それぞれをつないだ入力チャンネルを選んでください。

ビデオデッキを接続する

step1 アンテナを接続する → step2 テレビを接続する → **step3 ビデオ・オーディオを接続する** → step4 チューナーを接続する

こんな方におすすめ → ビデオデッキをつなげたい！　　必要な接続機器：ビデオデッキ

本体後面のHDD/DVD/ビデオ共通入力端子と接続する（入力1端子）

■ S映像コード、映像コード、音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。
■ ビデオデッキにS映像出力端子が付いている場合は、市販のS映像コードで接続することをおすすめします。
■ 接続したビデオデッキのビデオの映像をテレビに出力するときは、本機の電源を入れ、ビデオデッキを接続した外部入力に切り換えてください。

おしらせ

- 本機とテレビは直接接続してください。ビデオデッキを通してディスクの再生映像を見ると、コピー防止機能の働きにより、画像が乱れることがあります。
- 市販のビデオソフトなど、コピー防止機能の入ったテープを再生すると、コピー防止機能の働きにより本機では録画（正常な録画）ができません。
- 上図のように、ビデオデッキなどを中継してアンテナ線を接続すると、テレビの映りが悪くなる場合があります。そのときは、市販のブースターをご使用ください。
- 本機を使用（再生や録画）しているときは、接続したビデオデッキで再生しているビデオの映像が見られません。接続したビデオデッキからの映像を見るときは、本機を使用していない状態でビデオデッキを接続した外部入力に切り換えてご覧ください。

本機のHDD/DVD/ビデオ共通S映像入力端子について

- 本機に内蔵しているビデオは、S-VHSタイプではありません。ビデオ使用時、S映像入力端子に入力された外部機器のS映像信号は、S-VHSの解像度で録画できません。

オーディオ機器を接続する

step1 アンテナを接続する → step2 テレビを接続する → step3 ビデオ・オーディオを接続する → step4 チューナーを接続する

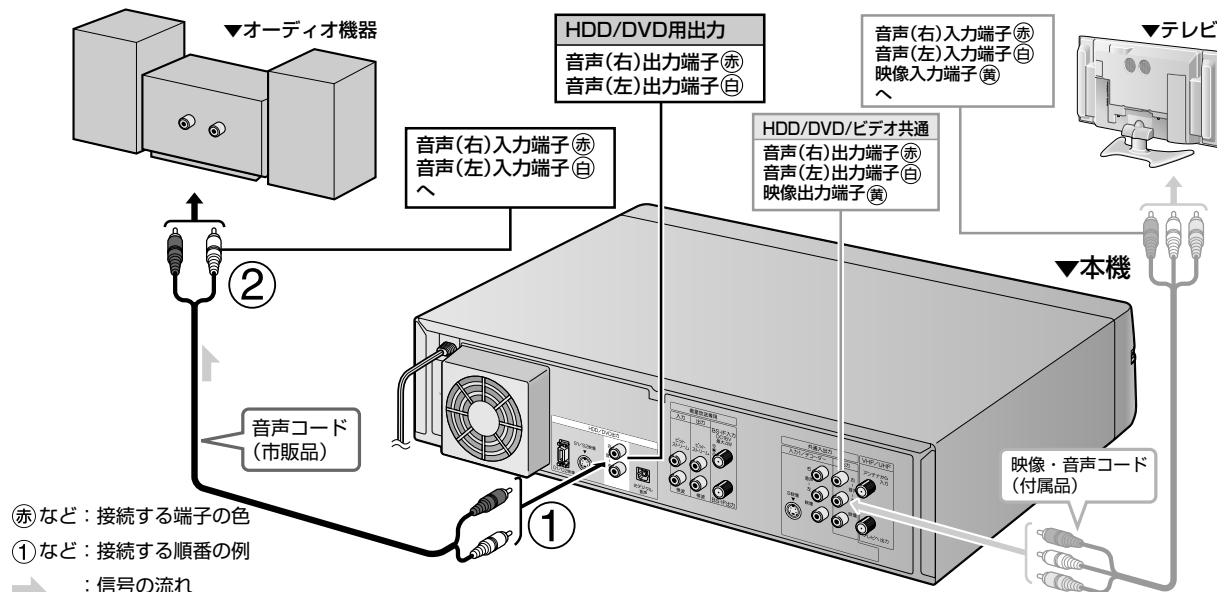
こんな方におすすめ → DVDの音声を大迫力で楽しみたい！　必要な接続機器：2ch オーディオ機器

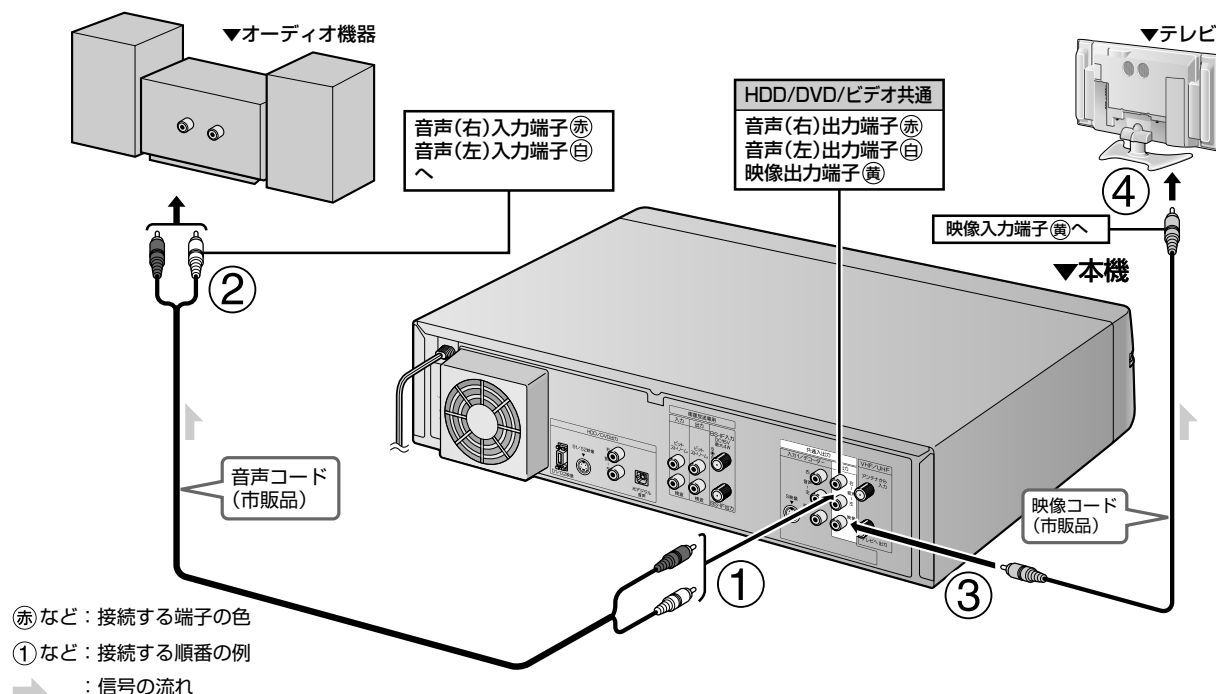
アナログ音声端子と接続する

■ 本機の音声を 2ch オーディオ機器で楽しむときの接続です。

■ オーディオ機器側の接続について詳しくは、オーディオ機器の取扱説明書をご覧ください。

2chステレオなどでHDD/DVDの音声を楽しみたいとき

■ 映像・音声コード、音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

2chステレオなどでビデオまたはHDD/DVDの音声を楽しみたいとき

■ 映像コード、音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

ご注意

- オーディオ機器と接続したときは、「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」－「音声出力レベル」で設定を「ノーマル」にすることをおすすめします。「シフト」に設定すると、ディスク再生時に音声が正常に聞こえない場合があります。（2. 操作編 132 ページ）
- HDD/DVD 用の音声出力（アナログ／デジタル）端子からは、ビデオの再生音声は出力されません。

こんな方におすすめ → DVDの音声をさらに大迫力で楽しみたい！　必要な接続機器：光デジタル音声端子付きオーディオ機器

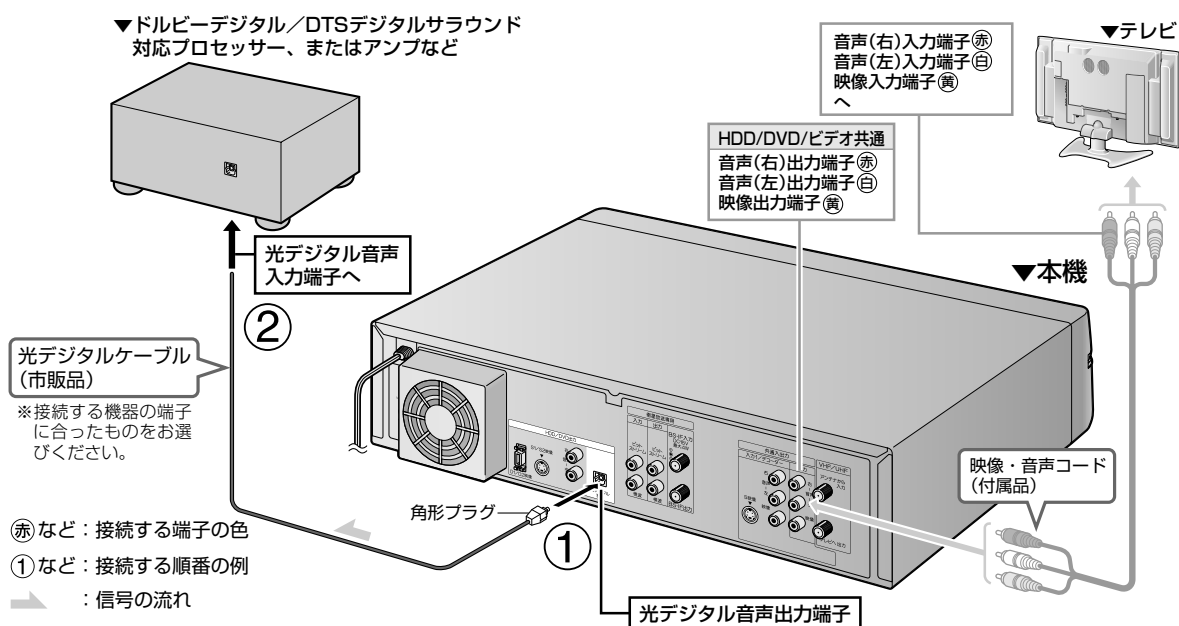
光デジタル音声端子と接続する

■ 光デジタルケーブルの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

■ ディスク（HDD/DVD 側）の音声を光デジタル端子付きオーディオ機器で楽しむときの接続です。

■ 本機は、ディスク（HDD/DVD側）の音声を視聴するとき、通常のステレオ音声に加えドルビーデジタル（5.1ch）や DTS の迫力ある音響効果を楽しむことができます。

- ドルビーデジタル／DTSデジタルサラウンドプロセッサーまたはドルビーデジタル／DTSデジタルサラウンドデコーダー内蔵アンプと本機を光デジタル接続することにより、大迫力の臨場感あふれるサラウンド音声を楽しむことができます。
- DTS／デジタルサラウンド音声を楽しむときは、DVD再生時にディスクメニューでDTS音声を選ぶか、再生設定でDTS音声を選んでください。
- DTS 音声を楽しむには、DTS デジタルサラウンドデコード機能搭載のプロセッサーまたはアンプが必要です。

■ オーディオ機器側の接続について詳しくは、オーディオ機器の取扱説明書をご覧ください。

接続後「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」で次の項目を設定してください。（2. 操作編 132ページ）正しく設定されていないと、正常な音声が出力されません。

設定する項目	接続する機器		設定内容
デジタル音声出力	2ch オーディオ機器		PCM
	ドルビーデジタル（5.1ch）デコーダー	内蔵している	Dolby Digital
		内蔵していない	PCM

ご注意

デジタル音声出力について

- 「映像・音声設定」の「デジタル音声出力」を「Dolby Digital」に設定しているとき、二ヶ国語放送を録画したDVD-RW（VRフォーマット）ディスクの再生では、音声の切り換えはできません。
- 音楽用 CD を再生したとき、音声の切り換えはできません。
- 96kHz/24bit の LPCM 音声を楽しむときは、96kHz に対応しているプロセッサーまたはアンプが必要です。
- HDD/DVD 音声出力（アナログ／デジタル）端子からは、ビデオの再生音声は出力されません。
- 本機ではテレビ放送を fs/48kHz にデジタル変換して光出力しています。48kHz に対応していない MD 機器には放送を録音することができません。

MD とデジタル接続し、CD を録音して楽しむとき

- 本機と MD をデジタル接続して CD を MD に録音したとき、CD と MD の曲番（トラック番号）が一致しないことがあります。

DTS デコーダーを内蔵していないデジタル入力端子付きのオーディオ機器や MD プレーヤーとデジタル接続したとき

- DTS で記録されているディスクは正常な音声が出ません。

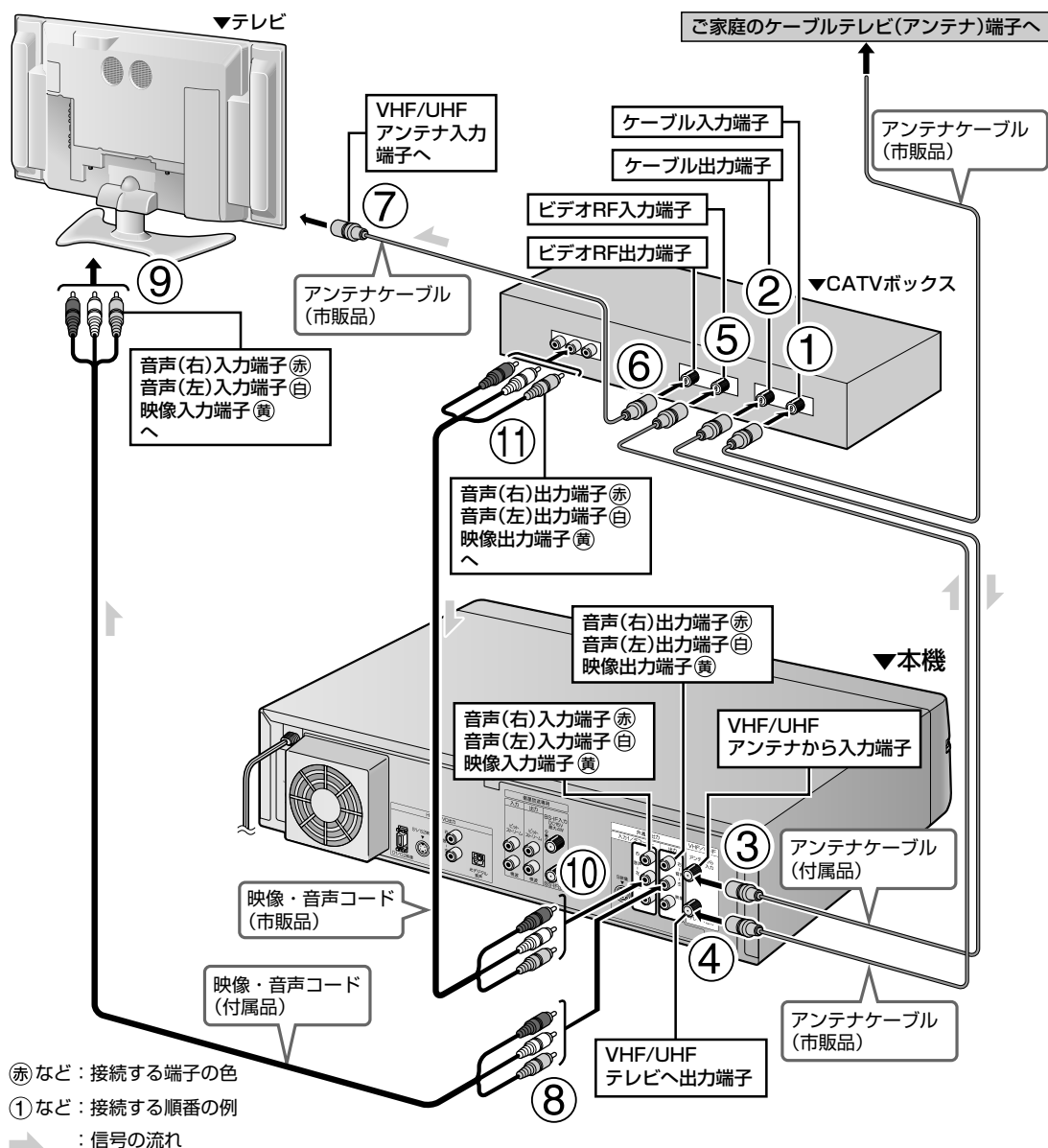
CATV ボックスなどを接続する

step1 アンテナを接続する → step2 テレビを接続する → step3 ビデオ・オーディオを接続する → step4 チューナーを接続する

こんな方におすすめ → CATVを楽しみたい！　　必要な接続機器：CATVボックス

■ アンテナケーブルや映像・音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

■ ケーブルテレビの接続のしかたは CATV ボックスにより異なります。接続について詳しくは、CATV 会社にお問い合わせください。

■ CATV を受信するときは、使用する機器ごとに CATV 会社との受信契約が必要です。
さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要です。
詳しくは CATV 会社にご相談ください。

ヒント

● ホームターミナル（アダプター）と BS デジタルチューナーなどの両方の機器を接続するときは、ホームターミナル（アダプター）を入力２端子（前面）に接続し、番組予約機能のある BS デジタルチューナーなどは入力１端子に接続することをおすすめします。
入力１端子は、BS デジタルチューナーなどで設定した番組予約機能に連動してハードディスク（HDD）に録画が行える、外部自動録画機能を搭載しています。（2. 操作編 44 ページ）

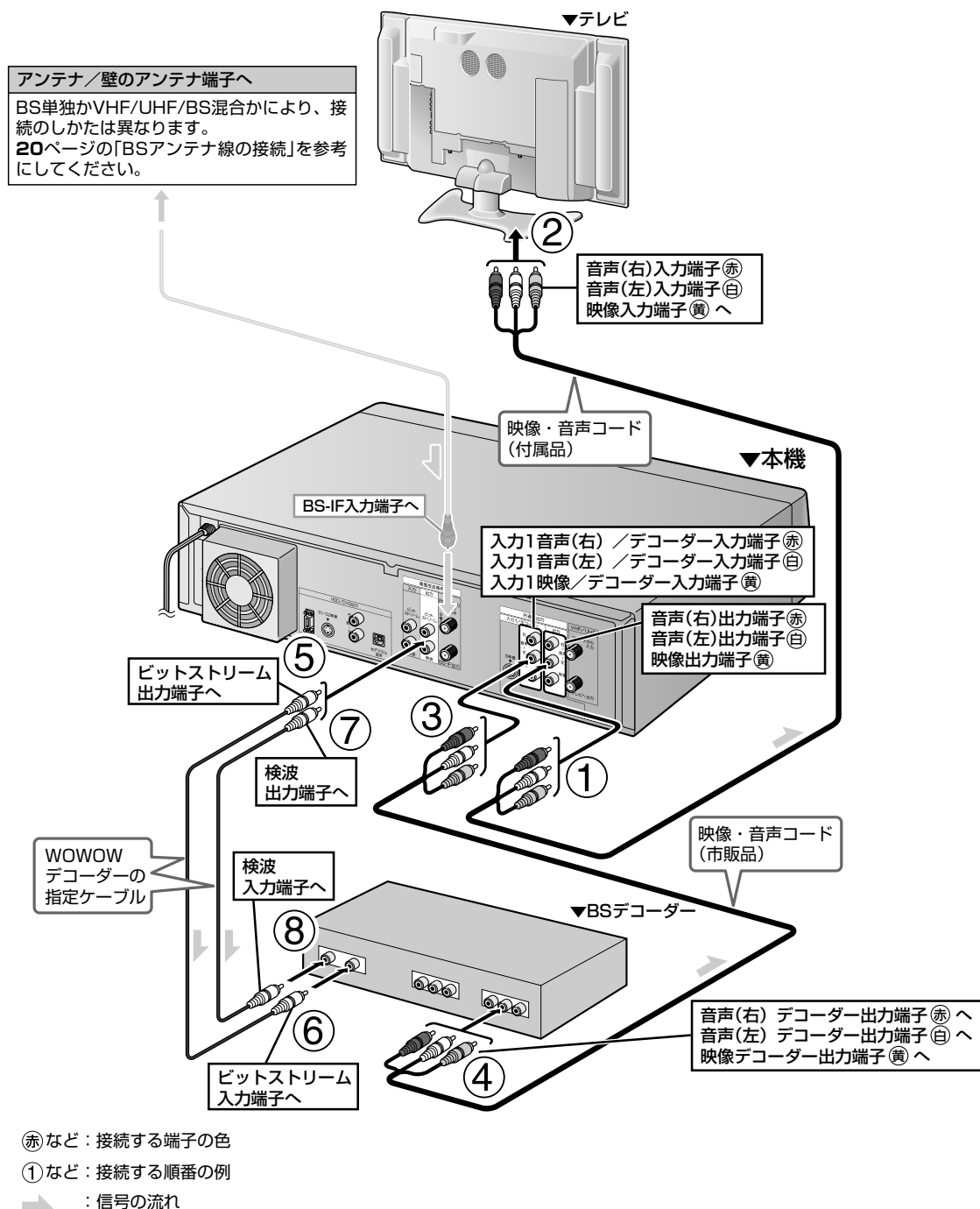
BS デコーダーを接続する

step1 アンテナを接続する → step2 テレビを接続する → step3 ビデオ・オーディオを接続する → step4 チューナーを接続する

こんな方におすすめ → BS放送（アナログ）を楽しみたい！　　必要な接続機器：BSデコーダー

BS チューナーが内蔵されていないテレビと接続する

■ WOWOW 放送を視聴するときは、受信契約をして専用のデコーダーを接続してください。

■ WOWOW デコーダーの指定ケーブル、映像・音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

㊤など：接続する端子の色

①など：接続する順番の例

：信号の流れ

ご注意

- BS デコーダーを接続したときは、「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「BS 設定」－「BS チャンネル」で「BS デコーダー」を「入」に設定してください。設定については、52 ～ 53 ページをご覧ください。

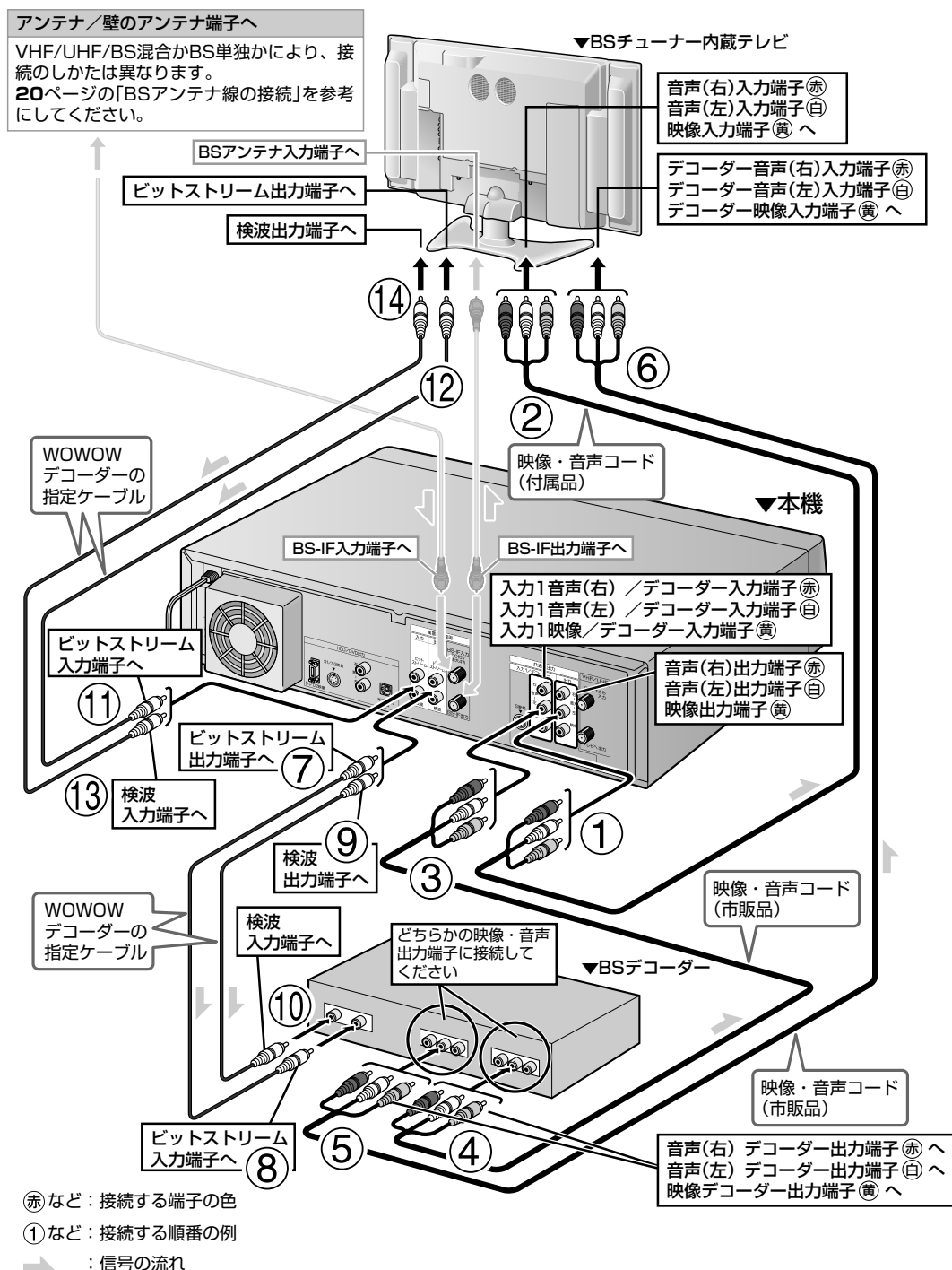
おしらせ

- BS アンテナの接続については、20 ページをご覧ください。
- VHF/UHF アンテナも接続してください。接続については、18 ページをご覧ください。

こんな方におすすめ → BS放送（アナログ）を楽しみたい！　　必要な接続機器：BSチューナー内蔵テレビとBSデコーダー

BS チューナー内蔵のテレビと接続する

■ WOWOW 放送を視聴するときは、受信契約をして専用のデコーダーを接続してください。

■ BS放送用同軸ケーブル、WOWOWデコーダーの指定ケーブル、映像・音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

㊨など：接続する端子の色

①など：接続する順番の例

：信号の流れ

ご注意

● BS デコーダーを接続したときは、「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「BS 設定」－「BS チャンネル」で「BS デコーダー」を「入」に設定してください。設定については、52 ～ 53 ページをご覧ください。

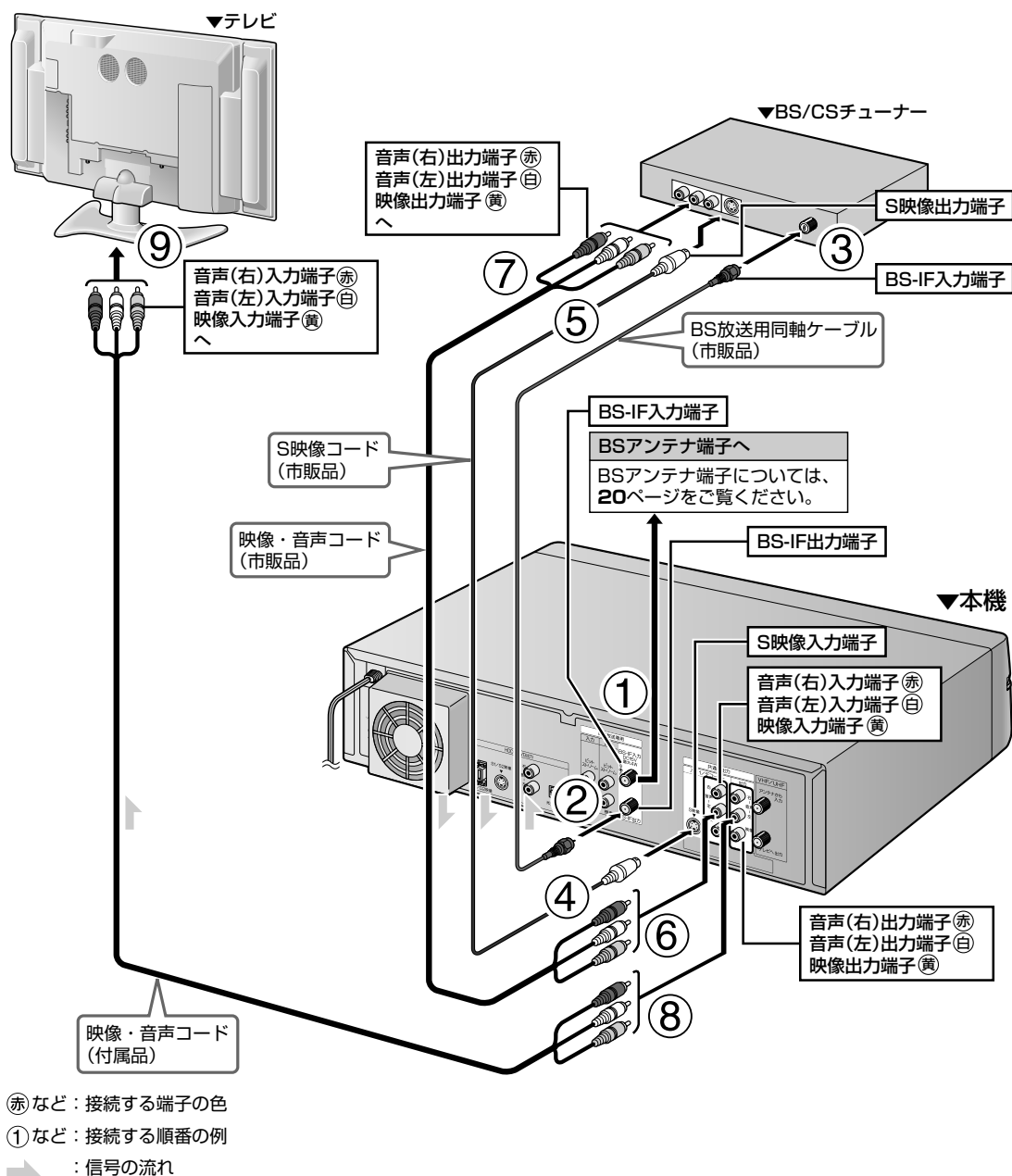
おしらせ

● BS アンテナの接続については、20 ページをご覧ください。

● VHF/UHF アンテナも接続してください。接続については、18 ページをご覧ください。

BS/CS デジタルチューナーなどを接続する

こんな方におすすめ → BS/CSデジタル放送を楽しみたい！　必要な接続機器：BS/CSデジタルチューナー

- ■ BS デジタルチューナーや 110 度 CS デジタル放送対応チューナーなどを接続します。
- ■ BS 放送用同軸ケーブル、S 映像コード、映像・音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。
- ■ チューナー側の接続のしかたについては、チューナーの取扱説明書をご覧ください。

おしらせ

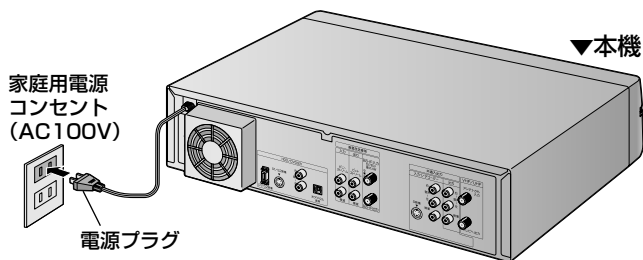
- チューナーにＳ映像出力端子が付いている場合は、Ｓ映像コード（市販品）で接続することをおすすめします。
  ※ 本機に内蔵しているビデオは、S-VHS タイプではありません。ビデオ使用時、Ｓ映像入力端子に入力されたＳ映像信号は、S-VHS の解像度で録画できません。
- VHF/UHF アンテナの接続については、18 ページをご覧ください。

ヒント

- BS/CS チューナーなどを「入力 1 端子」に接続すると、チューナーなどで設定した番組予約機能に連動してハードディスク（HDD）に録画が行える、外部自動録画機能を搭載しています。（2. 操作編 44 ページ）

電源プラグを接続する・リモコンの準備をする

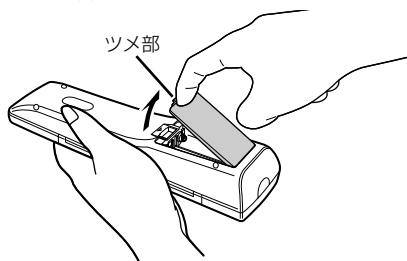
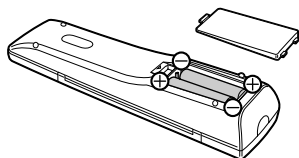
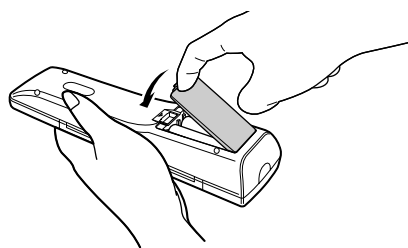
電源プラグをコンセントに接続する

■ すべての接続が終わったら、本機の電源プラグをコンセントに接続してください。

ご注意

- 本機の電源プラグは、アンプなどの電源スイッチに連動した電源コンセントにつながないでください。アンプの電源を切にしたときに、本機の設定内容が消去されてしまうことがあります。

リモコンに乾電池を入れる

乾電池の入れかた

1 裏ぶたを開ける
- 裏ぶたのツメ部分を押しながら、上に引き上げます。

2 単３形[R6]乾電池を２個入れる
- ⊕⊖ 表示どおりにしてください。

3 裏ぶたを閉める
- 裏ぶたのツメがカチッと入るまで閉めます。

⚠注意　乾電池使用上のご注意

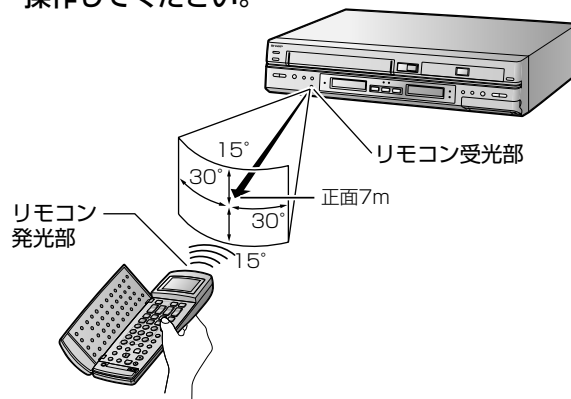
乾電池は誤った使い方をすると破れつしたり、液がもれたりして、故障やけがの原因となることがありますので、次のことをお守りください。

- **乾電池の ⊕ 極と ⊖ 極は、表示どおり正しく入れてください。**
- **乾電池はショートさせたり、充電したり、分解したりしないでください。**
- **新しい乾電池と一度使用した乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。**
- **長期間使用しないときや乾電池を使い切ったときは、リモコンから乾電池を取り出しておいてください。**

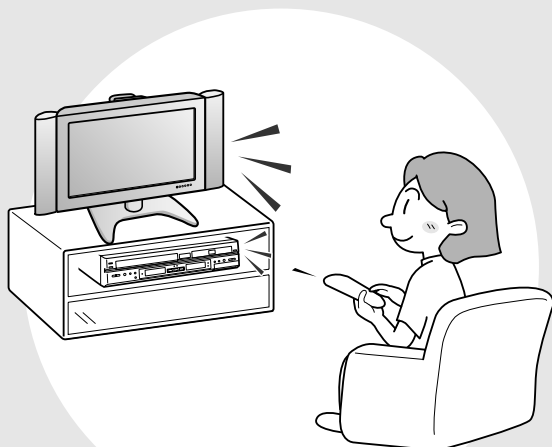
おしらせ

- 付属の乾電池は、保管状態により短期間で消耗することがあります。（寿命は通常６ヵ月～１年が目安です。）
- 不要となった乾電池を廃棄する場合は、各自治体の指示（条例）に従って処理してください。
- リモコンの乾電池を交換したときに、時刻表示が点滅している場合は、リモコンの各設定がリセットされています。再度設定をしてください。

リモコンの操作範囲

■ リモコンの発光部を本体のリモコン受光部に向けて操作してください。

ご注意

- 本体のリモコン受光部に直射日光や強い照明が当たっていると、リモコンの操作が正しく本体に伝わらないことがあります。照明または本体の向きにご注意ください。
- 本体のリモコン受光部とリモコンの間に障害物があると動作しない場合があります。障害物を取り除いてご使用ください。
- リモコンに衝撃を与えないでください。また、リモコンを水に濡らしたり、湿度の高いところに置かないでください。
- リモコンの乾電池を交換したときに、リモコンの時刻表示が点滅しているときは、リモコンの各設定がリセットされています。そのときは、再度設定してください。
- 乾電池を入れ換えたとき、リモコンが正しく動作しないことがあります。
  そのときは、乾電池をいったんリモコンから取り出し、5分以上たってから再度入れてください。
- 使用中にリモコン表示部の時刻表示が点滅したときは、乾電池の寿命です。新しい乾電池と交換してください。
  この後は、時計合わせをしてから、再度リモコンの各設定を行ってください。

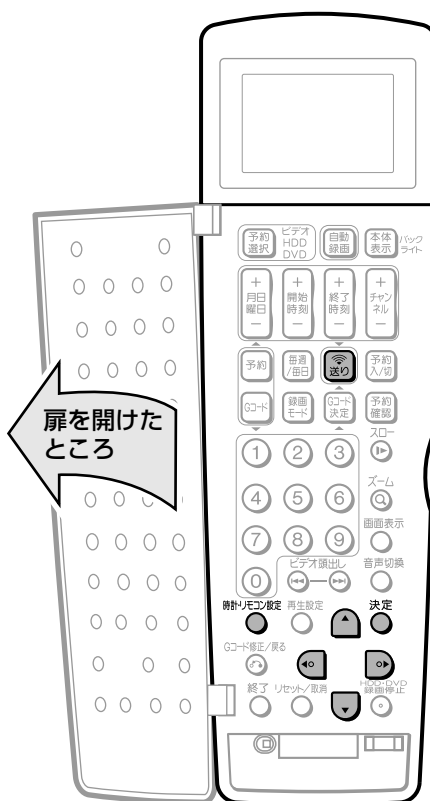
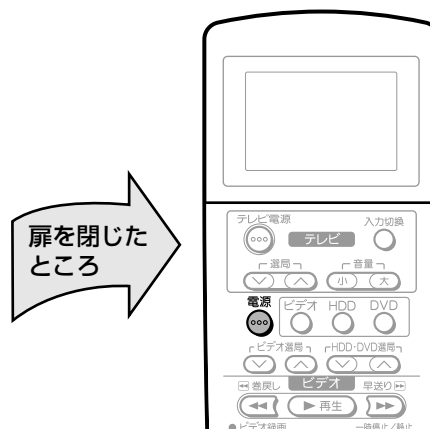
設定

■ 本機をお使いになるために必要な、時計合わせやチャンネルの設定などについて説明しています。
お使いになる前に、これらの設定を行ってください。

リモコンで設定した内容を本体に送信するときは…

- 必ず本体の電源を入れてから送信してください。
- 本体の電源が切れているときは、リモコンの（送り）を押しても信号を受け付けません。

時計を合わせる

リモコンと本体の時計を合わせる

■ リモコンと本体の時計合わせをしてください。
おもに予約設定を行うときに必要です。

時計合わせの操作手順

例）2004年7月1日の午後6時00分に合わせる

1 （電源）を押し、本機の電源を入れる

- 電源を入れると、ハードディスク（HDD）・DVDのシステム処理が始まります。システム処理中は本体の HDD ・ DVD が点滅します。
  操作は、本体の HDD ・ DVD の点滅が終わるまで（システム処理終了まで）お待ちください。
- 電源を切るときは、もう一度（電源）を押します。システム終了処理が始まり本体の HDD ・ DVD が点滅します。システム終了処理が終わると、電源が切れます。

次ページの手順へつづく

2 時計・リモコン設定を２秒以上押す

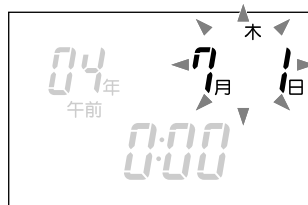
- リモコン表示部が時計設定表示になり、「年」が点滅します。

リモコン表示部

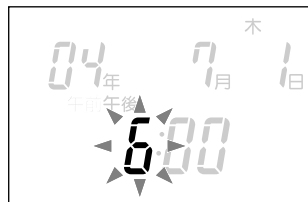
3 ▲▼で「年」を合わせ、決定を押す

- ▲を押すと年が進み、▼を押すと年が戻ります。
- 年は西暦の下２桁を設定します。

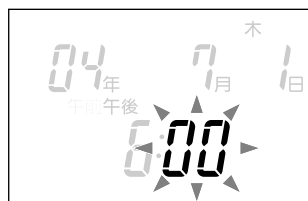
4 ▲▼で「月／日」を合わせ、決定を押す

- ▲を押すと月日が進み、▼を押すと月日が戻ります。

- 設定内容を途中で変更したいときは、◀ ▶をくり返し押して変更したい項目を点滅させ、再度設定してください。

5 ▲▼で「時」を合わせ、決定を押す

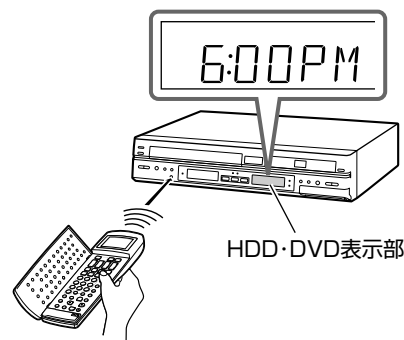
- ▲を押すと時が進み、▼を押すと時が戻ります。

※ 昼の12時は「午後0時」、夜の12時は「午前0時」と設定します。

6 ▲▼で「分」を合わせる

- ▲を押すと分が進み、▼を押すと分が戻ります。

7 時報などに合わせて決定を押す

- これでリモコンの時計合わせが終わりました。
- リモコン表示部の送りマーク「⌔」が点滅します。

8 リモコンを本体のリモコン受光部に向け、送りを押す

- 本体の電源が切れているとき、録画予約中は時計合わせができません。本体HDD･DVD表示部に「Err」（エラー）が表示されます。

- これで本体の時計合わせが終わりました。

ご注意

- 時計合わせ中、約１分間何も操作をしないと設定中の内容が現在時刻としてリモコンに設定されます。再度設定したいときは、手順**2**から操作しなおしてください。
- 本体HDD･DVD表示部にリモコンコード「RC1」または「RC2」が点滅表示したときは、本体とリモコンのリモコンコードが違っています。リモコンコードを合わせてください。（**56**ページ）
- リモコンの乾電池を交換したときに時刻表示が点滅しているときは、リモコンの各設定がリセットされています。再度設定を行ってください。

停電の後や電源プラグを抜いたときは

- 本体は約10分の停電保護回路を搭載していますが、10分以上の停電があったときなど、本体HDD･DVD表示部の時刻表示が点滅している場合は、手順**8**の操作をしてください。

ヒント

- 時計合わせをした後、本体の「ジャストクロック」（**54**ページ）を設定しておくと、本体の時刻は自動修正されます。
- 本機は節電のため、電源を切ったときに本体HDD･DVD表示部の時刻表示を消せるように設定できます。設定を変えたいときは、「電源オフ時刻表示」の設定をしてください。（2. 操作編 133ページ）

VHF/UHFのチャンネル設定をする

■ お住まいの地域によって、受信できるチャンネルは違います。下記の「チャンネル設定のすすめかた」をご覧のうえ、チャンネルを設定してください。

■ 工場出荷時（地域コード「000」）は、VHF1～12チャンネルと、BS放送のBS5、BS7、BS11チャンネルが受信できるように設定されています。

チャンネル設定のすすめかた

チャンネル設定には「地域コード設定」（地域コード入力による設定）と「個別チャンネル設定」（1局ずつチャンネルを設定）の2つの方法があります。

■「チャンネル自動設定」とは

ご使用になる場所にもっとも近い都市(受信している電波を送信している場所)を**40**ページに記載の地域コード早見表から選び、「地域コード」を入力する方法です。

- その地域ごとに、あらかじめ見られる放送局の受信チャンネルを定めた設定方法です。
- 地域コード一覧表には放送局名を記載しています。
- 地域コードによる設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。このときは「個別チャンネル設定」で設定してください。

■「個別チャンネル設定」とは

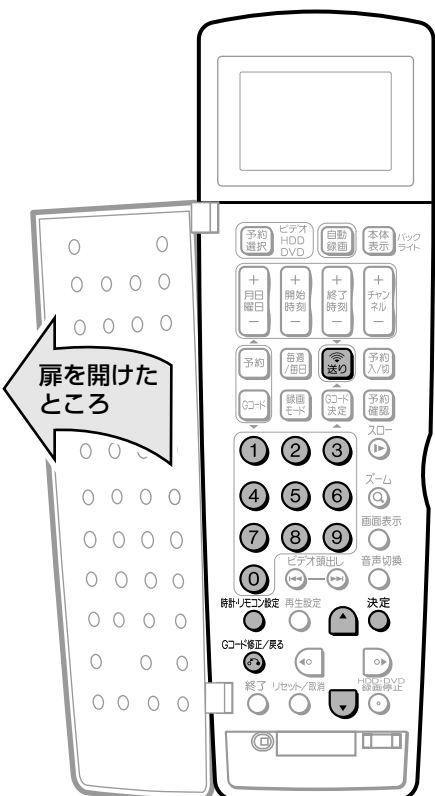
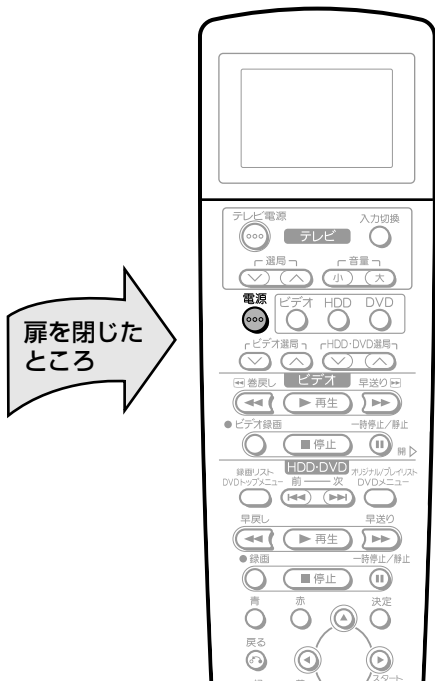
地域コード一覧表に当てはまらない地域や、チャンネル設定後ほかのチャンネルを追加したり削除するとき、チャンネルを1局ずつ設定する方法です。

CATV(ケーブルテレビ)をご覧になるときは

- CATVを受信するときは、CATV専用のホームターミナル(アダプター)が必要になります。（スクランブルのかかった放送は有料です。）
- CATV会社と受信契約をしたときは、CATV会社が接続してくれます。
- CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル(アダプター)が必要になります。詳しくは、CATV会社にご相談ください。
  CATVの受信は、サービスが行われている地域に限ります。

地域コードで設定する

■ 地域コードを入力して受信チャンネルを設定します。地域コード早見表（**40**ページ）および地域コード一覧表（**41**～**45**ページ）で都市名・放送局名・受信チャンネルを確認したうえで、お住まいの地域（またはもっとも近い地域）の地域コードを入力してください。

※ チャンネル設定をする前に、時計合わせ（**35**ページ）で本体とリモコンの時計を正しく合わせておいてください。

地域コードの設定手順

例）東京23区（地域コード「030」）の設定をする

1 テレビの電源を入れる

2 テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力（「ビデオ」など）にする

3 （電源）を押し、本機の電源を入れる

- 電源を入れると、ハードディスク（HDD）・DVDのシステム処理が始まります。システム処理中は本体の HDD・DVD が点滅します。
  操作は、本体の HDD・DVD の点滅が終わるまで（システム処理終了まで）お待ちください。
- 電源を切るときは、もう一度（電源）を押します。システム終了処理が始まり本体の HDD・DVD が点滅します。システム終了処理が終わると、電源が切れます。

4 リモコン扉内の（時計・リモコン設定）を2秒以上押す

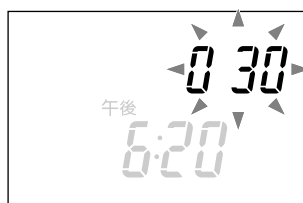
- 時計設定表示になります。

5 もう一度（時計・リモコン設定）を押す

- リモコン表示部が地域コード設定表示となります。現在設定されている地域コード（工場出荷時は「000」）が点滅表示されます。

リモコン表示部

6 地域コード一覧表で確認した地域コードを数字ボタンで入力する

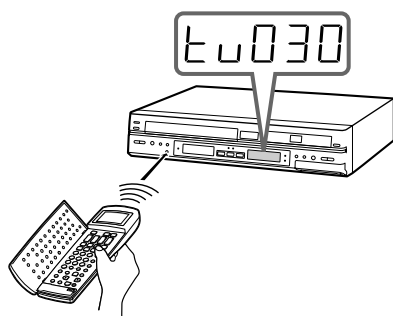
- 「30」を入力するときは、⓪③⓪と押します。

- （▲）（▼）で地域コードを選ぶこともできます。
  （▲）を押すと番号が進み、（▼）を押すと番号が戻ります。

次ページの手順へつづく

7 決定を押す

- リモコン表示部の送りマーク「」が点滅します。

- 選んだ地域コードを訂正したいときは、時計・リモコン設定を繰り返し押して地域コード設定表示（手順5 の画面）にして、地域コードを入れ直してください。

8 リモコンを本体のリモコン受光部に向け送りを押す

9 Gコード修正／戻るを押す

- リモコン表示部が時刻表示に戻ります。
- 設定した受信チャンネルの映り具合を選局ボタンで確認してください。

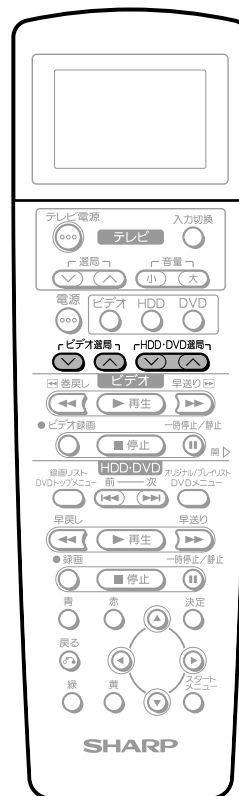
ご注意

- 設定中、約１分間何も操作をしないとリモコン表示部が時刻表示に戻ります。その場合は手順４から操作しなおしてください。
- 本体の電源が切れているとき、録画予約中はチャンネル設定をすることはできません。本体 HDD･DVD 表示部に「Err」（エラー）が表示されます。

おしらせ

- 地域コードを設定すると、ジャストクロック（54ページ）の時刻設定チャンネルは、自動的にNHK教育テレビになります。
- 「地域コード一覧表」に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にチャンネルスキップされます。（地域コード「000」は除く。）

受信チャンネルの確認をする

■ 設定した受信チャンネルがすべて正常に映るか、使い慣れたチャンネル表示になっているかを確認します。

受信チャンネルの確認手順

ビデオ選局 HDD･DVD選局を押して、映像を確認する

- 正常に映れば、チャンネル設定は終了です。
- ビデオ選局を押したとき、BS チャンネルは選局できません。

ヒント

- 地域コード設定をしても映らない、映りが悪い、または別のチャンネルを追加したいときは、個別チャンネル設定（47 ページ）をしてください。

地域コード早見表

（※の付いた都市名については、下記の「おしらせ」の※をご覧ください。）

五十音	都市名	地域コード
あ	会津若松市	021
	青森市	010
	明石市	063
	昭島市	030
	秋田市	015
	阿久根市	095
	上尾市	027
	朝霞市	027
	旭川市	002
	足利市	027
	厚木市	033
	網走市	001
	我孫子市	029
	尼崎市	061
	安城市	054
い	飯田市	045
	池田市	061
	生駒市	061
	石巻市	014
	和泉市	061
	伊勢崎市	025
	伊丹市	061
	市川市	029
	一宮市	054
	市原市	029
	茨木市	061
	今治市	081
	入間市	027
	いわき市	020
	岩国市	077
	岩槻市	027
う	宇治市	060
	宇都宮市※	024
	宇部市	076
	浦安市	029
え	海老名市	033
	江別市	001
お	青梅市	030
	大分市	091
	大垣市	047
	大阪市	061
	大館市	016
	大津市	058
	大牟田市	086
	岡崎市	054
	岡山市	070
	沖縄市	096
	小樽市	007
	小田原市	035
	帯広市	005
	小山市	027
か	各務原市※	048
	加古川市	063
	鹿児島市	094
か	橿原市	065
	柏市	029
	春日井市	054
	春日部市	027
	門真市	061
	金沢市	041
	鎌倉市	033
	刈谷市	054
	川口市	027
	川越市	027
	川崎市	033
	河内長野市	061
	川西市	064
き	木更津市	029
	岸和田市	061
	北九州市	084
	北見市	009
	岐阜市	047
	京都市１	060
	京都市２	098
	桐生市※	026
く	釧路市	004
	熊谷市※	028
	熊本市	090
	倉敷市	070
	久留米市	085
	呉市	073
こ	高知市	082
	甲府市	043
	神戸市	061
	郡山市	019
	小金井市	030
	越谷市	027
	小平市	030
	小牧市	054
	小松市	041
さ	さいたま市	027
	堺市	061
	佐賀市	087
	酒田市	018
	相模原市	033
	佐倉市	029
	佐世保市	089
	札幌市	001
	座間市	033
	狭山市	027
し	静岡市	049
	下関市	075
	周南市	074
	上越市	038
す	吹田市	061
	鈴鹿市	057
せ	瀬戸市	054
	仙台市	013
そ	草加市	027
た	大東市	061
	高岡市	040
	高崎市	025
	高槻市	061
	高松市	078
	宝塚市	061
	立川市	030
	多摩市※	032
ち	茅ケ崎市	034
	千葉市	029
	調布市	030
つ	津市	057
	つくば市	029
	土浦市	029
	鶴岡市	018
と	東京２３区	030
	徳島市	097
	所沢市	027
	鳥取市	067
	苫小牧市	006
	富山市	039
	豊川市	055
	豊田市	056
	豊中市	061
	豊橋市	055
	富田林市	061
な	長岡市	037
	長崎市	088
	長野市	044
	流山市	029
	名古屋市	054
	那覇市	096
	奈良市	065
	習志野市	029
に	新潟市	037
	新座市	027
	新居浜市	080
	西宮市	061
ぬ	沼津市	052
ね	寝屋川市	061
の	野田市	029
	延岡市	093
は	函館市	003
	秦野市	036
	八王子市※	031
	八戸市	011
	羽曳野市	061
	浜田市	069
	浜松市	050
	半田市	054
ひ	東大阪市	061
	東久留米市	030
	東村山市	030
ひ	彦根市	059
	日立市	023
	ひたちなか市	022
	日野市	030
	姫路市	062
	枚方市	061
	平塚市	034
	弘前市	010
	広島市	071
ふ	福井市	042
	福岡市	083
	福島市	019
	福山市	072
	藤枝市	053
	藤沢市	033
	富士市	051
	富士宮市	051
	府中市(東京)	030
	船橋市	029
へ	別府市	091
ほ	防府市	074
ま	前橋市	025
	町田市	033
	松江市	068
	松阪市	057
	松戸市	029
	松原市	061
	松本市	046
	松山市	079
み	三郷市	027
	三島市	052
	三鷹市	030
	水戸市	022
	都城市	092
	宮崎市	092
む	武蔵野市	030
	室蘭市	008
も	盛岡市	012
	守口市	061
や	矢板市※	100
	焼津市	049
	八尾市	061
	八千代市	029
	八代市	090
	山形市	017
	山口市	074
	大和市	033
よ	横須賀市	033
	横浜市	033
	四日市市	057
	米子市	068
わ	和歌山市１※	066
	和歌山市２	099

おしらせ

- 工場出荷時は、地域コード「000」に設定されています。
- 地域コードを設定したときに、地域コード一覧表（**41**～**45**ページ）に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にチャンネルスキップされます（地域コード「000」は除く）。
- 地域コードによる設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。このときは「個別チャンネル設定」（**47**ページ）で１局ずつ設定してください。

※地上デジタル放送の開始にともなう一部地域コードの変更について

- 2003年12月以降、順次、地域ごとに地上デジタル放送が開始されています。（本機で地上デジタル放送は受信できません。）
- **下表の地域コード100～107は、地上デジタル放送の開始にともない受信チャンネルが変更された場合に設定してください。**

都道府県	都市名	地域コード	都道府県	都市名	地域コード	都道府県	都市名	地域コード	都道府県	都市名	地域コード
栃木	矢板市	100	群馬	桐生市	102	東京	八王子市	104	岐阜	各務原市	106
	宇都宮市	101	埼玉	熊谷市	103		多摩市	105	和歌山	和歌山市１	107

地域コード一覧表

（※の付いた都市名などについては、**45**ページをご覧ください。）

都道府県	都市名	地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		選局番号 →	受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
工場出荷設定		000	1 1	2 2	3 3	4 4	5 5	6 6	7 7	8 8	9 9	10 10	11 11	12 12
北海道	札幌	001	1 1 北海道放送	2	3 3 NHK総合	17 17 テレビ北海道	5 5 札幌テレビ	6	27 27 北海道文化放送	8	35 35 北海道テレビ	10	11	12 12 NHK教育
北海道	旭川	002	1	2 2 NHK教育	33 33 テレビ北海道	37 37 北海道文化放送	39 39 北海道テレビ	6	7 7 札幌テレビ	8	9 9 NHK総合	10	11 11 北海道放送	12
北海道	函館	003	21 21 テレビ北海道	27 27 北海道文化放送	35 35 北海道テレビ	4 4 NHK総合	5	6 6 北海道放送	7	8	9	10 10 NHK教育	11	12 12 札幌テレビ
北海道	釧路	004	1	2 2 NHK教育	39 39 北海道テレビ	41 41 北海道文化放送	5	6	7 7 札幌テレビ	8	9 9 NHK総合	10	11 11 北海道放送	12
北海道	帯広	005	32 32 北海道文化放送	2	34 34 北海道テレビ	4 4 NHK総合	5	6 6 北海道放送	7	8	9	10 10 札幌テレビ	11	12 12 NHK教育
北海道	苫小牧	006	47 47 テレビ北海道	49 49 NHK教育	51 51 NHK総合	53 53 北海道文化放送	55 55 北海道放送	57 57 札幌テレビ	61 61 北海道テレビ	8	9	10	11	12
北海道	小樽	007	24 24 テレビ北海道	2 2 NHK教育	26 26 北海道文化放送	4 4 北海道テレビ	5	6	7 7 札幌テレビ	8	9 9 北海道放送	10	11 11 NHK総合	12
北海道	室蘭	008	1	2 2 NHK教育	29 29 テレビ北海道	37 37 北海道文化放送	39 39 北海道テレビ	6	7 7 札幌テレビ	8	9 9 NHK総合	10	11 11 北海道放送	12
北海道	北見	009	1	2 2 NHK教育	3	4	59 59 北海道文化放送	61 61 北海道テレビ	7 7 札幌テレビ	8	9 9 NHK総合	10	53 53 北海道放送	12
青森	青森	010	1 1 青森放送テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5 5 NHK教育	6	38 38 青森テレビ	8	34 34 青森朝日放送	10	11	12
青森	八戸	011	1	2	33 33 青森テレビ	4	31 31 青森朝日放送	6	7 7 NHK教育	8	9 9 NHK総合	10	11 11 青森放送テレビ	12
岩手	盛岡	012	1	2	3	4 4 NHK総合	5	6 6 IBCテレビ	7	8 8 NHK教育	31 31 岩手朝日テレビ	35 35 テレビ岩手	11	33 33 めんこいテレビ
宮城	仙台	013	1 1 東北放送	2	3 3 NHK総合	4	5 5 NHK教育	6	32 32 東日本放送	8	34 34 宮城テレビ	10	11	12 12 仙台放送
宮城	石巻	014	59 59 東北放送	2	51 51 NHK総合	4	49 49 NHK教育	6	61 61 東日本放送	8	55 55 宮城テレビ	10	11	57 57 仙台放送
秋田	秋田	015	1	2 2 NHK教育	3	4	5	6	7	8	9 9 NHK総合	31 31 秋田朝日放送	11 11 秋田放送テレビ	37 37 秋田テレビ
秋田	大館	016	1	2 2 （NHK教育）	3	4 4 （NHK総合）	5	6 6 （秋田放送テレビ）	7	8 8 NHK教育	9 9 NHK総合	59 59 秋田朝日放送	11 11 秋田放送テレビ	57 57 秋田テレビ
山形	山形	017	1	2	3	4 4 NHK教育	5	36 36 テレビユー山形	30 30 さくらんぼテレビ	8 8 NHK総合	9	10 10 山形放送	11	38 38 山形テレビ
山形	鶴岡	018	1 1 山形放送	2	3 3 NHK総合	4	5	6 6 NHK教育	7	39 39 山形テレビ	9	22 22 テレビユー山形	11	24 24 さくらんぼテレビ
福島	福島	019	1	2 2 NHK教育	31 31 テレビユー福島	4	33 33 福島中央テレビ	6	35 35 福島放送	8	9 9 NHK総合	10	11 11 福島テレビ	12
福島	いわき	020	1	62 62 テレビユー福島	3	4 4 NHK総合	5	58 58 福島中央テレビ	7	8 8 福島テレビ	9	10 10 NHK教育	11	60 60 福島放送
福島	会津若松	021	1 1 NHK総合	2	3 3 NHK教育	4	5	6 6 福島テレビ	7	47 47 テレビユー福島	9	37 37 福島中央テレビ	11	41 41 福島放送
茨城	水戸	022	44 1 NHK総合	2	46 3 NHK教育	42 4 日本テレビ	5	40 6 TBSテレビ	7	38 8 フジテレビ	9	36 10 テレビ朝日	11	32 12 テレビ東京
茨城	日立	023	52 1 NHK総合	2	50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	5	56 6 TBSテレビ	7	58 8 フジテレビ	9	60 10 テレビ朝日	11	62 12 テレビ東京
栃木※	宇都宮※	024	29 1 NHK総合	2	27 3 NHK教育	25 4 日本テレビ	5	23 6 TBSテレビ	7	21 8 フジテレビ	31 31 とちぎテレビ	19 10 テレビ朝日	11	17 12 テレビ東京

次ページへつづく

地域コード一覧表（つづき）

（※の付いた都市名などについては、45ページをご覧ください。）

都道府県	都市名	地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		選局番号	受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
群馬	前橋	025	52 1 NHK総合	2 	50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	40 16 放送大学	56 6 TBSテレビ	7 	58 8 フジテレビ	9 	60 10 テレビ朝日	48 48 群馬テレビ	62 12 テレビ東京
	桐生※	026	43 1 NHK総合	2 	45 3 NHK教育	39 4 日本テレビ	40 16 放送大学	37 6 TBSテレビ	7 	35 8 フジテレビ	9 	33 10 テレビ朝日	41 41 群馬テレビ	31 12 テレビ東京
埼玉	さいたま	027	1 1 NHK総合	2 	3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	16 16 放送大学	6 6 TBSテレビ	7 	8 8 フジテレビ	38 38 テレビ埼玉	10 10 テレビ朝日	11 	12 12 テレビ東京
	熊谷※	028	33 1 NHK総合	2 	35 3 NHK教育	25 4 日本テレビ	5 	23 6 TBSテレビ	16 16 放送大学	21 8 フジテレビ	28 28 テレビ埼玉	19 10 テレビ朝日	11 	17 12 テレビ東京
千葉	千葉	029	1 1 NHK総合	2 	3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	16 16 放送大学	6 6 TBSテレビ	7 	8 8 フジテレビ	42 42 テレビ神奈川	10 10 テレビ朝日	46 46 千葉テレビ	12 12 テレビ東京
東京	23区	030	1 1 NHK総合	2 	3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	14 14 東京メトロポリタン	6 6 TBSテレビ	38 38 テレビ埼玉	8 8 フジテレビ	42 42 テレビ神奈川	10 10 テレビ朝日	46 46 千葉テレビ	12 12 テレビ東京
	八王子※	031	51 1 NHK総合	2 	49 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	47 47 東京メトロポリタン	55 6 TBSテレビ	7 	57 8 フジテレビ	9 	59 10 テレビ朝日	11 	61 12 テレビ東京
	多摩※	032	30 1 NHK総合	2 	32 3 NHK教育	26 4 日本テレビ	28 28 東京メトロポリタン	24 6 TBSテレビ	7 	22 8 フジテレビ	9 	20 10 テレビ朝日	11 	18 12 テレビ東京
神奈川	横浜	033	1 1 NHK総合	2 	3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	16 16 放送大学	6 6 TBSテレビ	7 	8 8 フジテレビ	42 42 テレビ神奈川	10 10 テレビ朝日	11 	12 12 テレビ東京
	茅ケ崎	034	33 1 NHK総合	2 	29 3 NHK教育	35 4 日本テレビ	5 	37 6 TBSテレビ	7 	39 8 フジテレビ	31 31 テレビ神奈川	41 10 テレビ朝日	11 	43 12 テレビ東京
	小田原	035	52 1 NHK総合	2 	50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	5 	56 6 TBSテレビ	7 	58 8 フジテレビ	46 46 テレビ神奈川	60 10 テレビ朝日	11 	62 12 テレビ東京
	秦野	036	47 1 NHK総合	2 	49 3 NHK教育	51 4 日本テレビ	5 	53 6 TBSテレビ	7 	55 8 フジテレビ	61 61 テレビ神奈川	57 10 テレビ朝日	11 	59 12 テレビ東京
新潟	新潟	037	21 21 新潟テレビ21	2 	29 29 テレビ新潟	4 	5 5 新潟放送	6 	7 	8 8 NHK総合	9 	35 35 新潟総合テレビ	11 	12 12 NHK教育
	上越	038	1 1 NHK教育	2 	3 3 NHK総合	4 	5 	37 37 新潟テレビ21	7 	27 27 テレビ新潟	9 	10 10 新潟放送	11 	33 33 新潟総合テレビ
富山	富山	039	1 1 北日本テレビ	2 	3 3 NHK総合	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 10 NHK教育	32 32 チューリップ	34 34 富山テレビ
	高岡	040	50 50 北日本テレビ	2 	48 48 NHK総合	4 	5 	6 	7 	8 	9 	46 46 NHK教育	42 42 チューリップ	44 44 富山テレビ
石川	金沢	041	1 	2 	3 	4 4 NHK総合	5 	6 6 MROテレビ	25 25 北陸朝日放送	8 8 NHK教育	9 	33 33 テレビ金沢	11 	37 37 石川テレビ
福井	福井	042	39 39 福井テレビ	2 	3 3 NHK教育	4 	5 	6 6 MROテレビ	7 	8 	9 9 NHK総合	10 	11 11 FBCテレビ	12
山梨	甲府	043	1 1 NHK総合	2 	3 3 NHK教育	4 	5 5 山梨放送	6 	37 37 テレビ山梨	8 	9 	10 	11 	12
長野	長野	044	1 	44 44 NHK総合	50 50 長野朝日放送	4 	40 40 テレビ信州	6 	42 42 長野放送	8 	46 46 NHK教育	10 	48 48 信越放送	12
	飯田	045	44 44 長野朝日放送	2 	3 3 NHK教育	4 4 NHK総合	5 	6 6 信越放送	7 	42 42 テレビ信州	9 	40 40 長野放送	11 	12
	松本	046	1 	44 44 NHK総合	50 50 長野朝日放送	4 	48 48 テレビ信州	6 	42 42 長野放送	8 	46 46 NHK教育	10 	40 40 信越放送	12
岐阜	岐阜	047	1 1 東海テレビ	2 	3 3 NHK総合	4 	5 5 CBCテレビ	6 	35 35 中京テレビ	8 	9 9 NHK教育	10 	11 11 名古屋テレビ	37 37 岐阜放送
	各務原※	048	1 1 東海テレビ	2 	3 3 NHK総合	4 	5 5 CBCテレビ	6 	35 35 中京テレビ	8 	9 9 NHK教育	10 	11 11 名古屋テレビ	28 28 岐阜放送
静岡	静岡	049	1 	2 2 NHK教育	31 31 静岡第1テレビ	4 	33 33 静岡朝日テレビ	6 	35 35 テレビ静岡	8 	9 9 NHK総合	10 	11 11 静岡放送	12

都道府県	都市名	地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	選局番号		受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
静岡	浜松	050	1	30 30 静岡第1テレビ	3	4 4 NHK総合	5	6 6 静岡放送	7	8 8 NHK教育	9	28 28 静岡朝日テレビ	11	34 34 テレビ静岡
静岡	富士	051	1	54 54 NHK教育	27 27 静岡第1テレビ	4	29 29 静岡朝日テレビ	6	39 39 テレビ静岡	8	52 52 NHK総合	10	41 41 静岡放送	12
静岡	沼津	052	1	51 51 NHK教育	61 61 静岡第1テレビ	4	57 57 静岡朝日テレビ	6	59 59 テレビ静岡	8	53 53 NHK総合	10	55 55 静岡放送	12
静岡	藤枝	053	1	44 44 NHK教育	24 24 静岡第1テレビ	4	26 26 静岡朝日テレビ	6	38 38 テレビ静岡	8	42 42 NHK総合	10	40 40 静岡放送	12
愛知	名古屋	054	1 1 東海テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5 5 CBCテレビ	6	35 35 中京テレビ	8	9 9 NHK教育	10	11 11 名古屋テレビ	25 25 テレビ愛知
愛知	豊橋	055	56 56 東海テレビ	2	54 54 NHK総合	4	62 62 CBCテレビ	6	58 58 中京テレビ	8	50 50 NHK教育	10	60 60 名古屋テレビ	52 52 テレビ愛知
愛知	豊田	056	57 57 東海テレビ	2	53 53 NHK総合	4	55 55 CBCテレビ	6	59 59 中京テレビ	8	51 51 NHK教育	10	61 61 名古屋テレビ	49 49 テレビ愛知
三重	津	057	1 1 東海テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5 5 CBCテレビ	6	35 35 中京テレビ	8	9 9 NHK教育	33 33 三重テレビ	11 11 名古屋テレビ	25 25 テレビ愛知
滋賀	大津	058	1	28 28 NHK総合	3	36 4 毎日テレビ	5	38 6 ABCテレビ	7	40 8 関西テレビ	9	42 10 読売テレビ	30 30 びわ湖放送	46 46 NHK教育
滋賀	彦根	059	1	52 52 NHK総合	3	54 4 毎日テレビ	56 56 びわ湖放送	58 6 ABCテレビ	7	60 8 関西テレビ	9	62 10 読売テレビ	11	50 50 NHK教育
京都	京都1	060	1	2 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日テレビ	19 19 テレビ大阪	6 6 ABCテレビ	34 34 京都テレビ	8 8 関西テレビ	26 26 奈良テレビ	10 10 読売テレビ	11	12 12 NHK教育
京都	京都2	098	32 32 NHK京都	2 2 NHK総合	34 34 京都テレビ	4 4 毎日テレビ	21 21 テレビ大阪	6 6 ABCテレビ	7	8 8 関西テレビ	9	10 10 読売テレビ	11	12 12 NHK教育
大阪	大阪	061	1	2 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日テレビ	19 19 テレビ大阪	6 6 ABCテレビ	34 34 京都テレビ	8 8 関西テレビ	9	10 10 読売テレビ	30 30 テレビ和歌山	12 12 NHK教育
兵庫	神戸	061	1	2 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日テレビ	19 19 テレビ大阪	6 6 ABCテレビ	34 34 京都テレビ	8 8 関西テレビ	9	10 10 読売テレビ	30 30 テレビ和歌山	12 12 NHK教育
兵庫	姫路	062	1	50 2 NHK総合	56 36 サンテレビ	54 4 毎日テレビ	5	58 6 ABCテレビ	7	60 8 関西テレビ	9	62 10 読売テレビ	11	52 12 NHK教育
兵庫	明石	063	1	51 2 NHK総合	55 36 サンテレビ	53 4 毎日テレビ	19 19 テレビ大阪	57 6 ABCテレビ	7	59 8 関西テレビ	9	61 10 読売テレビ	30 30 テレビ和歌山	49 12 NHK教育
兵庫	川西	064	1	29 2 NHK総合	33 36 サンテレビ	35 4 毎日テレビ	5	37 6 ABCテレビ	7	39 8 関西テレビ	9	41 10 読売テレビ	11	31 12 NHK教育
奈良	奈良	065	1	2 2 NHK総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日テレビ	19 19 テレビ大阪	6 6 ABCテレビ	62 62 奈良テレビ	8 8 関西テレビ	55 55 奈良テレビ	10 10 読売テレビ	11	12 12 NHK教育
和歌山	和歌山1※	066	1	32 2 NHK総合	3	42 4 毎日テレビ	5	44 6 ABCテレビ	7	46 8 関西テレビ	9	48 10 読売テレビ	30 30 テレビ和歌山	26 12 NHK教育
和歌山	和歌山2	099	1	50 2 NHK総合	3	54 4 毎日テレビ	5	58 6 ABCテレビ	7	60 8 関西テレビ	9	62 10 読売テレビ	56 30 テレビ和歌山	52 12 NHK教育
鳥取	鳥取	067	1 1 日本海テレビ	2	3 3 NHK総合	4 4 NHK教育	5	6	7	24 24 山陰中央テレビ	9	22 22 BSSテレビ	11	12
島根	松江	068	30 30 日本海テレビ	2	34 34 山陰中央テレビ	4	5	6 6 NHK総合	7	8	9	10 10 BSSテレビ	11	12 12 NHK教育
島根	浜田	069	1	2 2 NHK総合	54 54 日本海テレビ	4	5 5 BSSテレビ	6	7	58 58 山陰中央テレビ	9 9 NHK教育	10	11	12
岡山	岡山	070	23 23 テレビせとうち	2	3 3 NHK教育	4	5 5 NHK総合	25 25 瀬戸内海テレビ	35 35 OHKテレビ	8	9 9 西日本放送	10	11 11 山陽放送	12
広島	広島	071	31 31 テレビ新広島	2	3 3 NHK総合	4 4 RCCテレビ	5	6	7 7 NHK教育	8	9	35 35 広島ホームテレビ	11	12 12 広島テレビ

次ページへつづく

地域コード一覧表（つづき）

（※の付いた都市名などについては、45ページをご覧ください。）

都道府県	都市名	地域コード	選局番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
広島	福山	072	受信チャンネル	1	2	24	4	26	6	7	8	9	10	11	12
			表示チャンネル	1		24		26		7			10		12
			放送局名	NHK総合		広島ホームテレビ		テレビ新広島		NHK教育			RCCテレビ		広島テレビ
	呉	073	受信チャンネル	1	2	24	4	5	6	26	8	9	10	11	12
			表示チャンネル	1		24		5		26		9		11	
			放送局名	NHK教育		広島ホームテレビ		広島テレビ		テレビ新広島		RCCテレビ		NHK総合	
山口	山口	074	受信チャンネル	1	2	3	4	52	6	38	8	9	10	11	12
			表示チャンネル	1				52		38		9		11	
			放送局名	NHK教育				山口朝日放送		テレビ山口		NHK総合		山口テレビ	
	下関	075	受信チャンネル	41	2	23	4	21	6	33	8	39	10	35	12
			表示チャンネル	41	2	23	4	21	6	33	8	39	10	35	12
			放送局名	NHK教育	九州朝日放送	TVQ九州放送	山口テレビ	山口朝日放送	（NHK総合）	テレビ山口	RKB毎日放送	NHK総合	テレビ西日本	福岡放送	（NHK教育）
	宇部	076	受信チャンネル	14	2	3	4	31	6	20	8	16	10	18	12
			表示チャンネル	14	2			31	6	20	8	16	10	18	
			放送局名	NHK教育	九州朝日放送			山口朝日放送	（NHK総合）	テレビ山口	RKB毎日放送	NHK総合	テレビ西日本	山口テレビ	
	岩国	077	受信チャンネル	1	2	3	4	22	6	28	8	9	10	11	12
			表示チャンネル	1			4	22		28		9	10	11	12
			放送局名	NHK教育			RCCテレビ	テレビ山口		山口朝日放送		NHK総合	南海テレビ	山口テレビ	広島テレビ
徳島	徳島	097	受信チャンネル	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			表示チャンネル	1		3	4		6		8		10		12
			放送局名	四国テレビ		NHK総合	毎日テレビ		ABCテレビ		関西テレビ		読売テレビ		NHK教育
香川	高松	078	受信チャンネル	33	2	39	4	37	6	31	8	41	10	29	19
			表示チャンネル	33		39		37		31		41		29	19
			放送局名	瀬戸内海テレビ		NHK教育		NHK総合		OHKテレビ		西日本放送		山陽放送	テレビせとうち
愛媛	松山	079	受信チャンネル	1	2	3	29	25	6	7	37	9	10	11	35
			表示チャンネル		2		29	25	6		37		10		35
			放送局名		NHK教育		あいテレビ	愛媛朝日テレビ	NHK総合		テレビ愛媛		南海テレビ		広島ホームテレビ
	新居浜	080	受信チャンネル	1	2	3	4	14	6	7	36	9	10	27	12
			表示チャンネル		2		4	14	6		36			27	
			放送局名		NHK総合		NHK教育	愛媛朝日テレビ	南海テレビ		テレビ愛媛			あいテレビ	
	今治	081	受信チャンネル	1	30	3	27	14	32	7	36	9	34	11	38
			表示チャンネル		30		27	14	32		36		34		38
			放送局名		NHK教育		あいテレビ	愛媛朝日テレビ	NHK総合		テレビ愛媛		南海テレビ		広島ホームテレビ
高知	高知	082	受信チャンネル	1	2	3	4	5	6	7	8	9	38	11	40
			表示チャンネル				4		6		8		38		40
			放送局名				NHK総合		NHK教育		高知テレビ		テレビ高知		高知さんさんテレビ
福岡	福岡	083	受信チャンネル	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	19	37
			表示チャンネル	1		3	4		6			9		19	37
			放送局名	九州朝日放送		NHK総合	RKB毎日放送		NHK教育			テレビ西日本		TVQ九州放送	福岡放送
	北九州	084	受信チャンネル	1	2	23	35	5	6	7	8	9	10	11	12
			表示チャンネル		2	23	35		6		8		10		12
			放送局名		九州朝日放送	TVQ九州放送	福岡放送		NHK総合		RKB毎日放送		テレビ西日本		NHK教育
	久留米	085	受信チャンネル	57	2	46	48	5	54	7	8	60	10	14	52
			表示チャンネル	57		46	48		54			60		14	52
			放送局名	九州朝日放送		NHK総合	RKB毎日放送		NHK教育			テレビ西日本		TVQ九州放送	福岡放送
	大牟田	086	受信チャンネル	58	19	53	61	5	50	7	8	55	10	43	12
			表示チャンネル	58	19	53	61		50			55		43	
			放送局名	九州朝日放送	TVQ九州放送	NHK総合	RKB毎日放送		NHK教育			テレビ西日本		福岡放送	
佐賀	佐賀	087	受信チャンネル	19	36	40	38	48	52	57	60	9	10	11	12
			表示チャンネル	19	36	40	38	48	52	57	60	9		11	
			放送局名	TVQ九州放送	サガテレビ	NHK教育	NHK総合	RKB毎日放送	福岡放送	九州朝日放送	テレビ西日本			熊本放送	
長崎	長崎	088	受信チャンネル	1	2	3	4	5	6	37	8	27	10	25	12
			表示チャンネル	1		3		5		37		27		25	
			放送局名	NHK教育		NHK総合		長崎放送		テレビ長崎		長崎文化放送		長崎国際テレビ	
	佐世保	089	受信チャンネル	1	2	3	17	5	31	7	8	9	10	11	35
			表示チャンネル		2		17		31		8		10		35
			放送局名		NHK教育		長崎国際テレビ		長崎文化放送		NHK総合		長崎放送		テレビ長崎
熊本	熊本	090	受信チャンネル	1	2	16	4	22	6	34	8	9	10	11	12
			表示チャンネル		2	16		22		34		9		11	
			放送局名		NHK教育	熊本朝日放送		熊本県民テレビ		テレビ熊本		NHK総合		熊本放送	
大分	大分	091	受信チャンネル	1	2	3	34	5	6	36	32	24	10	11	12
			表示チャンネル	1		3	34	5	6	36	32	24	10		12
			放送局名	（NHK教育）		NHK総合	あいテレビ	大分放送	（NHK総合）	テレビ大分	テレビ愛媛	大分朝日放送	南海テレビ		NHK教育
宮崎	宮崎	092	受信チャンネル	1	2	3	4	5	35	7	8	9	10	11	12
			表示チャンネル						35		8		10		12
			放送局名						テレビ宮崎		NHK総合		宮崎放送		NHK教育
	延岡	093	受信チャンネル	1	2	3	4	5	6	7	39	9	10	11	12
			表示チャンネル		2		4		6		39				
			放送局名		NHK教育		NHK総合		宮崎放送		テレビ宮崎				
鹿児島	鹿児島	094	受信チャンネル	1	2	3	4	5	6	32	8	38	10	30	12
			表示チャンネル	1		3		5		32		38		30	
			放送局名	南日本放送		NHK総合		NHK教育		鹿児島放送		鹿児島テレビ		鹿児島読売テレビ	
	阿久根	095	受信チャンネル	1	30	3	23	5	35	7	8	9	10	11	12
			表示チャンネル		30		23		35		8		10		12
			放送局名		鹿児島読売テレビ		鹿児島放送		鹿児島テレビ		NHK総合		南日本放送		NHK教育
沖縄	那覇	096	受信チャンネル	1	2	3	4	5	6	7	8	28	10	11	12
			表示チャンネル		2						8	28	10		12
			放送局名		NHK総合						沖縄テレビ	琉球朝日放送	琉球放送テレビ		NHK教育

地上デジタル放送の開始にともなう、一部地域コードの変更について

- 2003年12月以降、順次、地域ごとに地上デジタル放送が開始されています。（本機で地上デジタル放送は受信できません。）
- 下表の地域コード100～107は、地上デジタル放送の開始にともない受信チャンネルが変更された場合に設定してください。受信チャンネル（アナログ周波数）は、中継局によって異なる場合があります。
- 下表以外の地域にお住まいの方は、1局ずつ手動で設定してください。

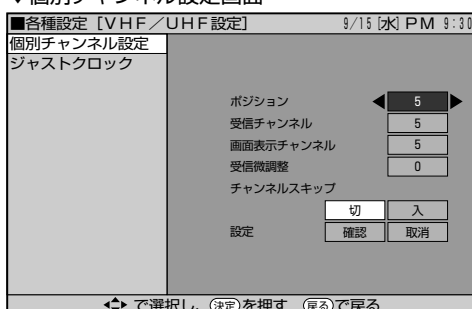
都道府県	都市名	地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
選局番号			受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
栃木	矢板	100	40 1 NHK総合	2	30 3 NHK教育	36 4 日本テレビ	33 33 とちぎテレビ	42 6 TBSテレビ	7	45 8 フジテレビ	9	59 10 テレビ朝日	11	61 12 テレビ東京
栃木	宇都宮	101	51 1 NHK総合	2	49 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	5	55 6 TBSテレビ	7	57 8 フジテレビ	31 31 とちぎテレビ	41 10 テレビ朝日	11	44 12 テレビ東京
群馬	桐生	102	51 1 NHK総合	2	57 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	40 16 放送大学	55 6 TBSテレビ	7	35 8 フジテレビ	9	59 10 テレビ朝日	41 41 群馬テレビ	61 12 テレビ東京
埼玉	熊谷	103	51 1 NHK総合	2	35 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	5	55 6 TBSテレビ	16 16 放送大学	57 8 フジテレビ	30 30 テレビ埼玉	59 10 テレビ朝日	11	61 12 テレビ東京
東京	八王子	104	33 1 NHK総合	2	29 3 NHK教育	35 4 日本テレビ	40 40 東京メトロポリタン	37 6 TBSテレビ	7	31 8 フジテレビ	9	45 10 テレビ朝日	11	62 12 テレビ東京
東京	多摩	105	49 1 NHK総合	2	47 3 NHK教育	51 4 日本テレビ	61 61 東京メトロポリタン	53 6 TBSテレビ	7	55 8 フジテレビ	9	57 10 テレビ朝日	11	59 12 テレビ東京
岐阜	各務原	106	1 1 東海テレビ	2	3 3 NHK総合	4	5 5 CBCテレビ	6	35 35 中京テレビ	8	9 9 NHK教育	10	11 11 名古屋テレビ	41 41 岐阜放送
和歌山	和歌山1	107	1	32 2 NHK総合	3	42 4 毎日テレビ	5	44 6 ABCテレビ	7	46 8 関西テレビ	9	48 10 読売テレビ	30 30 テレビ和歌山	25 12 NHK教育

※　上表に記載の受信チャンネル番号と放送局名は変更になることがあります。

個別チャンネル設定について

■ 次のような場合は、「個別チャンネル設定」で 1 局ずつチャンネルを設定してください。
- 地域コード入力による設定ができないとき。
- 地域コードで設定した後に、別のチャンネルを追加したいとき。
- 地域コードで設定したチャンネルがきれいに映らないとき。
- 放送のないチャンネルを飛ばしたい（スキップさせたい）とき。

個別チャンネル設定画面の用語

▼個別チャンネル設定画面

ポジション（47 ページ・手順 6）
- ご使用の地域で放送されている放送局を入れる場所のことで、選局する順番を表します。
- 本機では、放送局を入れる場所が 62 ポジション（1 〜62）と、BS1 〜BS15 のポジションがあります。1 〜 62 の各ポジションには、お好みで放送局を入れることができます。
- BS1 〜 BS15 のポジションは、BS チャンネル設定（52 ページ）を選んだときに表示されます。

受信チャンネル（47 ページ・手順 7）
- 放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルです。CATV 放送を受信するときは、ここでCATV の受信チャンネルを設定します。
- 本機は、地上放送（VHFは 1 〜 12 チャンネル、UHF は 13 〜 62 チャンネル）、CATV（ケーブルテレビ C13〜C63 チャンネル）、BS 放送（BS1 〜 BS15 チャンネル）を受信できます。

画面表示チャンネル（48 ページ・手順 9）
- 本体表示部やテレビ画面に表示されるチャンネル（数字）のことです。（録画予約の選局は、この表示で行います。）
- ご使用の地域で使われている、使い慣れたチャンネル表示にしておくと便利です。

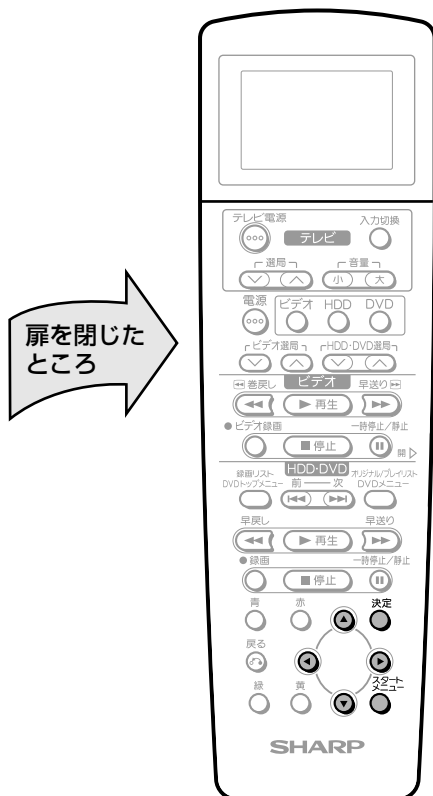
受信微調整（48 ページ・ヒント）
- 受信したチャンネルの映りが悪いなど、ご使用になる地域によっては、微調整したほうが見やすくなる場合があります。そのようなときに調整します。

チャンネルスキップ（48 ページ・手順 11）
- チャンネルスキップを「入」に設定したチャンネルは、本体やリモコンの選局ボタンを押して選局したときに、とび越して選局されます。
  放送の無いチャンネルを飛ばしたいときに便利な機能です。
- 本機の 13 〜 62 ポジションと BS1、BS3、BS9、BS13、BS15 ポジションは、チャンネルスキップ「入」に設定されています。
- BSポジションのチャンネルスキップ設定は、BSチャンネル設定（52 ページ）で行います。

設定（48 ページ・手順 13）
- 設定した内容を確認（設定）するかしないかの項目です。「取消」を選ぶと設定内容を取り消すことができます。

1局ずつチャンネルを設定する（個別チャンネル設定）

■ ご使用になる地域ごとに受信できるチャンネル（放送局）を1局ずつ設定してください。
■ 個別チャンネル設定で設定したチャンネルをGコード®で予約するときは「Gコード®予約のためのチャンネル設定」（**49**ページ）を行ってください。

ご注意
- 本機の動作を止めてから設定を始めてください。

チャンネル設定の手順

例）ポジション「5」にUHF放送「42」チャンネルを受信し、表示チャンネルを「5」に設定する

1 スタートメニューを押し、スタートメニュー画面を表示する

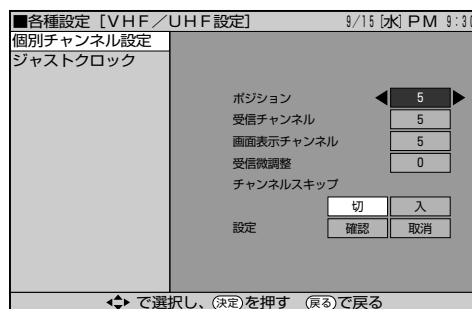
2 ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

3 ◀▶で「設置調整」を選ぶ

4 ▲▼で「VHF/UHF設定」を選び、決定を押す

5 ▲▼で「個別チャンネル設定」を選び、決定を押す

- 個別チャンネル設定画面が表示されます。

6 ◀▶で「ポジション」の欄を 5 にする

- ポジションは、1～62があります。
- ポジションの数字は▶で進み、◀で戻ります。

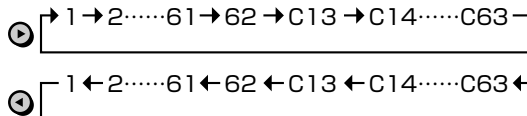
7 ▲▼で「受信チャンネル」の欄を選ぶ

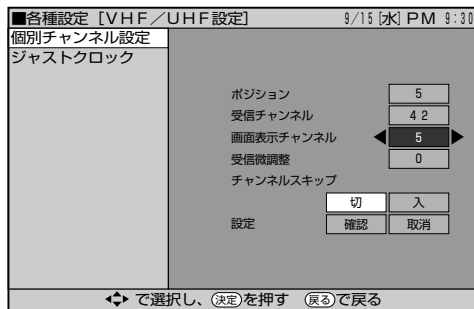
次ページの手順へつづく

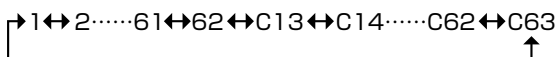
8 ◀▶で［42］にする

● 押すたびに次のように切り換わります。

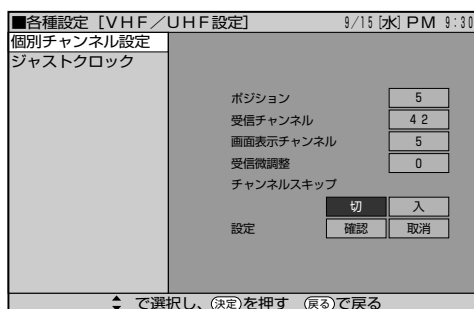
▶ 1→2……61→62→C13→C14……C63

◀ 1←2……61←62←C13←C14……C63

9 ▲▼で「画面表示チャンネル」の欄を選ぶ

10 ◀▶で［5］にする

● 画面チャンネルの数字は▶で進み、◀で戻ります。
● 画面表示チャンネルは次のように変わります。

1↔2……61↔62↔C13↔C14……C62↔C63

※録画予約するときは、ここで設定したチャンネル表示で選局してください。

11 ▲▼で「チャンネルスキップ」を選ぶ

12 ◀▶で［切］を選ぶ

● チャンネルスキップを「入」に設定すると、選局したときにそのチャンネルは飛ばされます。
● ポジション13～62は、チャンネルスキップが「入」に設定されています。

13 ▲▼で「設定」を選ぶ

14 ◀▶で［確認］を選び、決定を押す

● これで1ポジション分のチャンネル設定は終わりです。続けて他のチャンネルを設定するときは、手順**6**～**14**をくり返してください。

15 スタート／メニューを押す

● 設定画面が消えます。

ヒント

映像が正常に映らないときは、手動で受信微調整を行ってください

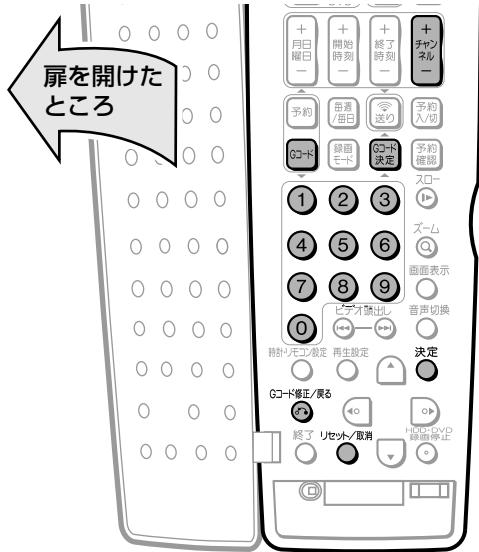
● 手順**10**の後、▲▼で「受信微調整」の欄を選び、◀▶で映像が最良になるよう調整します。

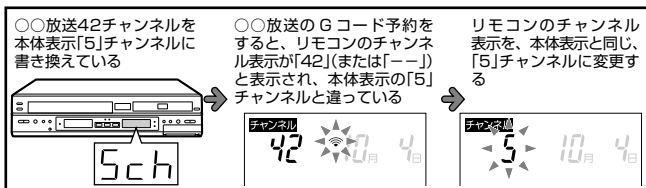
おしらせ

ケーブルテレビ（CATV）の受信について

● CATVを受信するときは、CATV専用のホームターミナル（アダプター）が必要になります。（スクランブルのかかった放送は有料です。）
● CATV会社と受信契約したときは、CATV会社が接続してくれます。
● CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要になります。詳しくは、CATV会社にご相談ください。CATVの受信は、サービスが行われている地域に限ります。

G コード®予約のためのチャンネル設定

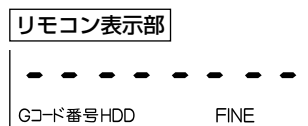
■ Gコードシステムで正しく予約するために、リモコンのチャンネル表示と本体のチャンネル表示を合わせます。
チャンネル設定を個別チャンネル設定で行った場合、または表示チャンネルを変更して設定している場合に必要な操作です。（地域コード入力で設定したチャンネルは、必要ありません。）

チャンネルの設定手順

例）本体で受信チャンネル 42 の放送局の表示チャンネルを「5」に変えている場合のチャンネル設定

1 Gコード番号のある番組表を用意し、○○放送を参照する

● 現在時刻以降の番組を参照してください。

2 ○○放送局のチャンネルを本機で選局し、本体に表示されるチャンネルを確認する

3 リモコン扉内の[Gコード]を押す

● リモコン表示部にGコード番号入力画面が表示されます。

リモコン表示部

4 数字ボタンで G コード番号を入力する

例）受信チャンネル 42 の番組で、G コード番号 58641 を入力する

● 番号を間違えたときは、[Gコード修正/戻る]を押します。1 つ前の桁に戻ります。
● 番号をすべて消すときは、[リセット/取消]を押します。
● 設定をやめるときは、[Gコード]を押します。

5 [Gコード決定]を押す

● リモコンのチャンネル表示を確認してください。

● このとき、本体HDD・DVD 表示部に表示されるチャンネルと違う番号（または「－－」）が、リモコン表示部に表示されます。

6 [＋チャンネル－]で、リモコン表示部のチャンネル表示を変更する

● 本体の表示チャンネルと同じ番号にします。

● CATVなど、外部機器を使ってGコードシステムで予約をするときは、外部機器を接続している外部チャンネル「L1」または「L2」にします。

7 [決定]を押す

● 他の放送局も、手順 **2** ～ **7** をくり返し設定します。

8 リモコンの扉を閉じる

● リモコン表示部が時刻表示に戻ります。
● 訂正したチャンネル表示を確認するときは
再度手順**3**～**5**で、同じ放送局の別の番組のGコード番号を入力し、手順**6**で変更したチャンネルになっているか確認してください。

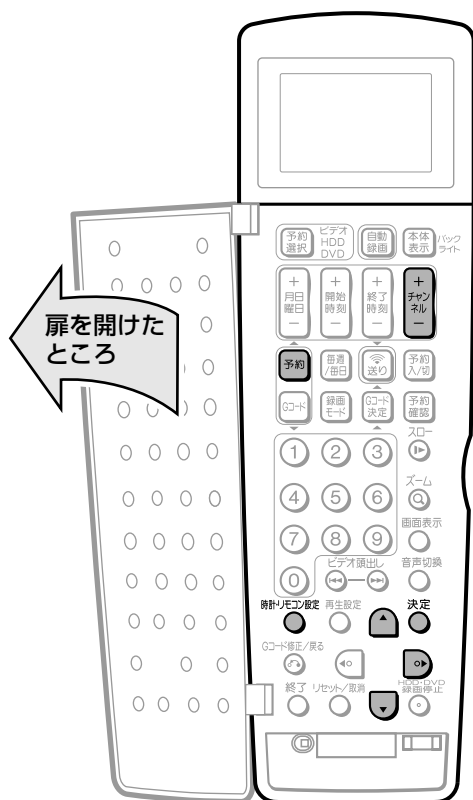
ご注意

● 設定中、約 1 分間何も操作をしないとリモコン表示部が時刻表示に戻ります。その場合、手順 **3** からやり直してください。
● リモコンの時計合わせ（**35**ページ）がされていないと、G コード予約のためのチャンネル設定ができません。時計合わせをしてから操作してください。
● リモコンの乾電池を入れ換えて時刻表示が点滅しているときは、時計合わせをしてから再度設定してください。

G-CODE®
● G コードはジェムスター社の登録商標です。
● Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

リモコンのチャンネルスキップ設定をする

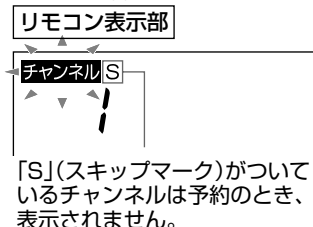
■ リモコンに表示されるチャンネルを本体表示部に表示されるチャンネルに合わせます。
ご使用に合わせてチャンネルの表示をする、しないの設定ができます。

■ この設定をした後は、不要なチャンネルがリモコンに表示されなくなりますので、予約時に便利です。

チャンネルスキップの設定手順

例）本体に表示される3チャンネルに合わせて、リモコンにもチャンネル「3」が表示されるように設定する

1 リモコン扉内の 時計/リモコン設定 を2秒以上押す
- 時計設定表示になります。

2 さらに 時計/リモコン設定 を2回押す
- リモコン表示部がスキップ設定表示になります。

「S」(スキップマーク)がついているチャンネルは予約のとき、表示されません。

3 ▲▼で、本体表示部に表示されるチャンネルを選ぶ

4 ▶で「S」（スキップマーク）を消す
- 予約のとき、「3」チャンネルがリモコン表示部に表示されるようになります。

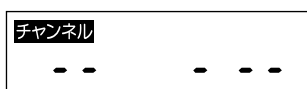
- 本体のチャンネル表示に合わせて、他のチャンネルも手順3～4をくり返し、設定します。
- 「S」（スキップマーク）を表示したい（不要なチャンネルを表示させない）ときは、▶を押します。

5 決定 を押す
- 設定が終了し、リモコン表示部が時刻表示に戻ります。

ご注意
- 設定中、約1分間何も操作をしないとリモコン表示部が時刻表示に戻ります。その場合、手順1から操作し直してください。
- リモコンの時計合わせ（35ページ）がされていないと、スキップ設定表示になりません。時計合わせをしてから操作してください。
- リモコンの乾電池を入れ換えて時刻表示が点滅しているときは、時計合わせをしてから再度設定してください。

設定を確認する

設定の確認手順

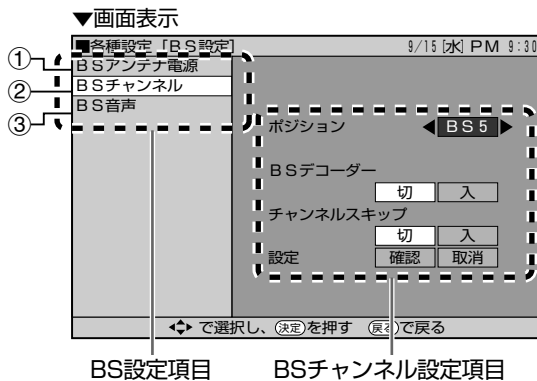
1 リモコン扉内の 予約 を押す
- リモコン表示部が予約設定表示になります。

2 ＋チャンネル－ でリモコンのチャンネル表示を一巡させ、本体のチャンネル表示と合っているか確認する

3 予約 を押す
- リモコン表示部が時刻表示に戻ります。

ヒント
- 手順3でリモコンの扉を閉じても、リモコン表示部が時刻表示に戻ります。
- 本体に表示されないチャンネルは、スキップ設定することをおすすめします。

BS 設定をする

BS 設定画面について

▼画面表示

① BS アンテナ電源（51 ページ）

- BS アンテナへの電源供給を設定します。
「入」: 本機からBSアンテナへの電源を供給します。
「切」: BS アンテナへの電源を供給しません。

② BS チャンネル（52 ページ）

ポジションとは

- BS 放送の放送局を入れる場所です。
- ポジションは、BS1・BS3・BS5・BS7・BS9・BS11・BS13・BS15 があります。

BS デコーダーとは

- WOWOW などの有料放送を視聴するときに、BS デコーダーが必要になります。BS デコーダーを接続したときは、BS デコーダー設定を「入」にします。
- BS デコーダーは、必ず本機の「入力 1 ／デコーダー端子」に接続してください。（31 ページ）

チャンネルスキップとは

- チャンネルスキップを「入」にしておくと選局するときに空きチャンネル（放送のないチャンネル）をとび越して選局できるようになります。
- ポジション BS1・BS3・BS9・BS13・BS15 はチャンネルスキップ「入」に設定されています。

設定とは

- 設定した内容を確認（設定）するかしないかの項目です。「取消」を選ぶと、設定した内容を取り消すことができます。

③ BS 音声（53 ページ）

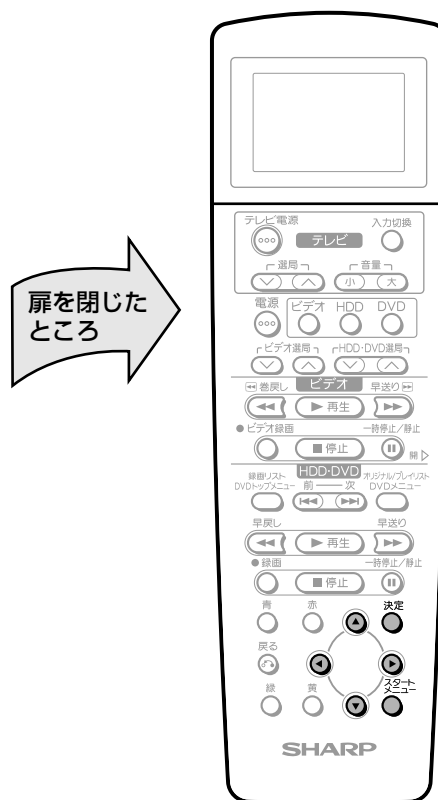
- BS デコーダーを接続したとき、テレビ放送（WOWOW 放送）などを受信するのか、独立音声放送を受信するのかを設定します。

BS アンテナ電源の設定をする

■ 衛星放送を見るためには、BS アンテナへの電源供給が必要です。

■ BSアンテナ線を接続した状況に合わせ、BSアンテナ電源を次のように設定してください。

アンテナの状況	こんな場合	テレビ／チューナーの設定	本機のアンテナ電源設定
個別受信の場合	● テレビが BS 内蔵テレビでないとき	−	入
	● BS 内蔵テレビと接続したとき	切	入
共聴受信の場合	● BS アンテナに直接電源が供給されている共聴受信の場合	切	切

テレビチューナーの設定については、テレビチューナーの取扱説明書をご覧ください。

設定

BS設定をする
リモコンのチャンネルスキップ設定をする

次ページへつづく

BS アンテナ電源の設定手順

1 スタートメニューを押し、スタートメニュー画面を表示する

2 ◀▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

3 ◀▶で「設置調整」を選ぶ

4 ▲▼で「BS 設定」を選び、決定を押す

5 ▲▼で「BS アンテナ電源」を選び、決定を押す

6 ◀▶で 入 か 切 を選び、決定を押す

7 スタートメニューを押す

- 設定画面が消えます。

BS チャンネルを設定する

■ BS デコーダーと接続して WOWOW「BS5」チャンネルをご覧になるときは、「BS5」チャンネルの「BS デコーダー設定」を「入」にします。

BS チャンネルの設定手順

1 スタートメニューを押し、スタートメニュー画面を表示する

2 ◀▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

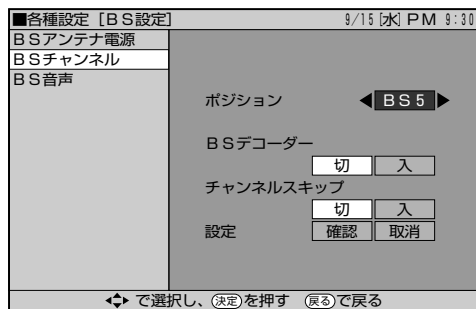
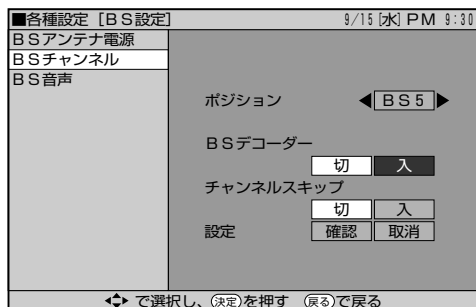
3 ◀▶で「設置調整」を選ぶ

4 ▲▼で「BS 設定」を選び、決定を押す

5 ▲▼で「BS チャンネル」を選び、決定を押す

6 ◀▶で「ポジション」を BS5 にする

7 ▲▼で「BS デコーダー」を選ぶ

次ページの手順へつづく

8 ◀▶で 入 を選び、決定を押す

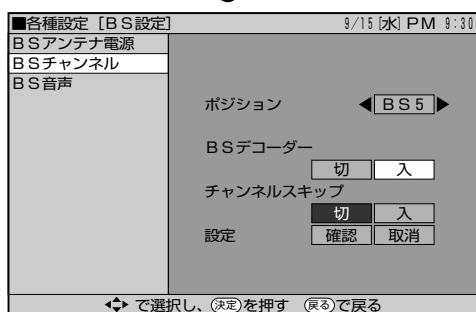
- 変更する前のBSチャンネルは、BSデコーダー「切」に設定しておくことをおすすめします。

9 ▲▼で「チャンネルスキップ」を選ぶ

10 ◀▶で 切 を選び、決定を押す

11 ▲▼で「設定」を選ぶ

12 ◀▶で 確認 を選び、決定を押す

13 スタートメニューを押す
- 設定画面が消えます。

ご注意
- BSデコーダーを接続したチャンネルを視聴する（録画する、録画予約する）ときは、必ずBSデコーダーの電源を「入」にしてください。

おしらせ
- 「BSデコーダー」を「入」に設定しているときは、選局ボタンで操作しても「L1（後面入力1）」チャンネルは選択できません。

BS音声を設定する

■ WOWOW放送などのテレビ放送を視聴するか、独立音声放送を聞くかの設定をします。
- テレビ放送を視聴するとき……「テレビ」
- 独立音声放送を視聴するとき…「独立」

※独立音声放送を聞くときは
デコーダーを接続しているときは、デコーダーも「独立」に設定してください。

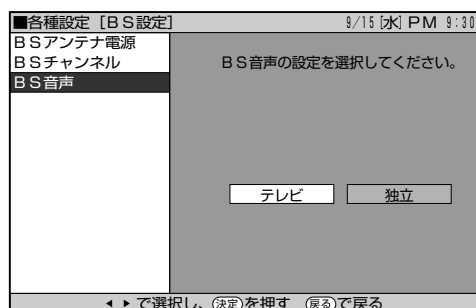
BS音声の設定手順

1 スタートメニューを押し、スタートメニュー画面を表示する

2 ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

3 ◀▶で「設置調整」を選ぶ

4 ▲▼で「BS設定」を選び、決定を押す

5 ▲▼で「BS音声」を選び、決定を押す

6 ◀▶で テレビ か 独立 を選び、決定を押す

7 スタートメニューを押す
- 設定画面が消えます。

設定

BS設定をする（つづき）

本体時計の誤差を自動修正する（ジャストクロック）

■ ジャストクロック機能は、NHK 教育テレビの時報を利用して、本体時計の3分以内の誤差を自動修正する機能です。

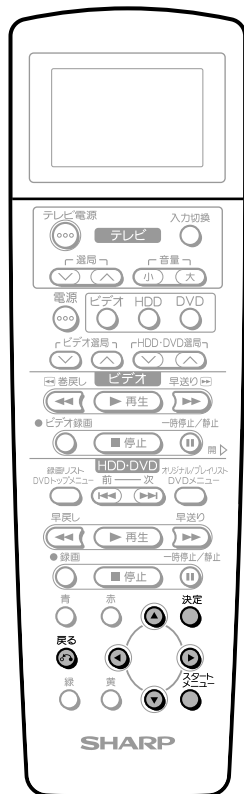
■ 時刻設定チャンネルをNHK 教育テレビに合わせておくと、本機が毎日朝7時、昼12時、夜7時に時報が放送されるかどうかを確認します。そのとき時報が放送されると、それに合わせて誤差を修正します。

ジャストクロックの設定手順

1 (スタートメニュー)を押し、スタートメニュー画面を表示する

2 ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、(決定)を押す

3 ◀▶で「設置調整」を選ぶ

4 ▲▼で「VHF/UHF設定」を選び、(決定)を押す

5 ▲▼で「ジャストクロック」を選び、(決定)を押す

- ジャストクロック設定画面が表示されます。

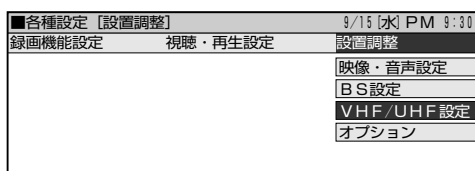
6 ◀▶でジャストクロック 入 を選び、(決定)を押す

- 「時刻設定チャンネル」の欄に移ります。

7 ◀▶でNHK 教育テレビを受信しているチャンネル（本体に表示されるチャンネル番号）に合わせ、(決定)を押す

- 地域コード設定（38ページ）をしたときは、時刻設定チャンネルが自動的にNHK 教育テレビのチャンネルに設定されています。
- (戻る)を押すと、前の画面に戻ります。

8 (スタートメニュー)を押す

- 設定画面が消えます。

ご注意

- ディスクおよびテープの動作を止めてから設定を始めてください。

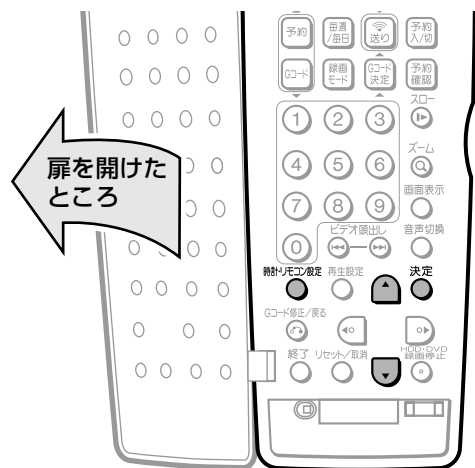
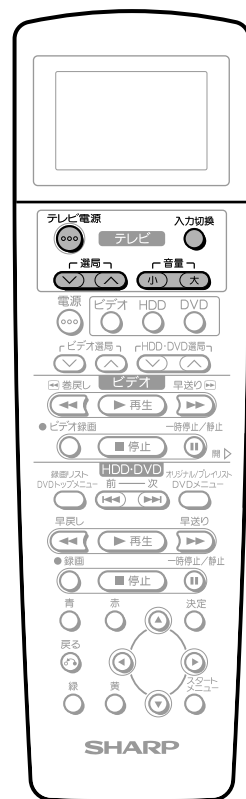
次のような場合は、ジャストクロック機能が正しく働きません。

- 時計合わせ（35ページ）がされていない。
- 本体の時計が3分以上ずれている。
- 時報が放送されなかったとき。
- 時報までの時間が3分を切っているときに本機を使っている（録画予約を含む）。
- 時報と同時に別の音声が混じって放送されたとき。

おしらせ

- ジャストクロック機能は、本機の電源が「切」の状態（またはHDD·DVD、ビデオの両方が予約待機状態）のときに働きます。

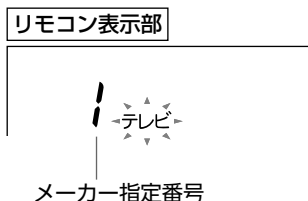
リモコンで各社のテレビを操作する

■ 本機のリモコンは、国内メーカー10社のテレビのリモコンコードを記憶しています。お手持ちのテレビのメーカーに合わせると、本機のリモコンでテレビのチャンネルや音量、電源を操作できます。
工場出荷時は「シャープA」に設定されています。

メーカー指定番号の設定手順

1 リモコン扉内の 時計・リモコン設定 を2秒以上押す

● 時計設定表示になります。

2 さらに 時計・リモコン設定 を3回押す

● リモコン表示部がテレビメーカー設定表示になります。

3 ▲▼でメーカー指定番号を設定し、決定を押す

対応メーカーとその指定番号一覧表

メーカー	指定番号	メーカー	指定番号
シャープA	1	三　菱	8
シャープB	2	日　立	9
シャープC	3	東　芝	10
松下A	4	三洋A	11
松下B	5	三洋B	12
日本ビクター	6	フナイ	13
ソニー	7	AIWA	14

● 設定が完了し、時刻表示に戻ります。

ヒント

● 同じメーカーで指定番号が2つ以上あるものは、順番に試して、テレビの操作ができるものを選んで設定してください。

テレビの操作ができるか確認する

テレビ操作ボタンの動作確認手順

テレビ操作ボタンで、お手持ちのテレビが正しく動作するかを確認する

テレビの電源「入／切」……… テレビ電源
テレビの入力切換 …………… 入力切換
テレビの音量調整 …………… 音量（小）（大）
テレビの選局 ………………… 選局（∨）（∧）

ご注意

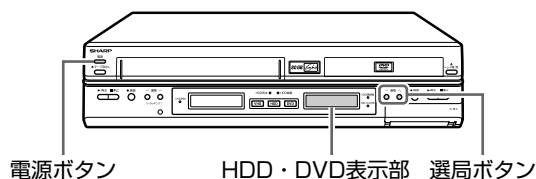
● テレビによっては、メーカー設定をしても本機のリモコンで操作できないものや、一部のボタン操作ができないものがあります。
● 本機のリモコンのテレビ操作ボタンは、市販のメモリーできるマルチタイプのリモコンに転送できない場合があります。この場合は、お使いのテレビのリモコンで転送してください。
● リモコンの乾電池を入れ換えたときは、メーカー設定が「シャープA」に戻ります。再度設定してください。

リモコンコードの切り換えかた

■ 本機にはリモコンで操作するためのリモコンコード（信号）が２種類（「RC1」「RC2」）あります。
■ 本機のリモコンは、当社製の他のDVD機器にも働きます。本機と当社製のDVD機器を並べて使用していて、２台同時に動作してしまうようなときは、本機とリモコンのリモコンコードを切り換えてください。本機だけの操作ができます。
■ 本体とリモコンのリモコンコードは、同じにしてください。工場出荷時、本機は「RC1」に設定されています。

ご注意

- 本体とリモコンのリモコンコードが違うときは、本体HDD･DVD表示部に本体のリモコンコードが点滅表示されます。
  リモコンのリモコンコードを、点滅しているリモコンコードに合わせてください。

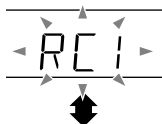
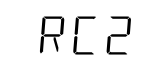
1. 本体のリモコンコードを切り換える

本体のリモコンコードの切り換え手順

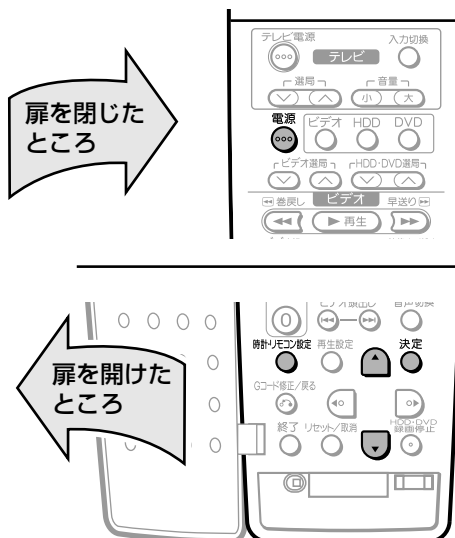
例）リモコンコードを「RC2」に設定する場合

1 本体の電源を押して、本機の電源を「切」にする

2 本体ハードディスク（HDD）・DVD側の選局∨∧を同時に約５秒以上押す

- 本体HDD･DVD表示部に本体のリモコンコードが表示されます。
- ボタンを押すたびに、「RC1」⟷「RC2」と切り換わります。

本体HDD・DVD表示部

- この時点で、リモコンでの本体操作ができなくなります。続いてリモコンのリモコンコードを本体に合わせます。

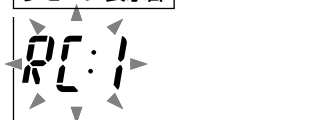
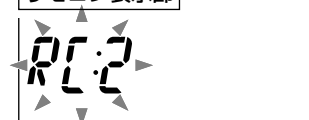
2. リモコンのリモコンコードを切り換える

リモコンのリモコンコードの切り換え手順

1 リモコン扉内の時計･リモコン設定を２秒以上押す

- 時計設定表示になります。

2 さらに時計･リモコン設定を４回押す

- リモコン表示部がリモコンコード設定表示になります。

リモコン表示部

3 ▲▼を押し、「RC2」を選ぶ

リモコン表示部

- 押すたびにリモコンコードが「RC:1」⟷「RC:2」と切り換わります。

4 決定を押す

- 設定が完了します。

5 電源を押して、本機の電源を「入／切」できるか確認する

ご注意

- リモコンの乾電池を交換したときは、リモコンのリモコンコードが「RC:1」に戻ります。
- リモコン側の設定中、約１分間何も操作をしないとリモコン表示部が時刻表示に戻ります。その場合、手順１からやり直してください。

すぐに使う

■ ここでは、基本的な再生と録画方法を、おもに本体のボタンを使って説明しています。メニューなどの操作には、リモコンを使います。

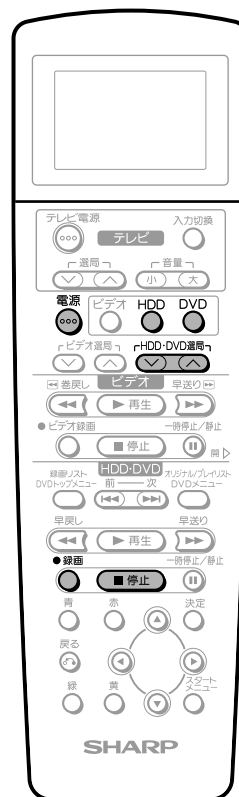
本機の操作について、詳しくは別冊の 2. 操作編 をご覧ください。

ハードディスク（HDD）またはDVDにテレビ番組を録画する

ハードディスク(HDD) | DVD RW VRフォーマット | DVD RW ビデオフォーマット | DVD R | DVD VIDEO | ビデオCD | 音楽用CD | ビデオテープ

■ 本機は、ハードディスク（HDD）やDVD-RW/Rにテレビ番組を録画できます。

- ディスクの種類によっては、録画の操作方法やディスクをセットしたときの動作が異なります。DVD-RW（VRフォーマット）とDVD-RW（ビデオフォーマット）/DVD-Rについては 2. 操作編 9ページをご覧ください。
- 録画モードを切り換えると、録画可能時間を変えることができます。（2. 操作編 10,48ページ）

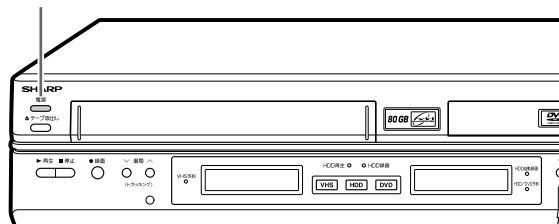
扉を閉じたところ

テレビ番組の録画操作手順

1 例）ハードディスク（HDD）にテレビ番組を録画する

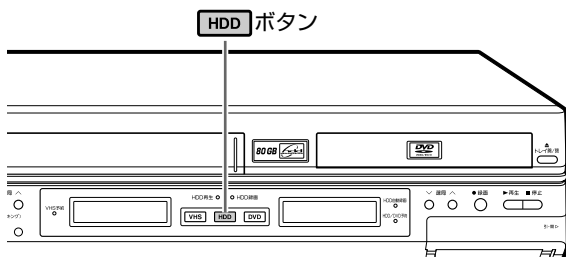
テレビの電源を入れ、入力切換を本機とつないだ外部入力（「ビデオ」など）にする

2 電源 を押し、本機の電源を入れる

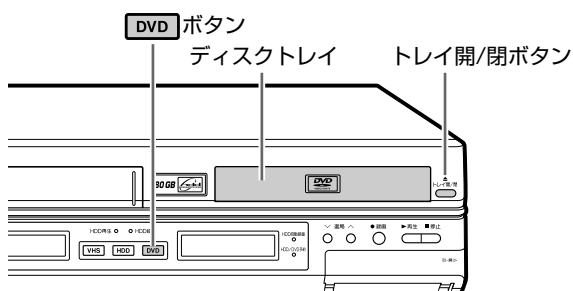
- 電源を入れると、ハードディスク（HDD）・DVDのシステム処理が始まります。システム処理中は本体の HDD ・ DVD が点滅します。
  操作は、本体の HDD ・ DVD の点滅が終わるまで（システム処理終了まで）お待ちください。

電源ボタン

次ページの手順へつづく

3 HDD を押す

- HDD が点灯し、ハードディスク（HDD）の操作ができるようになります。

DVD に録画する場合は

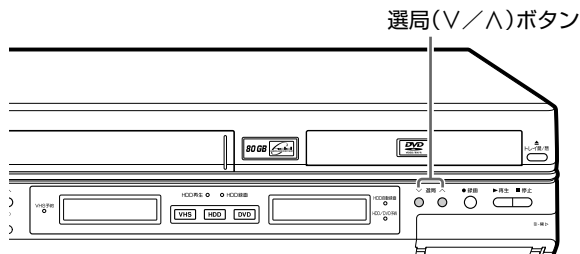
① DVD を押す

② トレイ開/閉 を押し、ディスクトレイを開ける

③ ディスクトレイに録画用のディスクを置く

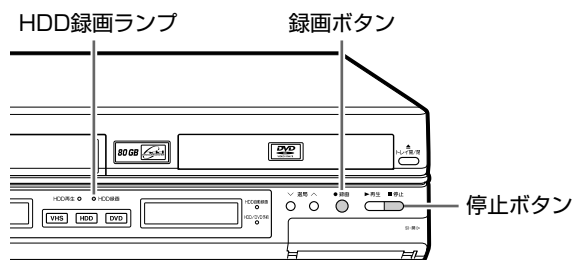
- ラベル印刷面を上にして置きます。

④ トレイ開/閉 を押し、ディスクトレイを閉める

- ディスク読み込み中は、本体 HDD・DVD 表示部の(ディスク表示）が点滅します。
- 未使用の DVD-RW ディスクをセットした場合は、自動的に初期化が行われます。しばらくお待ちください（約 1 分 30 秒）。
  「スタートメニュー」－「初期化／ファイナライズ」－「HDD・DVD 初期化」－「DVD 自動初期化設定」で記録フォーマットを設定します。
  （2. 操作編 135 ページ）

4 ∨ 選局 ∧ を押し、録画したいチャンネルを選ぶ

5 ● 録画 を押す

- 録画が開始されます。

HDD録画ランプ　録画ボタン　停止ボタン

- HDD 録画中は、HDD 録画ランプが点灯します。

6 録画を止めるには、■停止 を押す

7 電源を切るときは

本機の 電源 またはリモコンの 電源 を押し、本機の電源を切る

- 電源を切るためのシステム処理が行われます。その間、本体の HDD・DVD が点滅します。システム処理が終わると、電源が切れます。

ヒント

ハードディスク（HDD）・DVD 側とビデオ（VHS）側の映像・音声出力について

- 本機は再生や録画の操作に応じて、HDD・DVD 側とビデオ側の出力を自動的に切り換えます。
  ただし、HDDとDVD間の出力は HDD・DVD を押して切り換えてください。
- 本機の状態や操作のしかたによっては、自動的に出力が切り換わらない場合があります。このときは、VHS・HDD・DVD のいずれかを押して切り換えてください。

本機で録画した DVD ディスクを他の DVD プレーヤーで再生したいとき

DVD-RW のとき

- DVD-RW（VR フォーマット）に対応していないDVDプレーヤーで再生したいときは、ビデオフォーマットで録画してください。（2. 操作編 9 ページ）
- すべての録画が終了した後、ファイナライズを行ってください。（2. 操作編 10,135 ページ）
- ビデオフォーマットで録画したDVD-RWはファイナライズを行うと追加録画ができません。ファイナライズを解除すれば追加録画が行えます。

DVD-R のとき

- すべての録画が終了した後、ファイナライズを行ってください。（2. 操作編 10,135 ページ）
- DVD-R は、ファイナライズを行うと追加録画ができなくなります。（ディスクの空き容量は関係ありません。）

ハードディスク（HDD）またはDVDに録画した番組を再生する

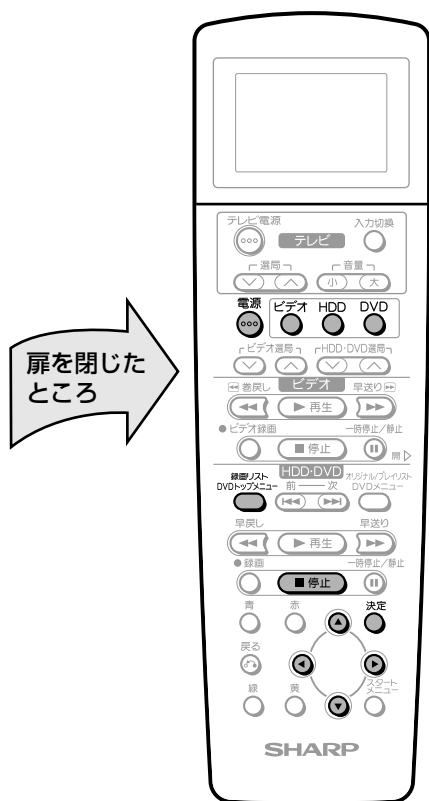
ハードディスク（HDD） DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD ビデオテープ

■ ハードディスク（HDD）やDVD-RW/Rに録画した番組は、テレビ画面に一覧表示された録画リストからタイトルを選んで再生することができます。

ヒント

- ファイナライズをしたビデオフォーマットのDVDを再生するときは、メニューに一覧表示されるタイトルから選んで再生します。

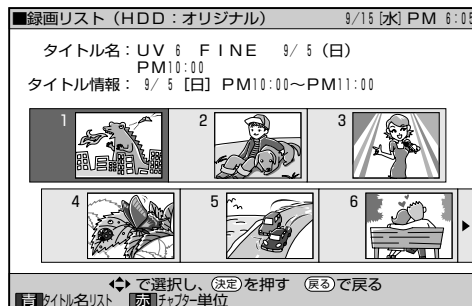
録画したDVDを再生する場合の準備

① 録画したDVDをセットする
- ディスク読み込み中は、本体HDD・DVD表示部の（ディスク表示）が点滅します。
  読み込みが完了すると点灯します。

番組の再生操作手順

1
例）ハードディスク（HDD）に録画した番組を再生する
テレビの電源を入れ、入力切換を本機とつないだ外部入力（「ビデオ」など）にする

2
電源 を押し、本機の電源を入れる
- 電源を入れると、ハードディスク（HDD）・DVDのシステム処理が始まります。システム処理中は本体の HDD・DVD が点滅します。
  操作は、本体の HDD・DVD の点滅が終わるまで（システム処理終了まで）お待ちください。

3
HDD を押す
- HDD が点灯し、ハードディスク（HDD）の操作ができるようになります。
- DVDを再生する場合は、DVD を押します。

4
録画リスト DVDトップメニュー を押す
- 録画リスト画面が表示されます。

- **DVD-RW（ビデオフォーマット）またはDVD-Rでファイナライズをしている場合は、タイトルメニュー画面が表示されます。**

5
▲▼◀▶で再生したいタイトルを選ぶ
- タイトルメニュー画面のときは、▲▼でタイトル名を選びます。

6
決定 を押す
- 選んだタイトルの再生が始まります。
- HDD再生中は、本体前面のHDD再生ランプが点灯します。

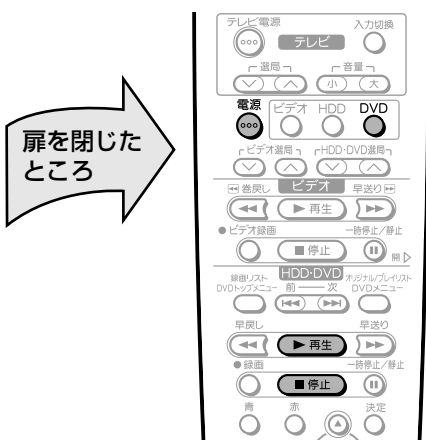
7
再生を止めるにはHDD・DVD部の■停止を押す

ヒント

ハードディスク（HDD）・DVD側とビデオ（VHS）側の映像・音声出力について

- 本機は再生や録画の操作に応じて、HDD・DVD側とビデオ側の出力を自動的に切り換えます。
  ただし、HDDとDVD間の出力は HDD・DVD を押して切り換えてください。
- 本機の状態や操作のしかたによっては、自動的に出力が切り換わらない場合があります。このときは、VHS・HDD・DVD のいずれかを押して切り換えてください。

市販の DVD ビデオまたは CD を再生する

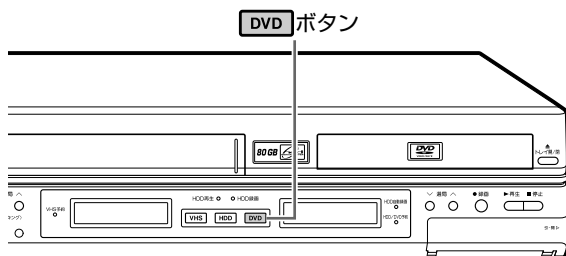
ハードディスク（HDD） DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R **DVD VIDEO** **ビデオ CD** **音楽用 CD** ビデオ テープ

ディスクの再生手順

1 テレビの電源を入れ、入力切換を本機とつないだ外部入力（「ビデオ」など）にする

2 電源を押し、本機の電源を入れる

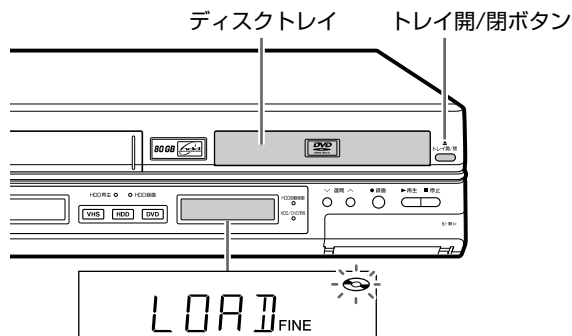
- 電源を入れると、ハードディスク（HDD）・DVDのシステム処理が始まります。システム処理中は本体の HDD・DVD が点滅します。
  操作は、本体の HDD・DVD の点滅が終わるまで（システム処理終了まで）お待ちください。

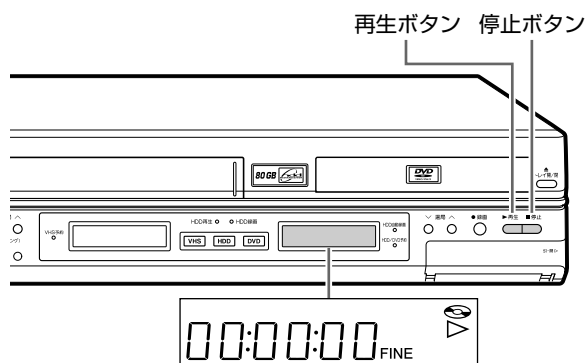
3 DVD を押す

- DVD が点灯し、DVDの操作ができるようになります。

4 トレイ開/閉 を押し、ディスクトレイを開ける

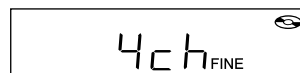
5 ディスクトレイにディスクを置く

- ラベル印刷面を上にして置きます。
- ディスクの両面に記録されている場合は、再生面を下にして置きます。

6 トレイ開/閉 を押し、ディスクトレイを閉める

- ディスク読み込み中は、本体HDD・DVD表示部の（ディスク表示）が点滅します。
  読み込みが完了すると点灯します。
- ディスクによっては、自動的に再生が始まるディスクもあります。

7 再生 を押す

- 再生が始まります。（再生カウンターが表示されます。）

8 再生を止めるには 停止 を押す

- 再生が止まります。（選局しているチャンネルが表示されます。）

ヒント

- リモコンで操作するときは、リモコンのHDD·DVD部の各ボタンを使って操作してください。
- 手順7で 再生 を押したとき、ディスクによってはテレビ画面にメニュー画面が表示されることがあります。そのときは表示されたメニュー画面に従って操作を行い、再生をしてください。

ハードディスク（HDD）・DVD 側とビデオ（VHS）側の映像・音声出力について

- 本機は再生や録画の操作に応じて、HDD・DVD 側とビデオ側の出力を自動的に切り換えます。
  ただし、HDDとDVD間の出力は HDD・DVD を押して切り換えてください。
- 本機の状態や操作のしかたによっては、自動的に出力が切り換わらない場合があります。このときは、VHS・HDD・DVD のいずれかを押して切り換えてください。

テープにテレビ番組を録画する

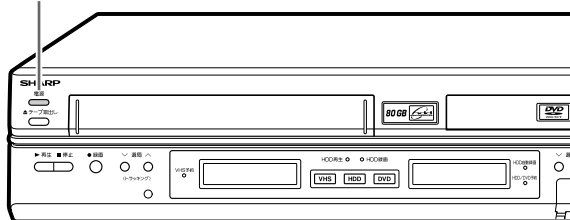
ハードディスク（HDD） DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD ビデオテープ

番組の録画操作手順

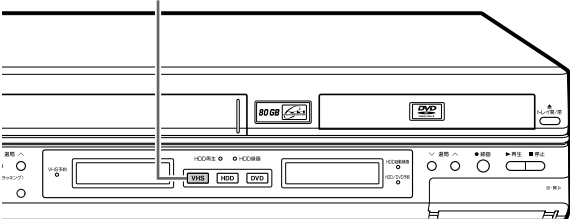
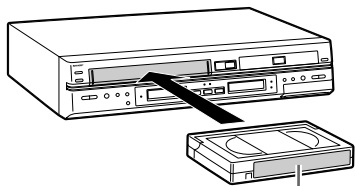
1 テレビの電源を入れ、入力切換を本機の共通出力端子と接続した外部入力（「ビデオ」など）にする

2 電源を押し、本機の電源を入れる

- 電源を入れると、ハードディスク（HDD）・DVDのシステム処理が始まります。システム処理中は本体のHDD・DVDが点滅します。
  操作は、本体のHDD・DVDの点滅が終わるまで（システム処理終了まで）お待ちください。

電源ボタン

3 VHSを押す

- VHSが点灯します。

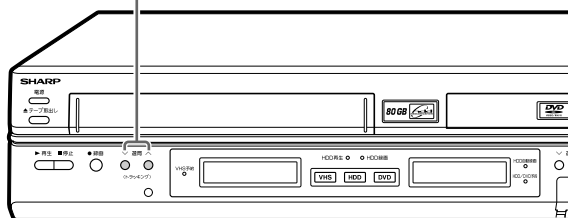
ビデオ（VHS）ボタン

4 ビデオテープの中央部をゆっくり押して録画用のビデオテープを入れる

テープが見える面を上にして
テープ背ラベルを手前にします。

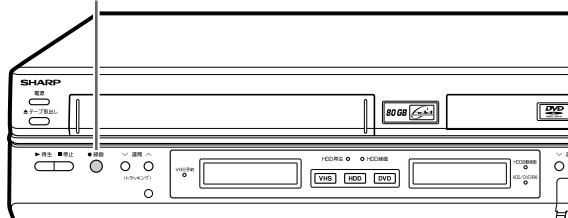
- 本体ビデオ表示部に「[oo]」が表示されます。
- ツメの折れたビデオテープには録画できません。●録画を押したとき、自動的に排出されます。（オートキャンセラー）

警告 ビデオテープ挿入口に異物を入れないでください。火災・感電の原因となります。

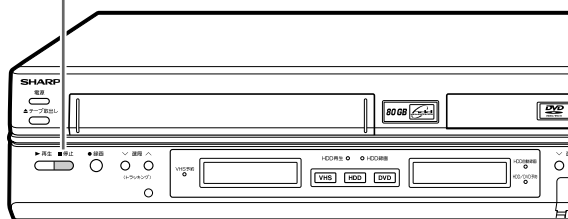
注意 小さなお子さまがビデオテープ挿入口から、手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。

5 選局∨∧（トラッキング）を押し、録画したいチャンネルを選ぶ

選局（∨／∧）ボタン

6 ●録画を押す

録画ボタン

- 録画が始まります。

7 録画を止めるには■停止を押す

停止ボタン

おしらせ

- ビデオテープが最後まで録画されると、自動的に巻戻しが始まります。巻戻しが終わるとテープが出てきます。（オートリワインド）

ヒント

ハードディスク（HDD）・DVD側とビデオ（VHS）側の映像・音声出力について

- 本機は再生や録画の操作に応じて、HDD・DVD側とビデオ側の出力を自動的に切り換えます。
  ただし、HDDとDVD間の出力はHDD・DVDを押して切り換えてください。
- 本機の状態や操作のしかたによっては、自動的に出力が切り換わらない場合があります。このときは、VHS・HDD・DVDのいずれかを押して切り換えてください。

テープを再生する

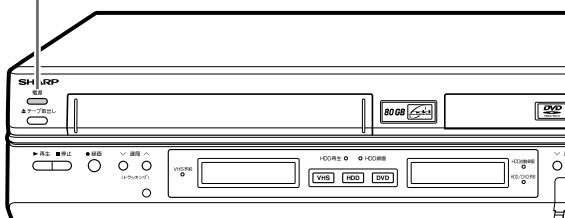
ハードディスク（HDD） DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD **ビデオテープ**

テープの再生操作手順

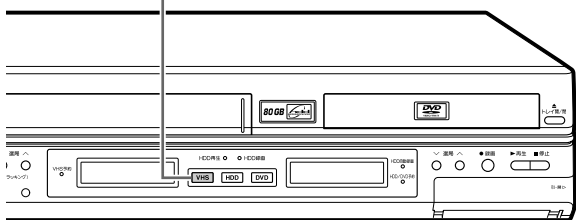
1 テレビの電源を入れ、入力切換を本機の共通出力端子と接続した外部入力（「ビデオ」など）にする

2 電源を押し、本機の電源を入れる

- 電源を入れると、ハードディスク（HDD）・DVDのシステム処理が始まります。システム処理中は本体の HDD・DVD が点滅します。
  操作は、本体の HDD・DVD の点滅が終わるまで（システム処理終了まで）お待ちください。

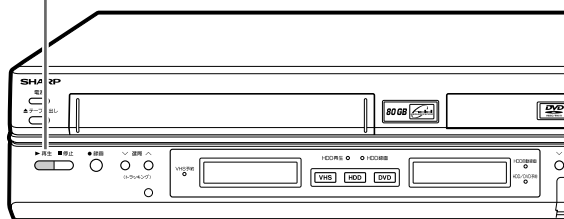
電源ボタン

3 VHS を押す

- VHS が点灯します。

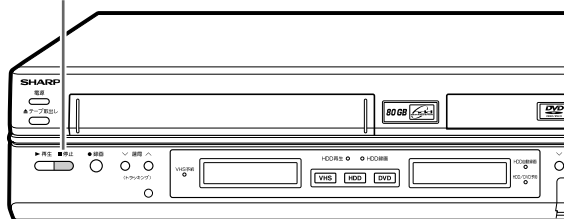
ビデオ（VHS）ボタン

4 ビデオテープの中央部をゆっくり押して入れる

- 本体ビデオ表示部に「[oo]」が表示されます。
- ツメの折れたビデオテープを入れたときは、自動的に再生が始まります。（オート再生）
- テープを取り出すときは、テープ取出し を押して出てきたテープを水平に取り出します。

5 ▶再生 を押す

再生ボタン

- 再生が始まります。

6 再生を止めるには ■停止 を押す

停止ボタン

おしらせ

- 再生をしてビデオテープが最終（終端）まで到達すると、自動的にテープの最初（始端）まで巻き戻しされ、テープが出てきます。（オートリワインド）
- ビデオテープの片側を押したり、無理に早く入れたりしたときにテープが正しく入らず、つまる場合があります。このようなときはしばらくお待ちください。ビデオテープが自動的に出てきます。（オートイジェクト）
- S-VHS の市販ソフトも楽しめます。
- S-VHS の再生はできますが、本来の高画質（水平解像度400 本以上）は得られません。
- S-VHS 録画はできません。
- 再生および特殊再生（スロー、コマ送り）時に、画面ノイズや乱れが出る場合もあります。
- 本機の電源が「切」のとき、ビデオテープを入れると自動的に電源が入ります。（オートパワーオン）

ヒント

- リモコンで操作をするときは、リモコンの ビデオ 部の各ボタンを使って操作してください。

ハードディスク（HDD）・DVD 側とビデオ（VHS）側の映像・音声出力について

- 本機は再生や録画の操作に応じて、HDD・DVD 側とビデオ側の出力を自動的に切り換えます。
  ただし、HDDとDVD間の出力は HDD・DVD を押して切り換えてください。
- 本機の状態や操作のしかたによっては、自動的に出力が切り換わらない場合があります。このときは、VHS・HDD・DVD のいずれかを押して切り換えてください。

索　引

● 製品についてのお問合せは…

お客様相談センター	東日本相談室　TEL **043-297-4649**　FAX **043-299-8280**
	西日本相談室　TEL **06-6621-4649**　FAX **06-6792-5993**
≪受付時間≫　月曜～土曜：午前9時～午後6時　日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）	

● 修理のご相談は…	2. 操作編 **146**ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

● シャープホームページ	**http://www.sharp.co.jp/**

シャープ株式会社

本　　　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
AVシステム事業本部　〒329-2193　栃木県矢板市早川町174番地

Printed in Malaysia

TINS-B330WJZZ Ⓑ
04P05-MMK